

# 県道長井古座線 八郎山トンネル技術検討委員会

## 第2回委員会資料

### 目 次

別紙①；現況断面図に対する設計覆工コンクリート厚（各測点）	1
別紙②；現況断面図に対する設計覆工コンクリート厚（覆工コンクリート撤去箇所）	52

令和5年12月20日

和歌山県県土整備部道路局道路建設課

# 断面図(1) S=1:30

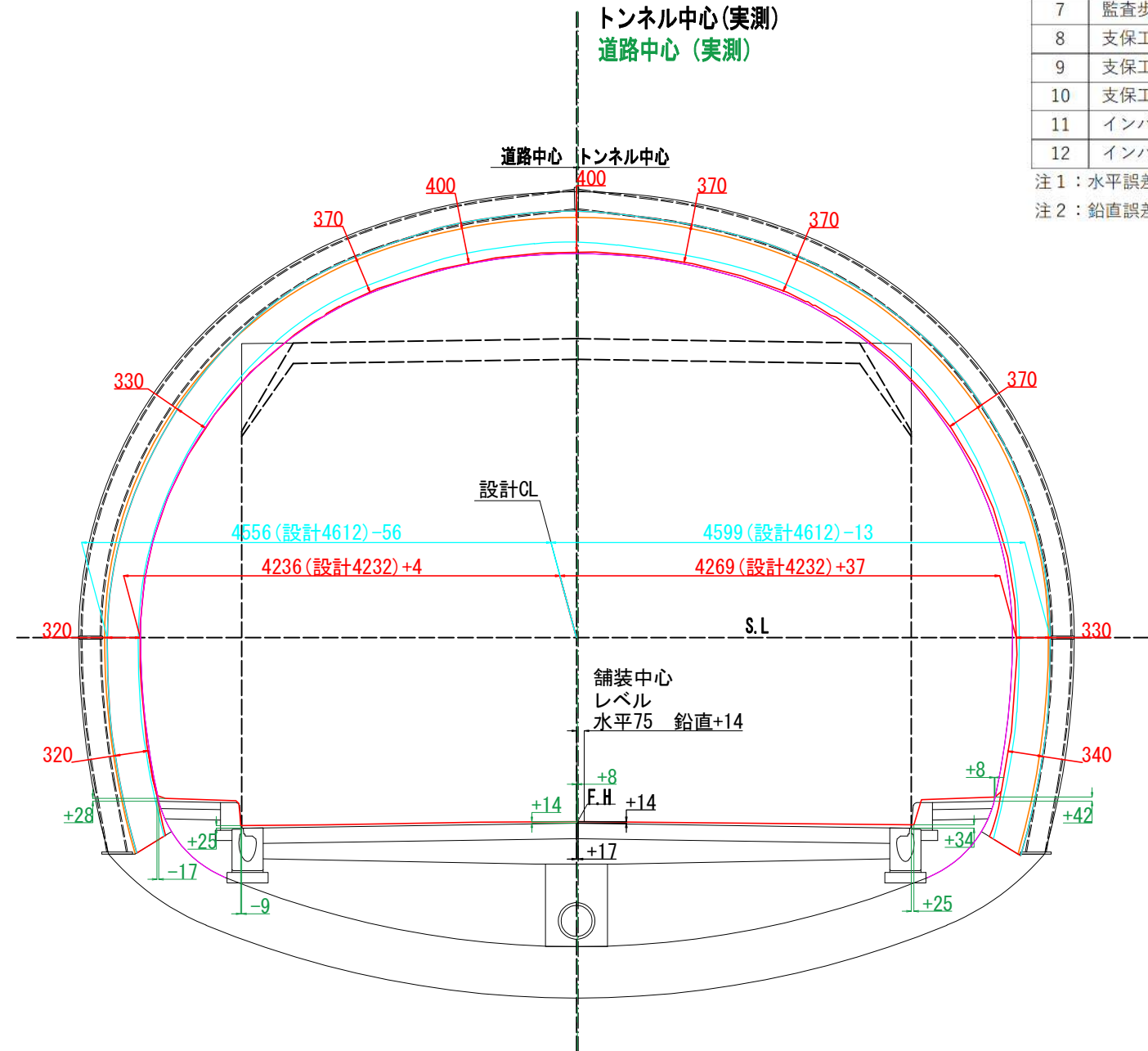
## 断面 DIII-2

### NO. 109

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	+17	+14	
2	道路中心	+8	+14	
3	舗装中心	+75	+14	センターから右に75mmレベル
4	道路端(右)	+25	+34	側溝と縁石の交点
5	道路端(左)	-9	+25	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊(右端)	+8	+42	
7	監査歩廊(左端)	-17	+28	
8	支保工前面(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面(天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
 注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



#### 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=350
- : 現況覆工コンクリート



# 断面図(3)

S=1:30

断面 DI-b-1

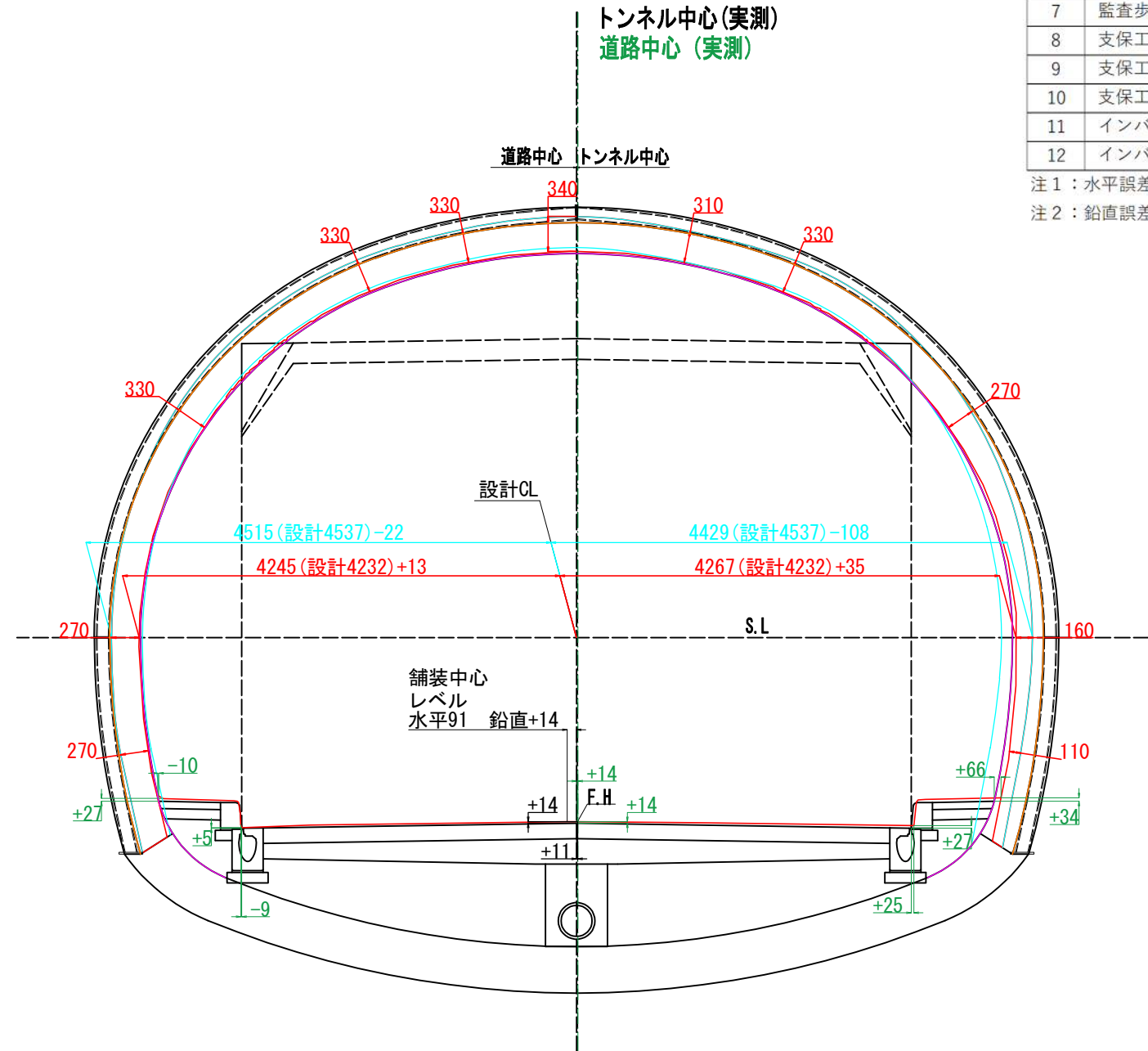
NO.111

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	+11	+14	
2	道路中心	+14	+14	
3	舗装中心	-91	+14	センターから左に91mmレベル
4	道路端(右)	+25	+27	側溝と縁石の交点
5	道路端(左)	-9	+5	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊(右端)	+66	+34	
7	監査歩廊(左端)	-10	+27	
8	支保工前面(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面(天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図(4)

S=1:30

断面 DI-b-1

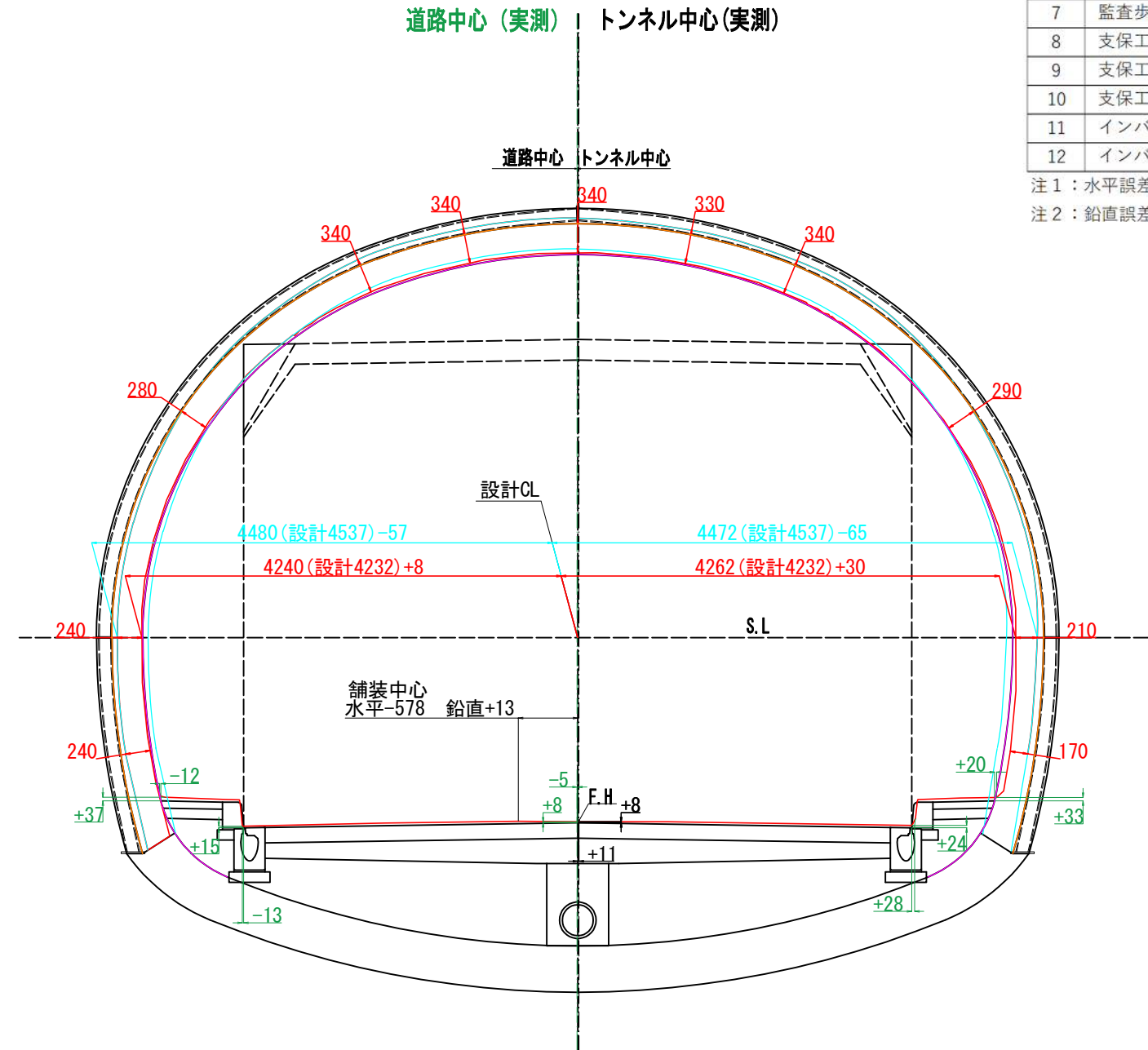
NO.112

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	+11	+8	
2	道路中心	-5	+8	
3	舗装中心	-578	+13	
4	道路端(右)	+28	+24	側溝と縁石の交点
5	道路端(左)	-13	+15	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊(右端)	+20	+33	
7	監査歩廊(左端)	-12	+37	
8	支保工前面(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面(天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (5)

S=1:30

断面 CII-b

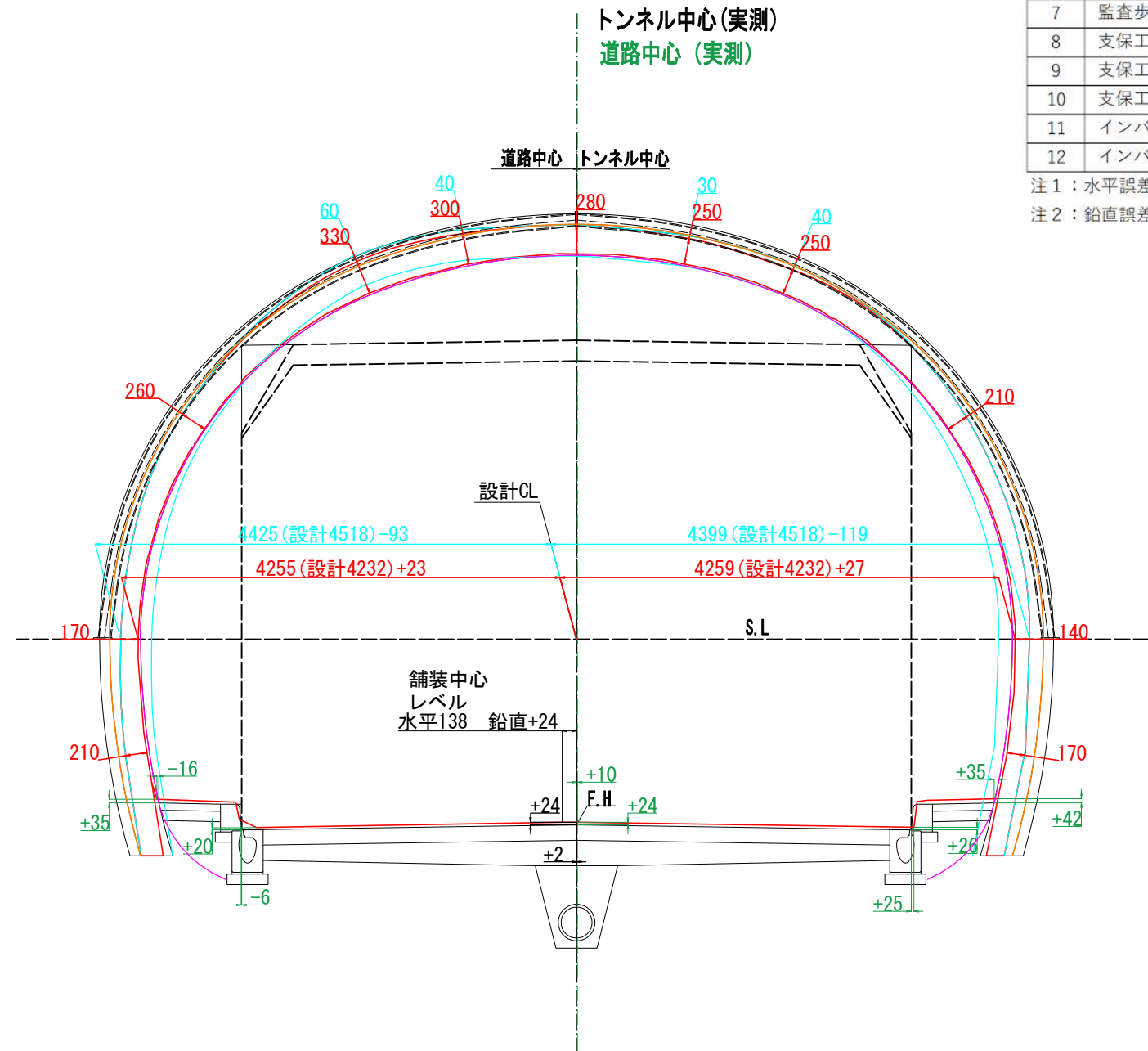
NO. 113

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	+2	+24	
2	道路中心	+10	+24	
3	舗装中心	-138	+24	センターから左に138mmレベル
4	道路端 (右)	+25	+26	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-6	+20	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	+35	+42	
7	監査歩廊 (左端)	-16	+35	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図(6)

S=1:30

断面 DI-b-1

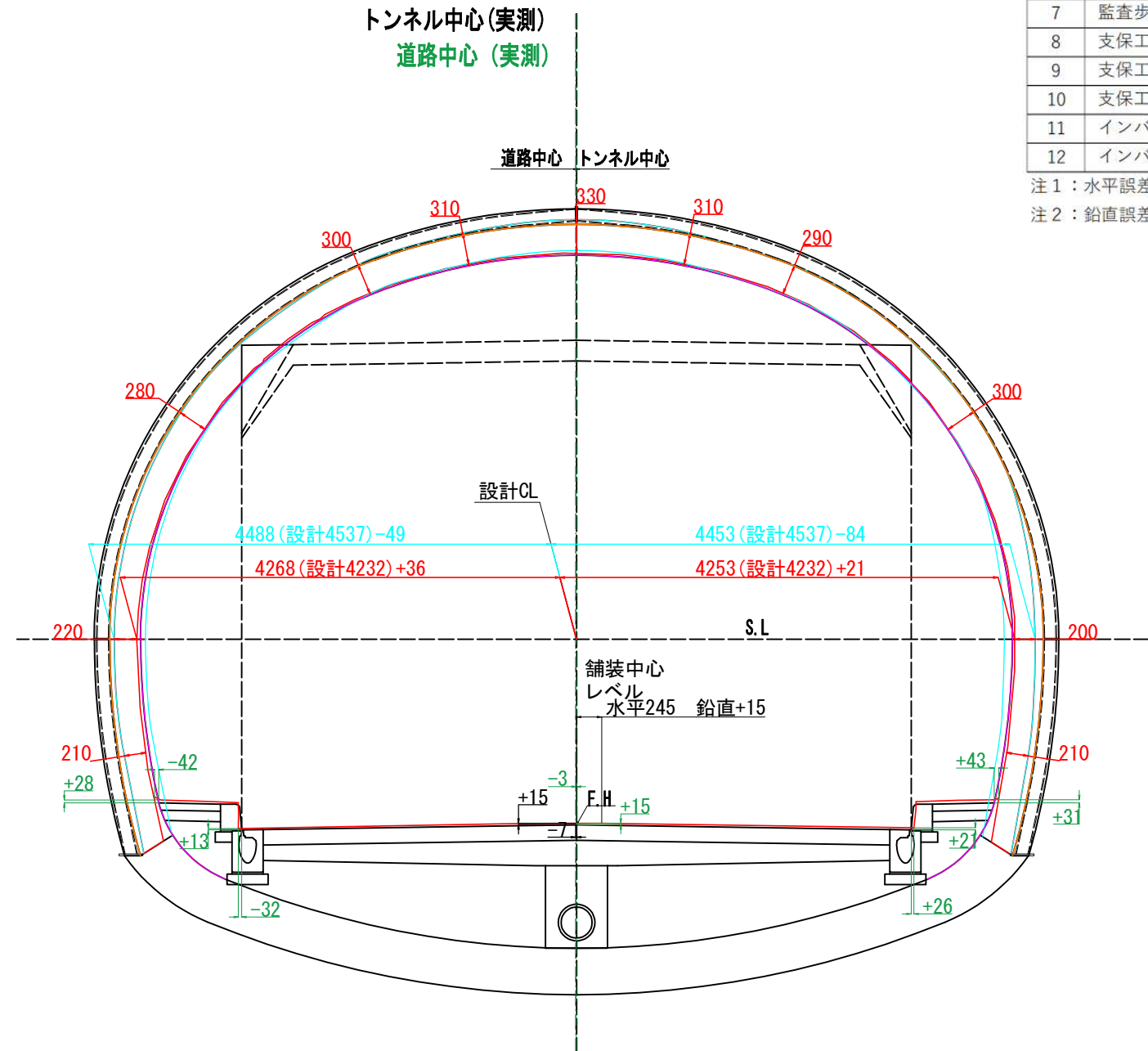
NO. 114

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-7	+15	
2	道路中心	-3	+15	
3	舗装中心	+245	+15	センターから右に245mmレベル
4	道路端(右)	+26	+21	側溝と縁石の交点
5	道路端(左)	-32	+13	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊(右端)	+43	+31	
7	監査歩廊(左端)	-42	+28	
8	支保工前面(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面(天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図(7)

S=1:30

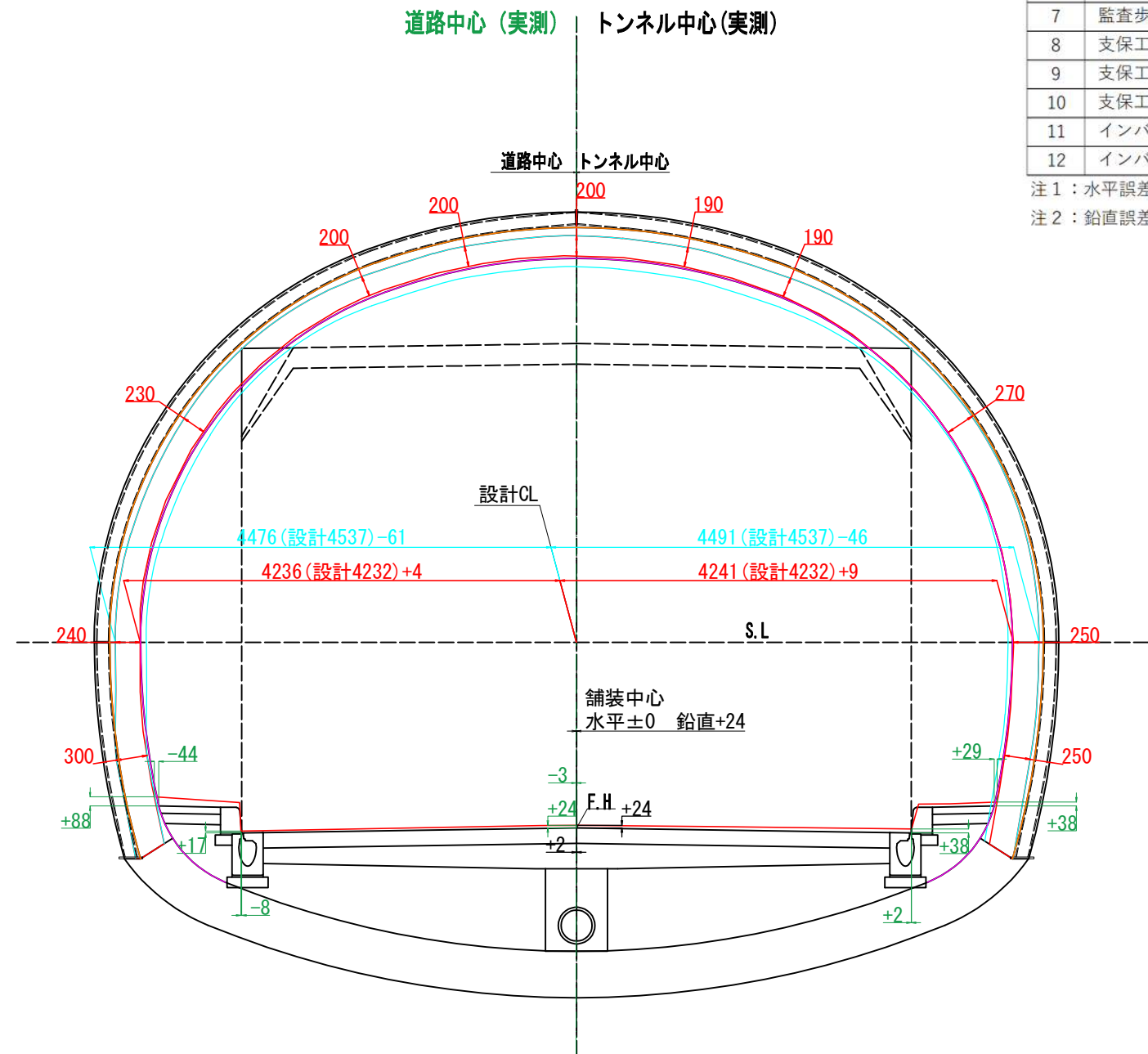
断面 DI-b-1

NO. 115

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	+2	+24	
2	道路中心	-3	+24	
3	舗装中心	±0	+24	
4	道路端(右)	+2	+38	側溝と縁石の交点
5	道路端(左)	-8	+17	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊(右端)	+29	+38	
7	監査歩廊(左端)	-44	+88	
8	支保工前面(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面(天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



<現況断面図に対する設計覆エコンクリート厚 ※覆エコンクリート撤去箇所>

# 支保工形状断面図 (1) S=1:30

断面 DI-b-1

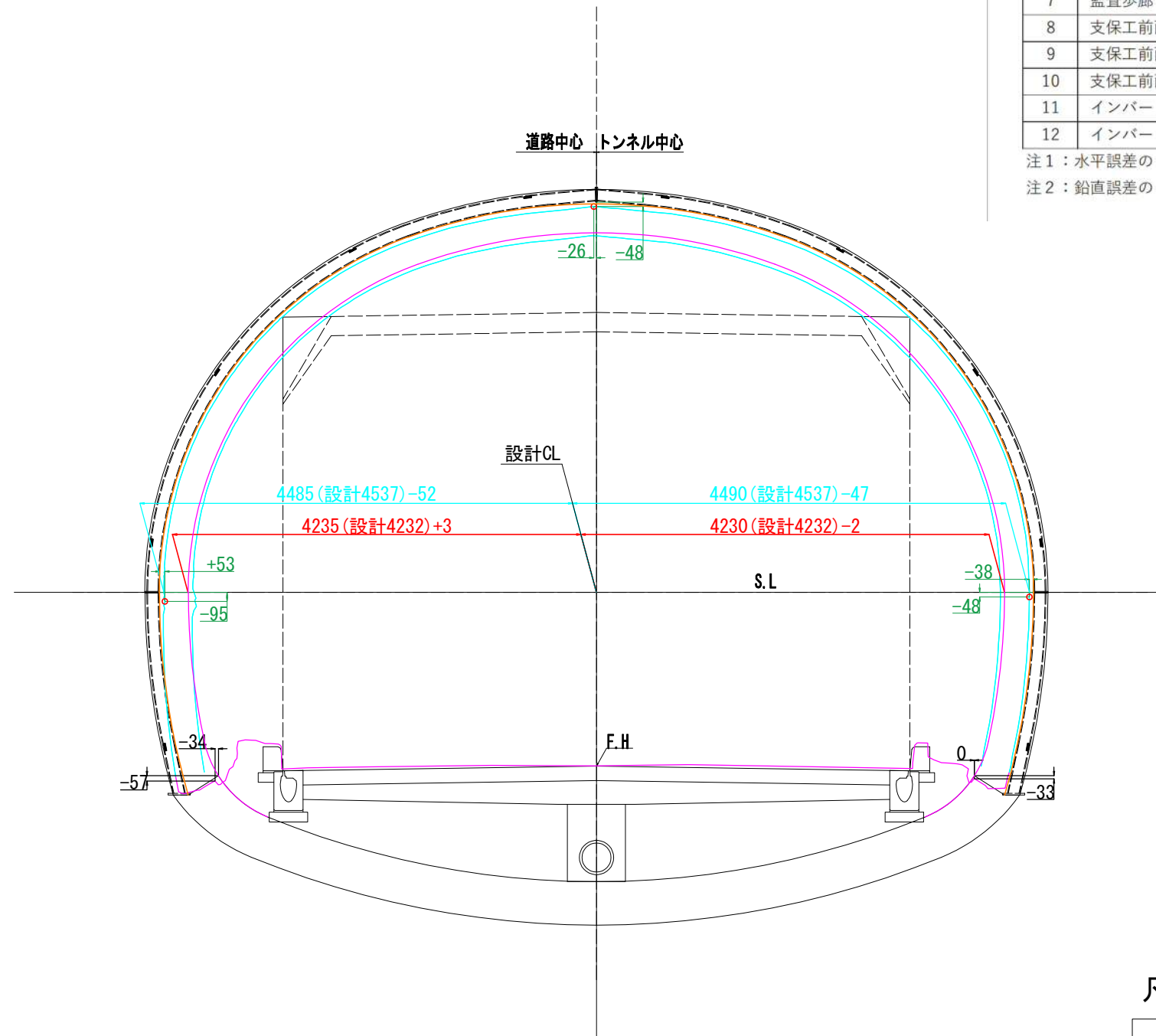
S014-1  
NO. 115+10.011

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-38	-48	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	+53	-95	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-26	-48	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	±0	-33	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-34	-57	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図(9)

S=1:30

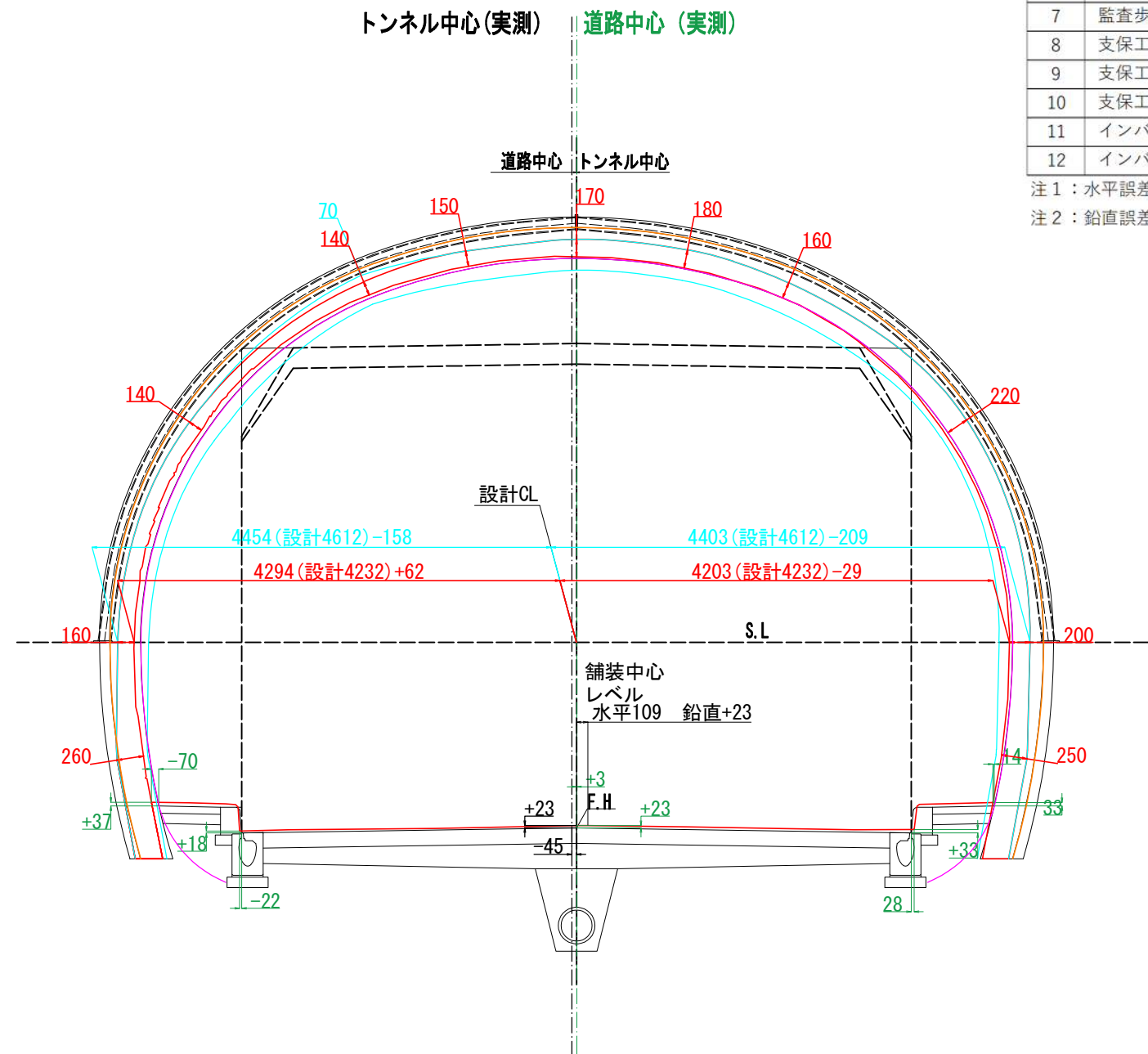
断面 CII-b

NO.117

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-45	+23	
2	道路中心	+3	+23	
3	舗装中心	+109	+23	センターから右に109mmレベル
4	道路端(右)	+28	+33	側溝と縁石の交点
5	道路端(左)	-22	+18	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊(右端)	+14	+33	
7	監査歩廊(左端)	-70	+37	
8	支保工前面(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面(天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート(右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート(左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (10)

S=1:30

断面 DI-b-1

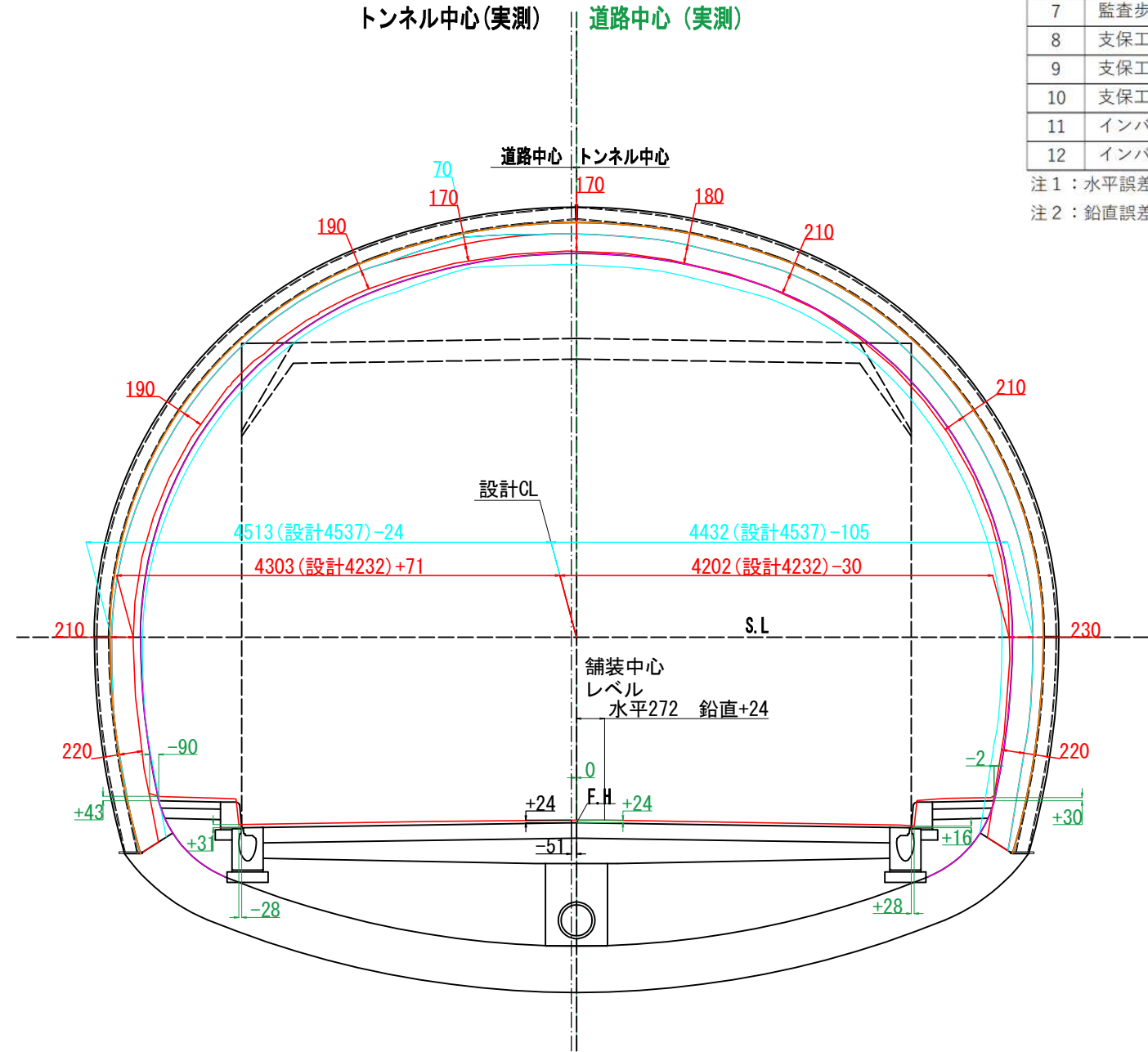
NO. 118

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-51	+24	
2	道路中心	±0	+24	
3	舗装中心	+272	+24	センターから右に272mmレベル
4	道路端 (右)	+28	+16	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-28	+31	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-2	+30	
7	監査歩廊 (左端)	-90	+43	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

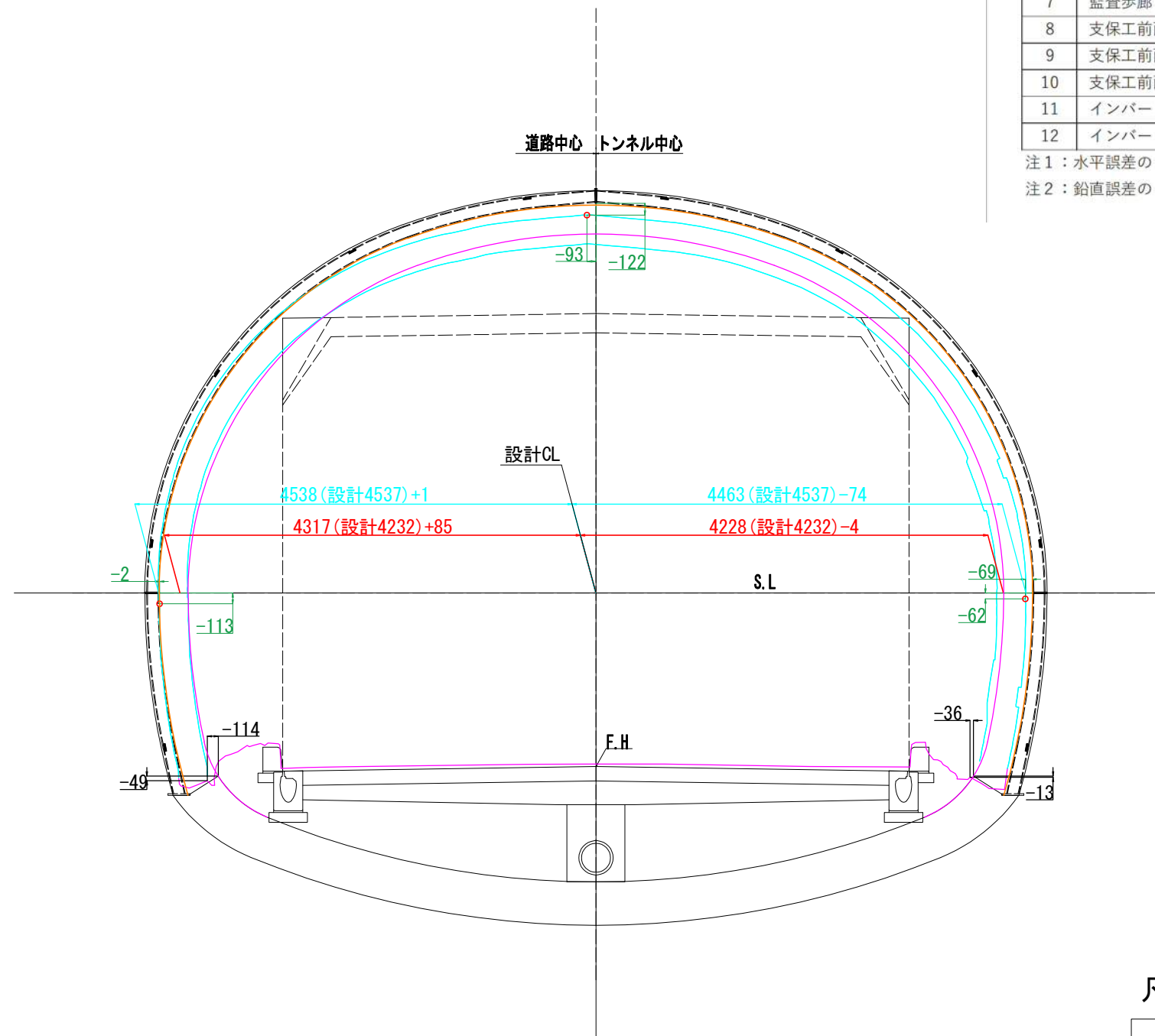
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 支保工形状断面図 (4) S=1:30

断面 DI-b-1

S021-1  
NO. 119+10.774



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-69	-62	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-2	-113	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-93	-122	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-36	-13	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-114	-49	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (5) S=1:30

断面 DI-b-1

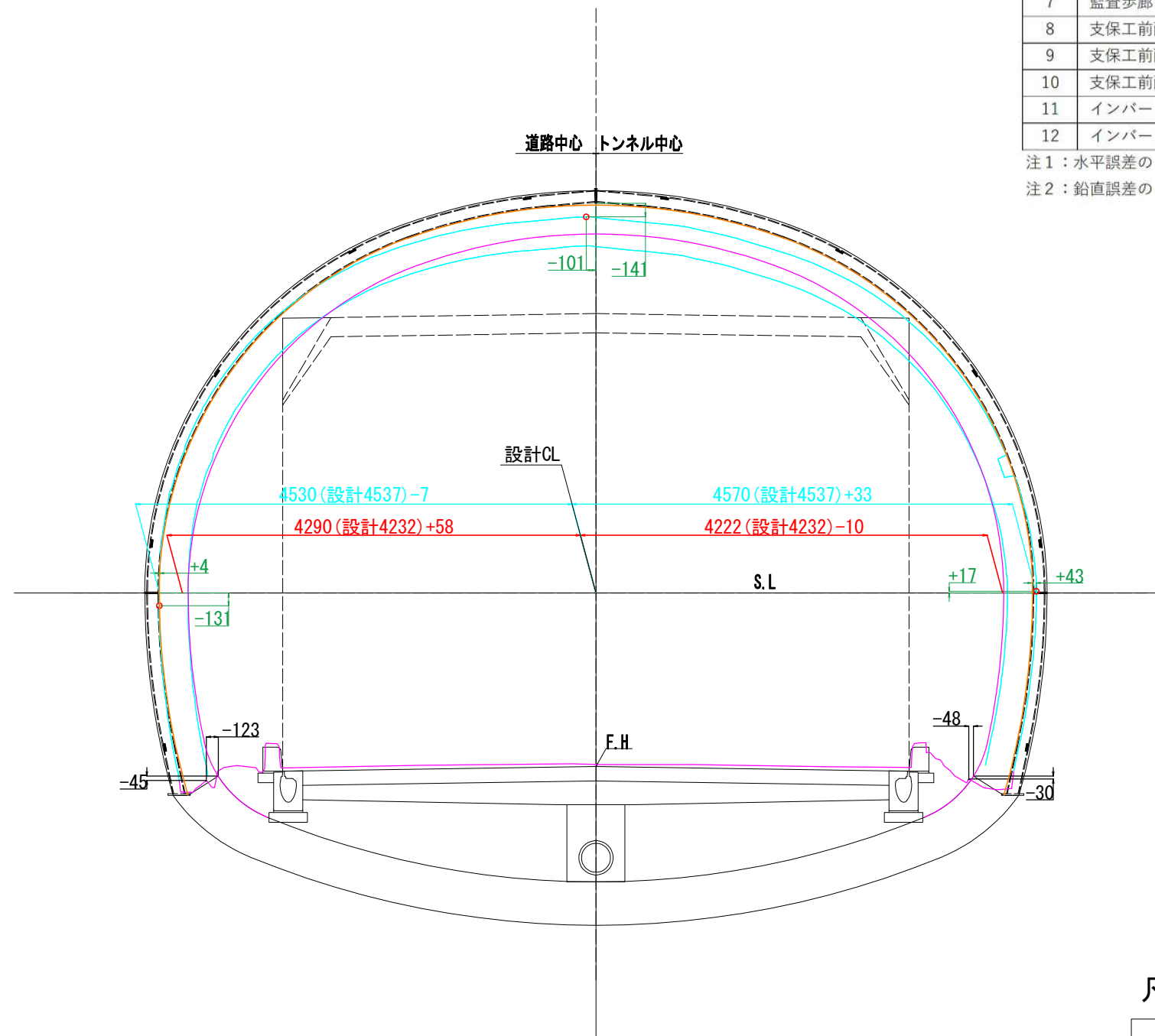
S021-2  
NO. 119+11.681

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	+43	+17	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	+4	-131	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-101	-141	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-48	-30	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-123	-45	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- (Cyan line) : 設計内空面
- (Orange line) : 覆工厚 t=300
- (Light Blue line) : 現況覆エコンクリート



# 断面図 (12)

S=1:30

断面 DI-b-1

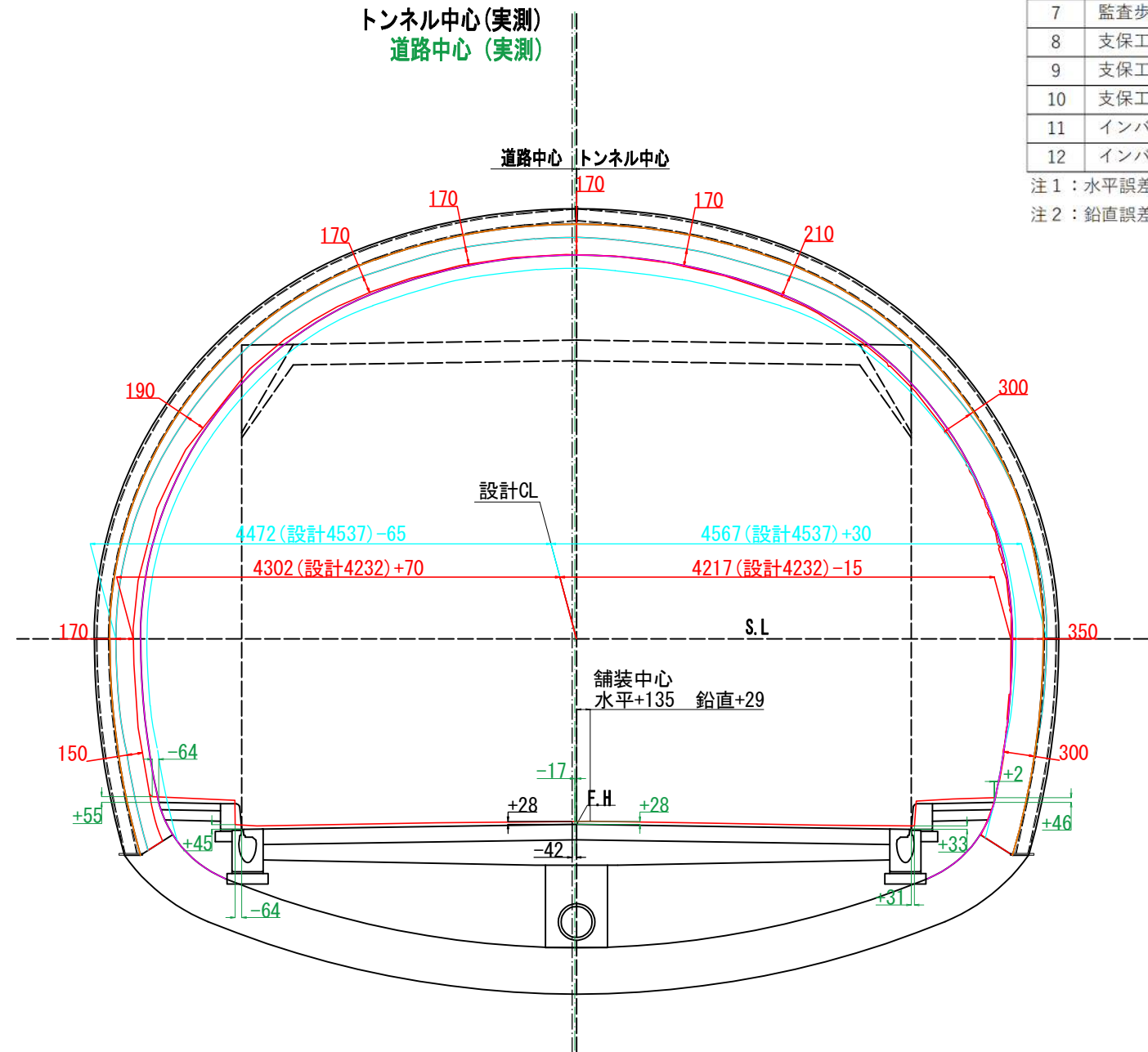
NO. 120

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-42	+28	
2	道路中心	-17	+28	
3	舗装中心	+135	+29	
4	道路端 (右)	+31	+33	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-64	+45	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	+2	+46	
7	監査歩廊 (左端)	-64	+55	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 断面図 (13)

S=1:30

断面 DI-b-1

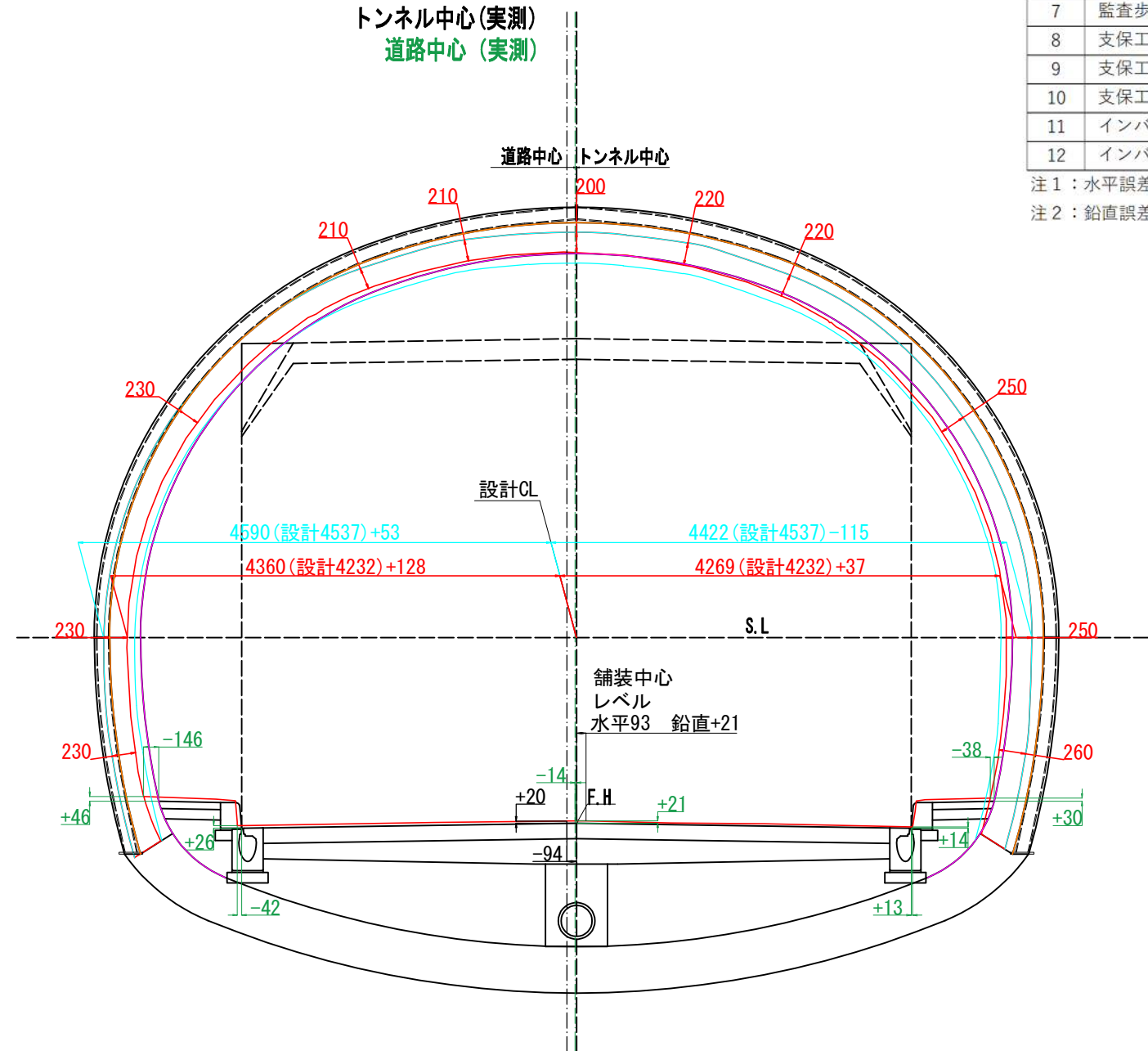
NO. 121

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-94	+20	
2	道路中心	-14	+21	
3	舗装中心	+93	+21	センターから右に93mmレベル
4	道路端 (右)	+13	+14	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-42	+26	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-38	+30	
7	監査歩廊 (左端)	-146	+46	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (14)

S=1:30

断面 DI-b-1

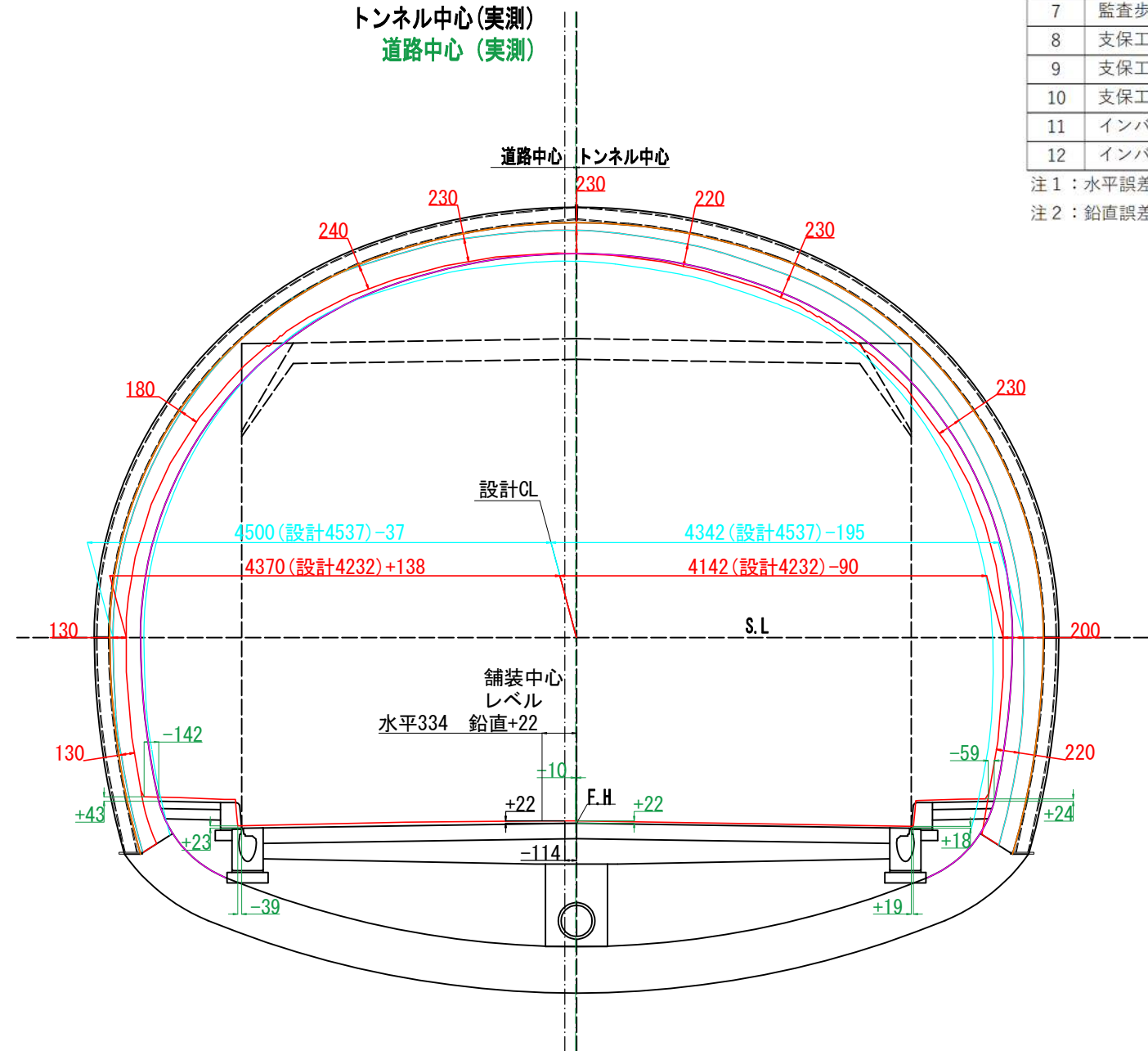
NO. 122

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-114	+22	
2	道路中心	-10	+22	
3	舗装中心	-334	+22	センターから左に334mmレベル
4	道路端 (右)	+19	+18	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-39	+23	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-59	+24	
7	監査歩廊 (左端)	-142	+43	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆工コンクリート

# 断面図 (15)

S=1:30

断面 DI-b-1

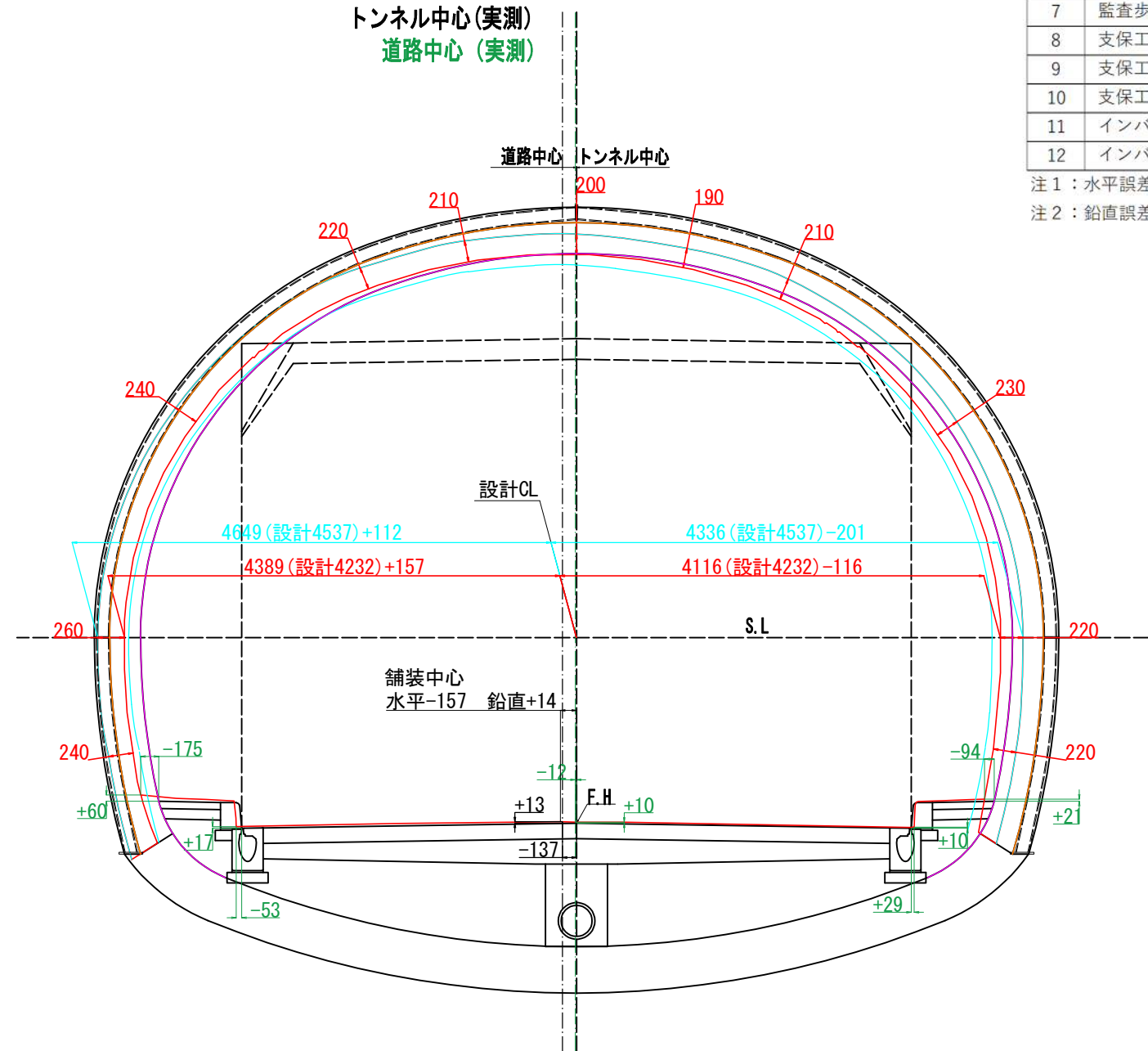
NO. 123

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-137	+13	
2	道路中心	-12	+10	
3	舗装中心	-157	+14	
4	道路端 (右)	+29	+10	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-53	+17	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-94	+21	
7	監査歩廊 (左端)	-175	+60	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

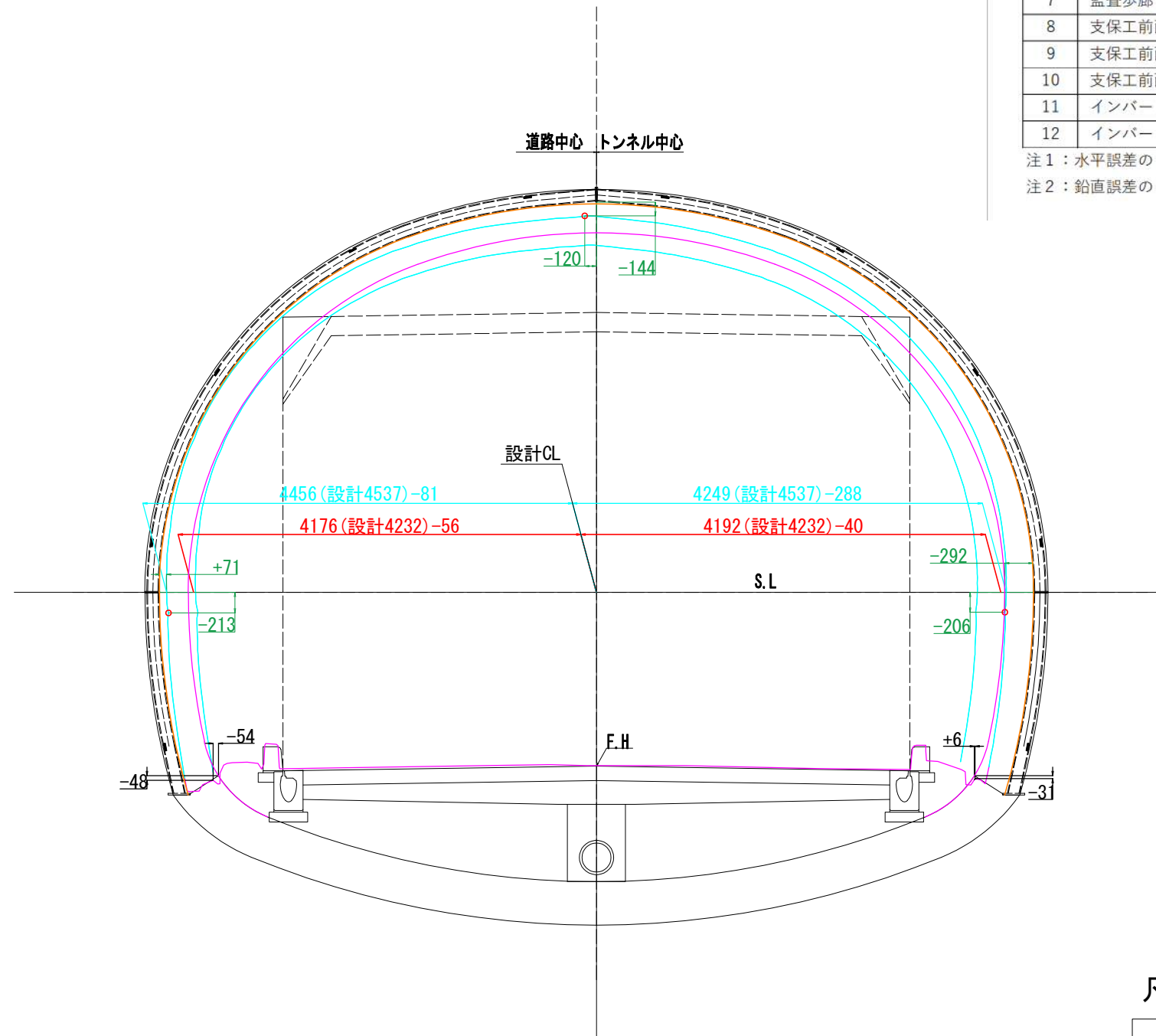
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 支保工形状断面図 (7) S=1:30

断面 DI-b-1

S031-1  
NO. 124+8.715



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-292	-206	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	+71	-213	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-120	-144	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	+6	-31	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-54	-48	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

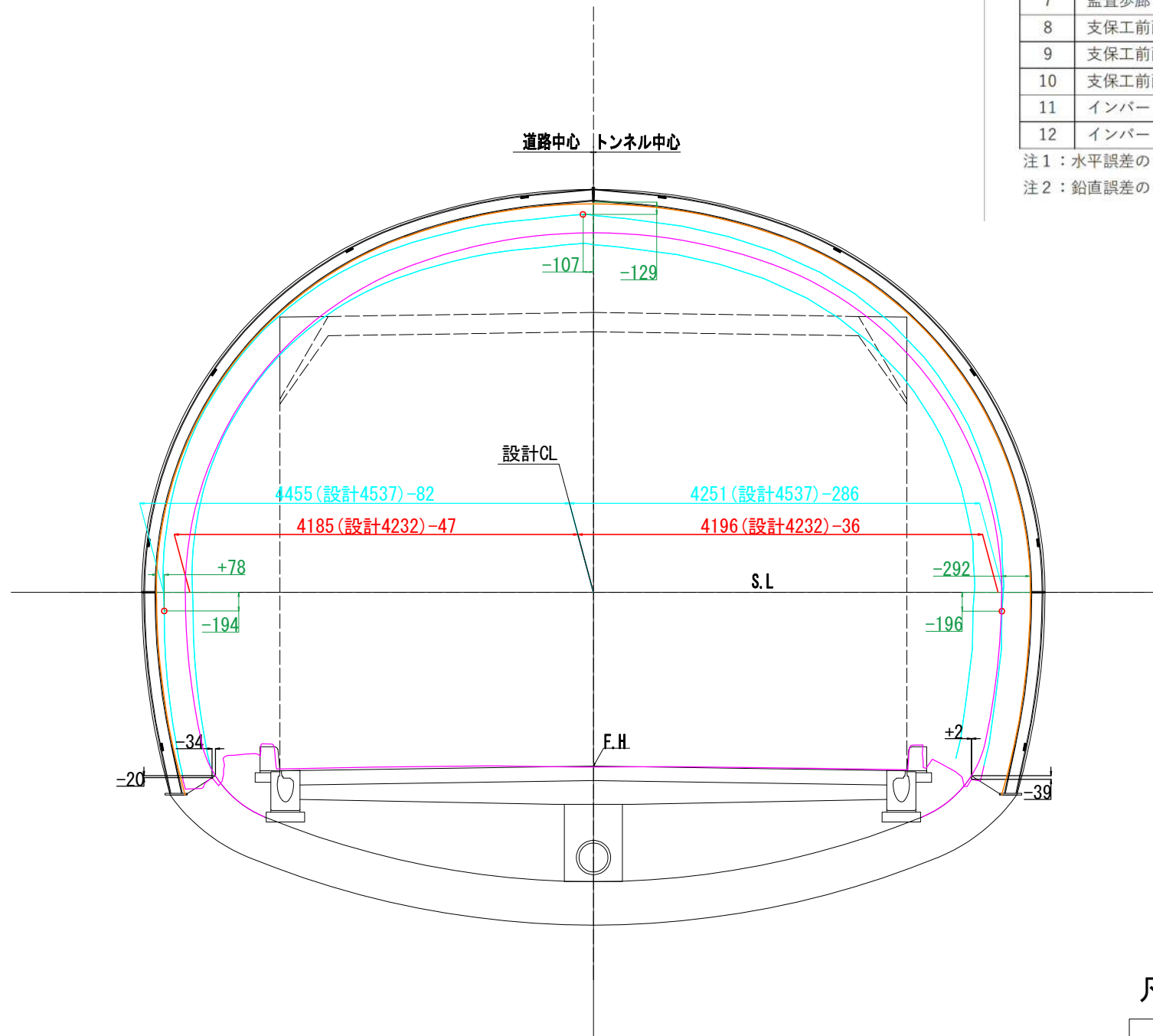
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (8) S=1:30

断面 DI-b-1

S031-2  
NO. 124+9.725



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-292	-196	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	+78	-194	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-107	-129	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	+2	-39	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-34	-20	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

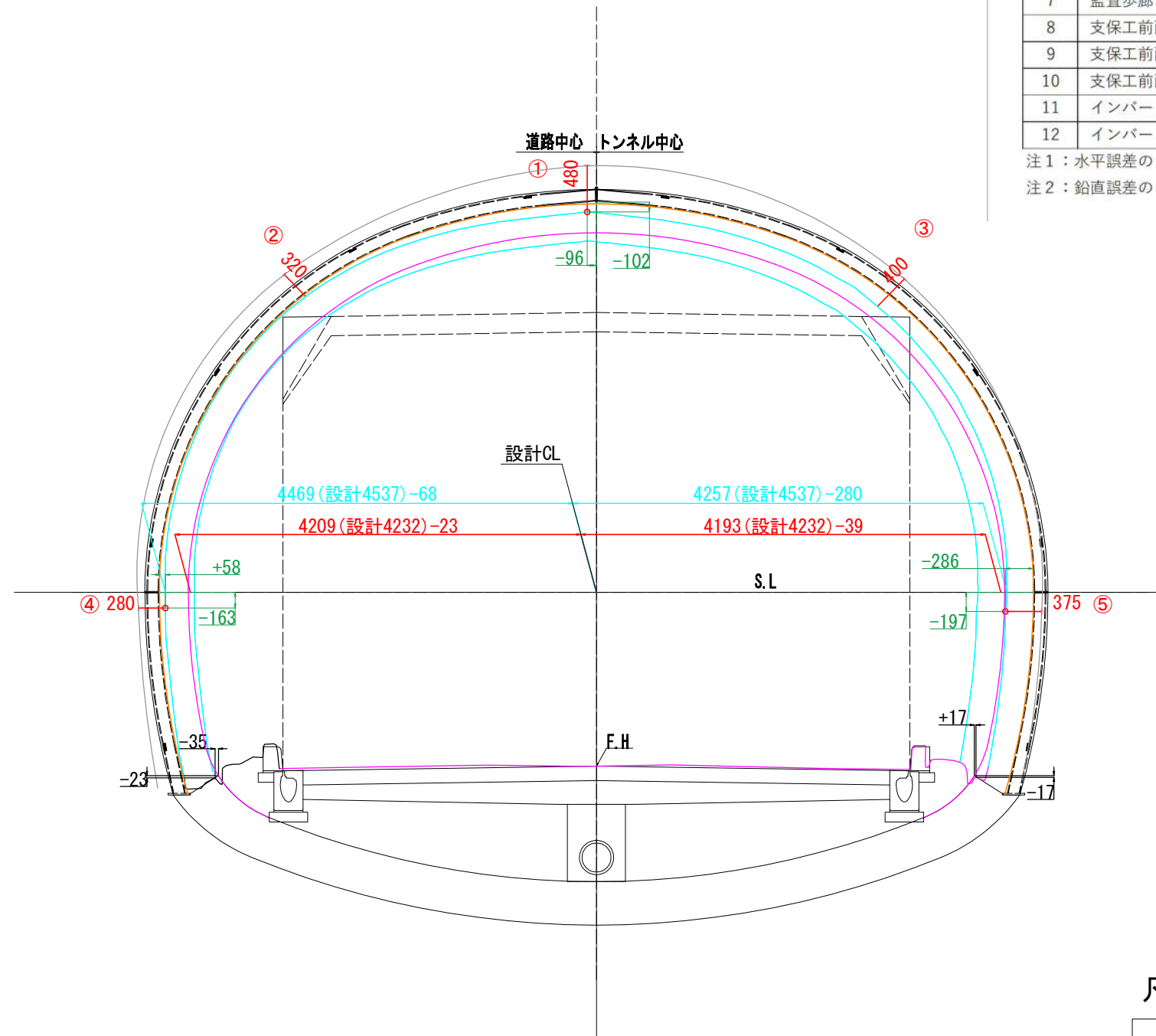
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (9) S=1:30

断面 DI-b-1

S031-3  
NO. 124+10. 729



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-286	-197	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	+58	-163	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-96	-102	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	+17	-17	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-35	-23	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (17)

S=1:30

断面 DI-b-1

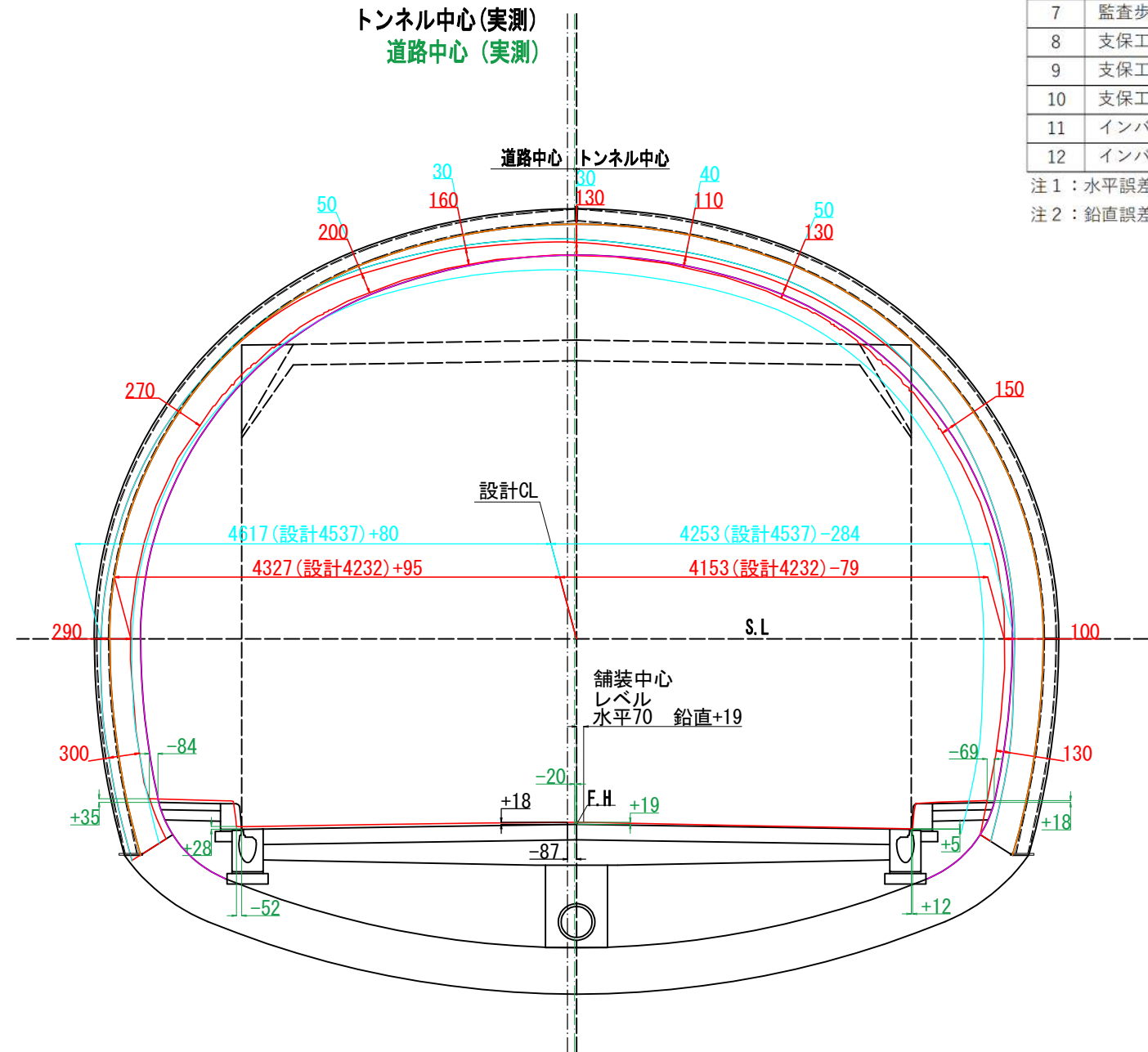
NO. 125

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-87	+18	
2	道路中心	-20	+19	
3	舗装中心	+70	+19	センターから右に70mmレベル
4	道路端 (右)	+12	+5	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-52	+28	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-69	+18	
7	監査歩廊 (左端)	-84	+35	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

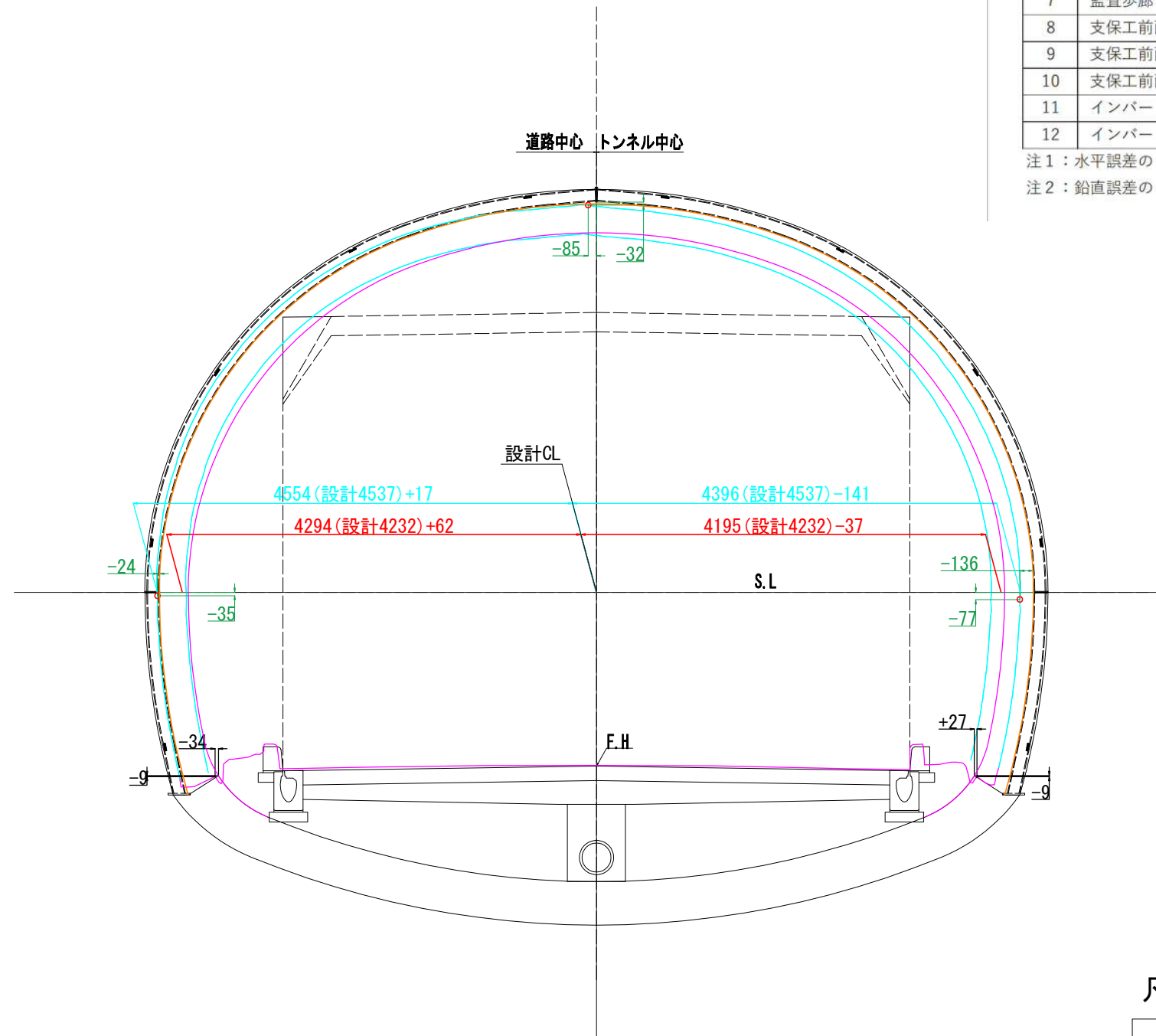
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 支保工形状断面図 (10) S=1:30

断面 DI-b-1

S034-1  
NO. 125+19.666



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-136	-77	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-24	-35	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-85	-32	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	+27	-9	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-34	-9	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

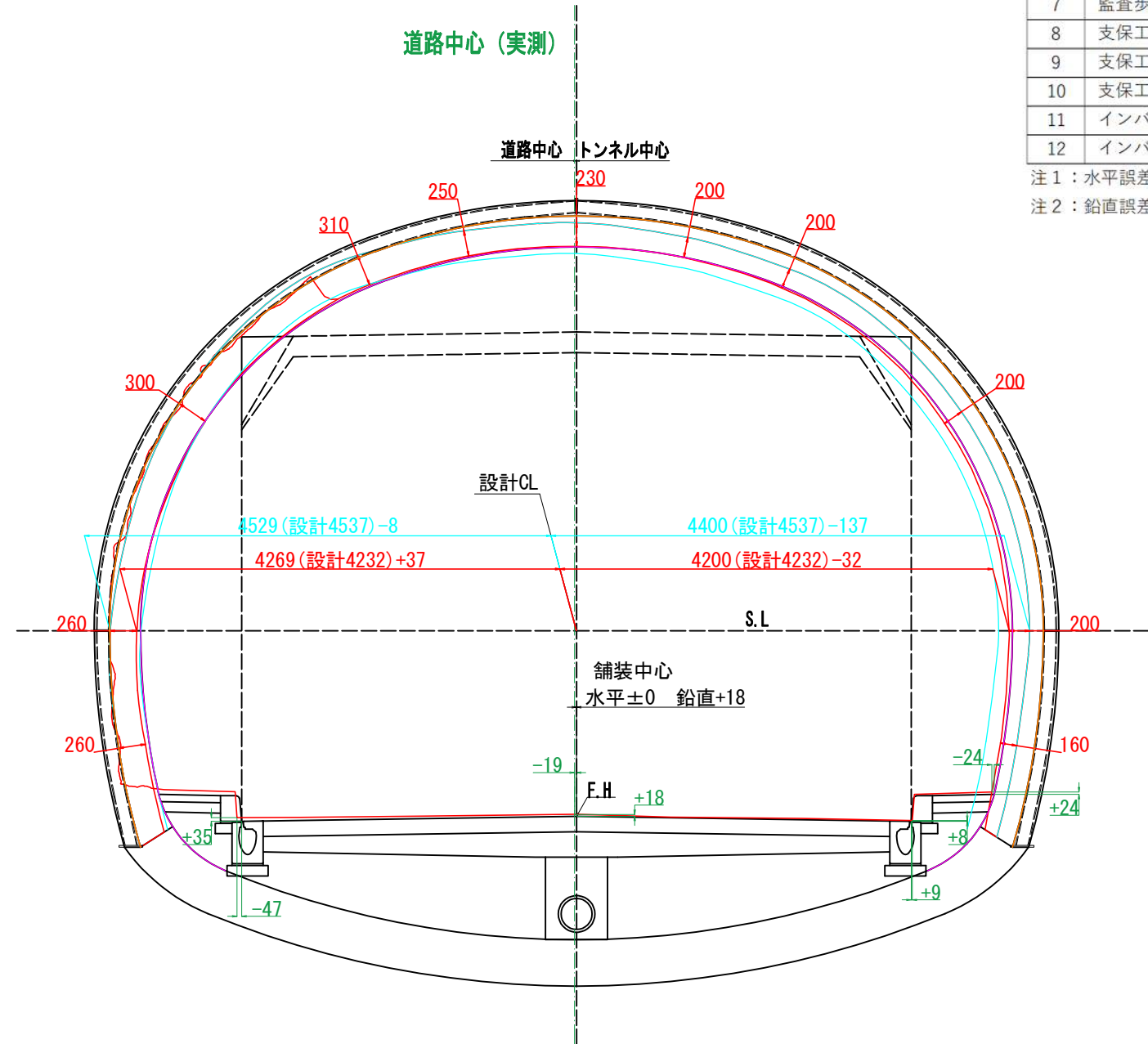
# 断面図 (18)

S=1:30

断面 DI-b-1

NO. 126

左側 覆工はつり箇所



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	覆工はつり箇所
2	道路中心	-19	+18	
3	舗装中心	±0	+18	
4	道路端 (右)	+9	+8	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-47	+35	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-24	+24	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	覆工はつり箇所
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

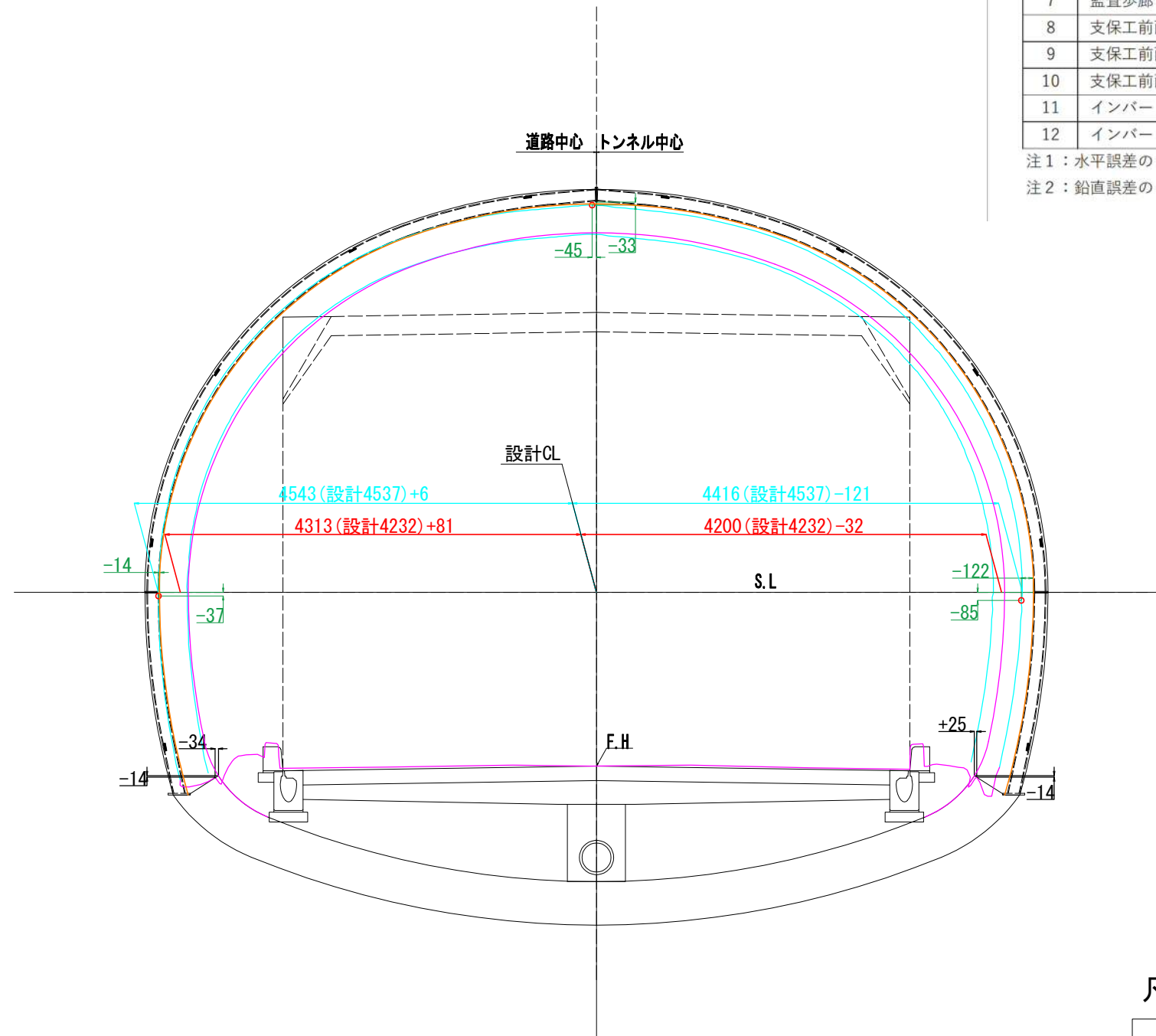
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆工コンクリート

# 支保工形状断面図 (11) S=1:30

断面 DI-b-1

S034-2  
NO. 126+0.699



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-122	-85	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-14	-37	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-45	-33	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	+25	-14	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-34	-14	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 断面図 (19)

S=1:30

断面 DI-b-1

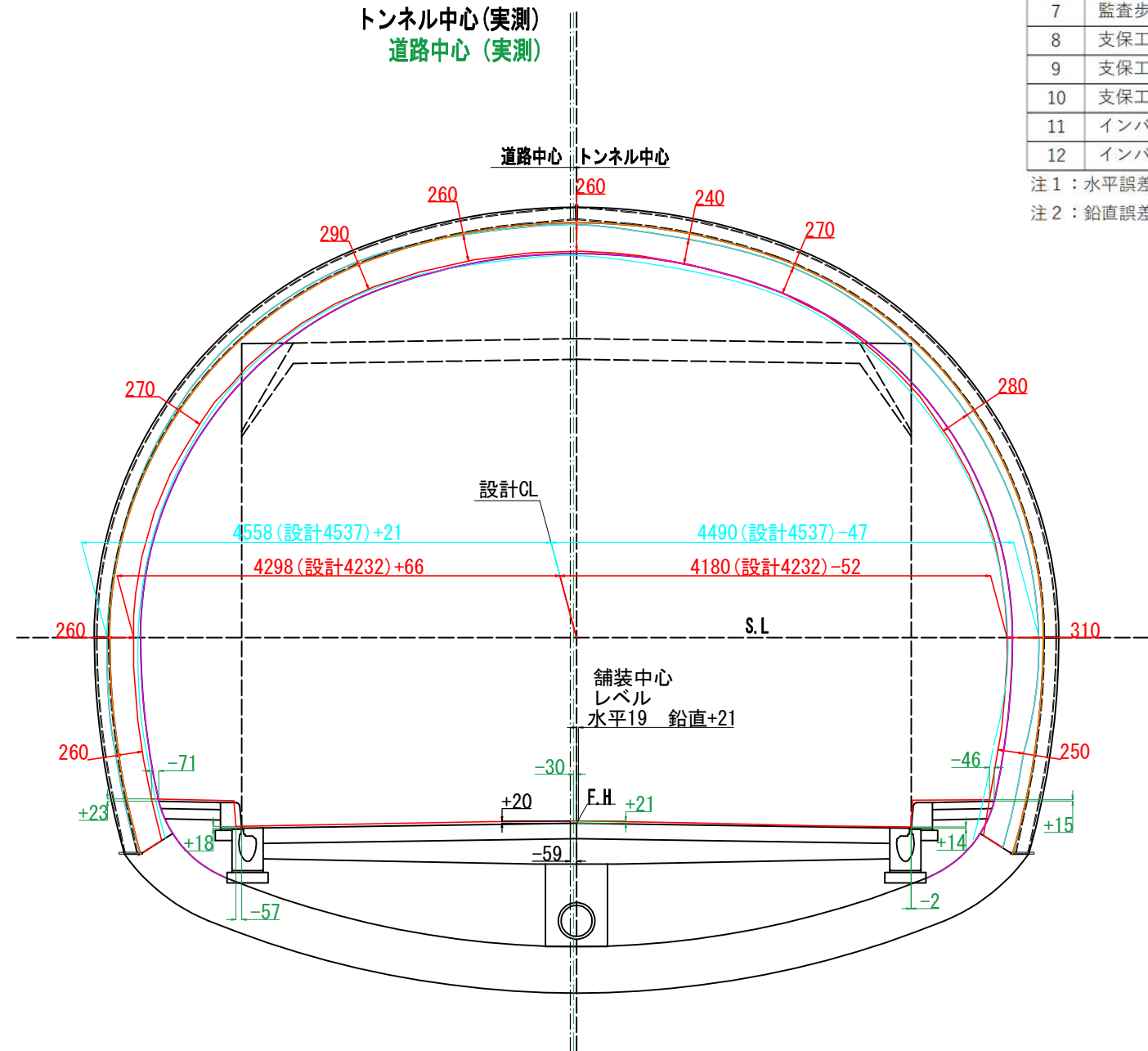
NO. 127

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-59	+20	
2	道路中心	-30	+21	
3	舗装中心	+19	+21	センターから右に19mmレベル
4	道路端 (右)	-2	+14	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-57	+18	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-46	+15	
7	監査歩廊 (左端)	-71	+23	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

<span style="color: magenta;">—</span>	: 設計内空面
<span style="color: orange;">—</span>	: 覆工厚 t=300
<span style="color: cyan;">—</span>	: 現況覆エコンクリート

# 断面図 (20)

S=1:30

断面 DI-b-1

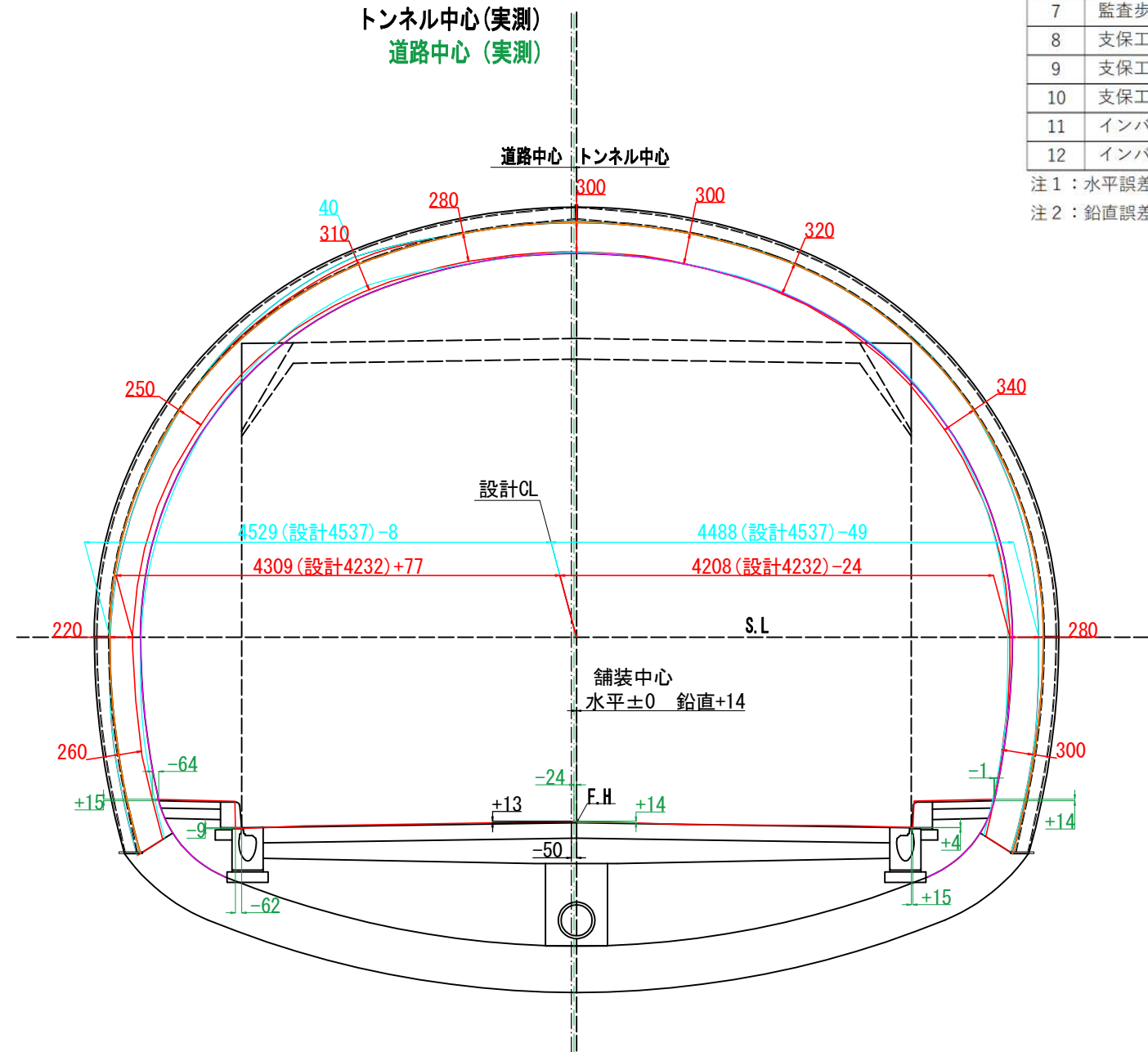
NO. 128

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-50	+13	
2	道路中心	-24	+14	
3	舗装中心	±0	+14	
4	道路端 (右)	+15	+4	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-62	-9	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-1	+14	
7	監査歩廊 (左端)	-64	+15	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (21)

S=1:30

断面 DI-b-1

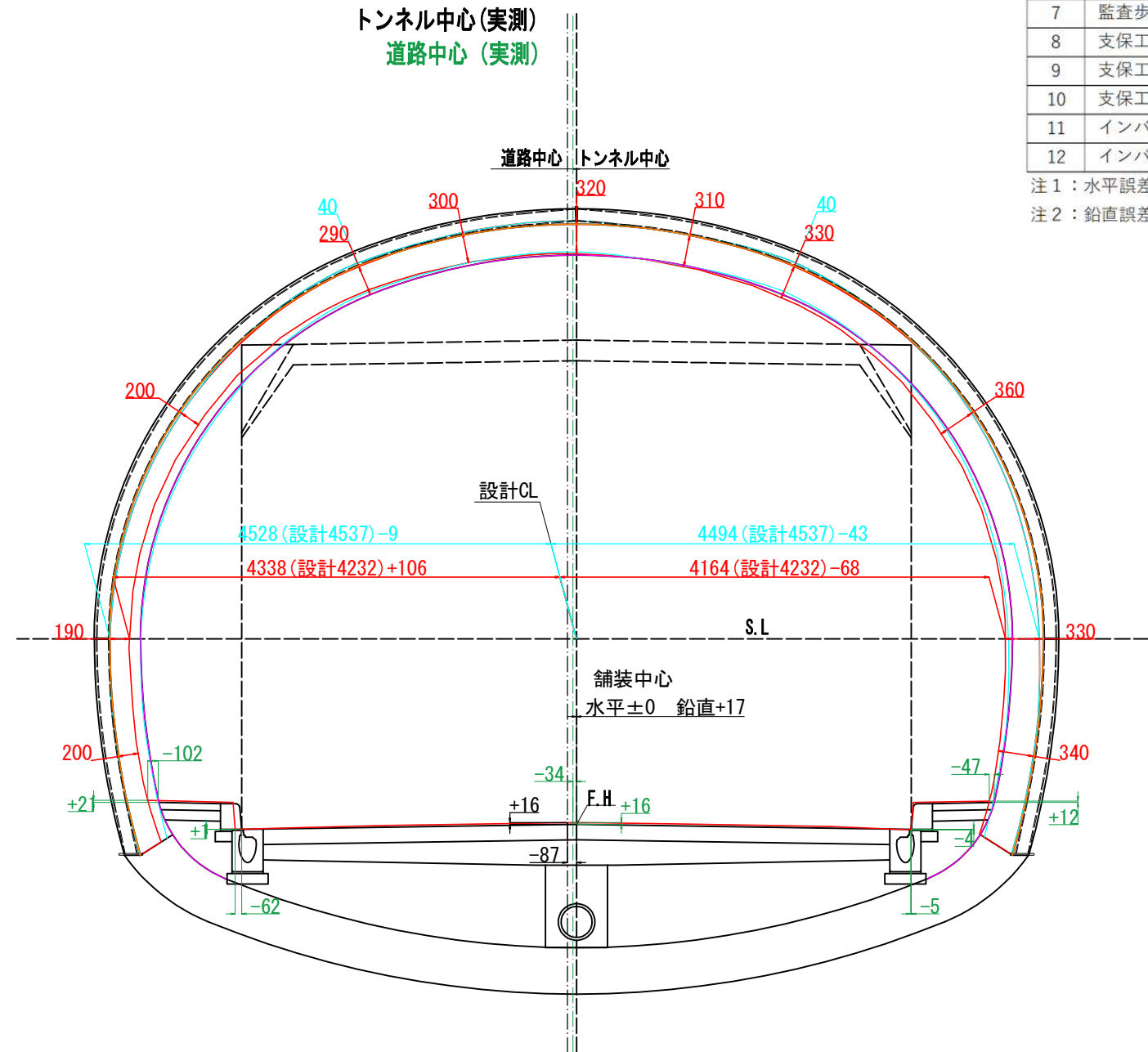
NO. 129

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-87	+16	
2	道路中心	-34	+16	
3	舗装中心	±0	+17	
4	道路端 (右)	-5	-4	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-62	+1	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-47	+12	
7	監査歩廊 (左端)	-102	+21	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (22)

S=1:30

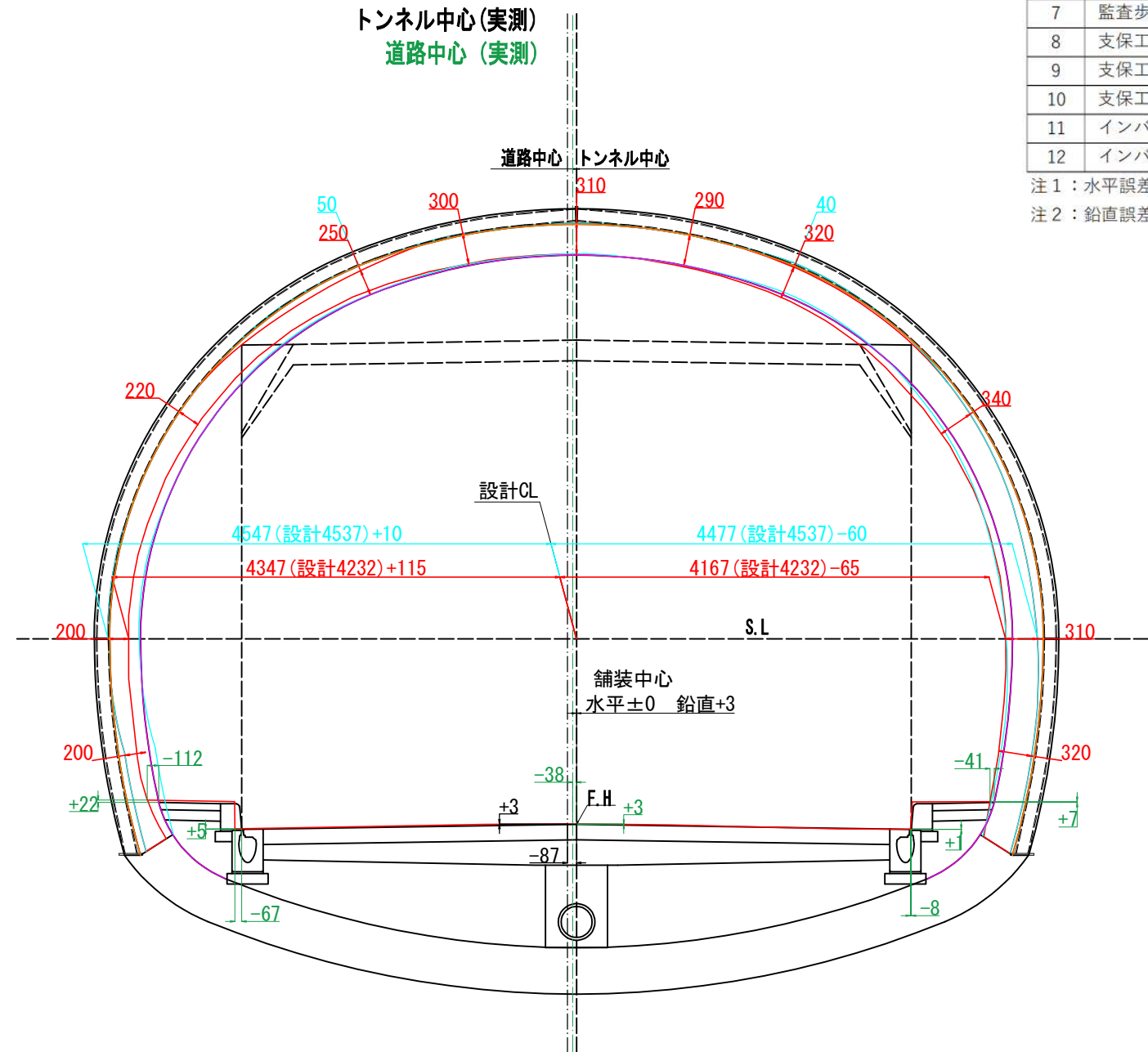
断面 DI-b-1

NO. 130

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-87	+3	
2	道路中心	-38	+3	
3	舗装中心	±0	+3	
4	道路端 (右)	-8	+1	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-67	+5	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-41	+7	
7	監査歩廊 (左端)	-112	+22	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート





# 断面図 (24)

S=1:30

断面 DI-b-1

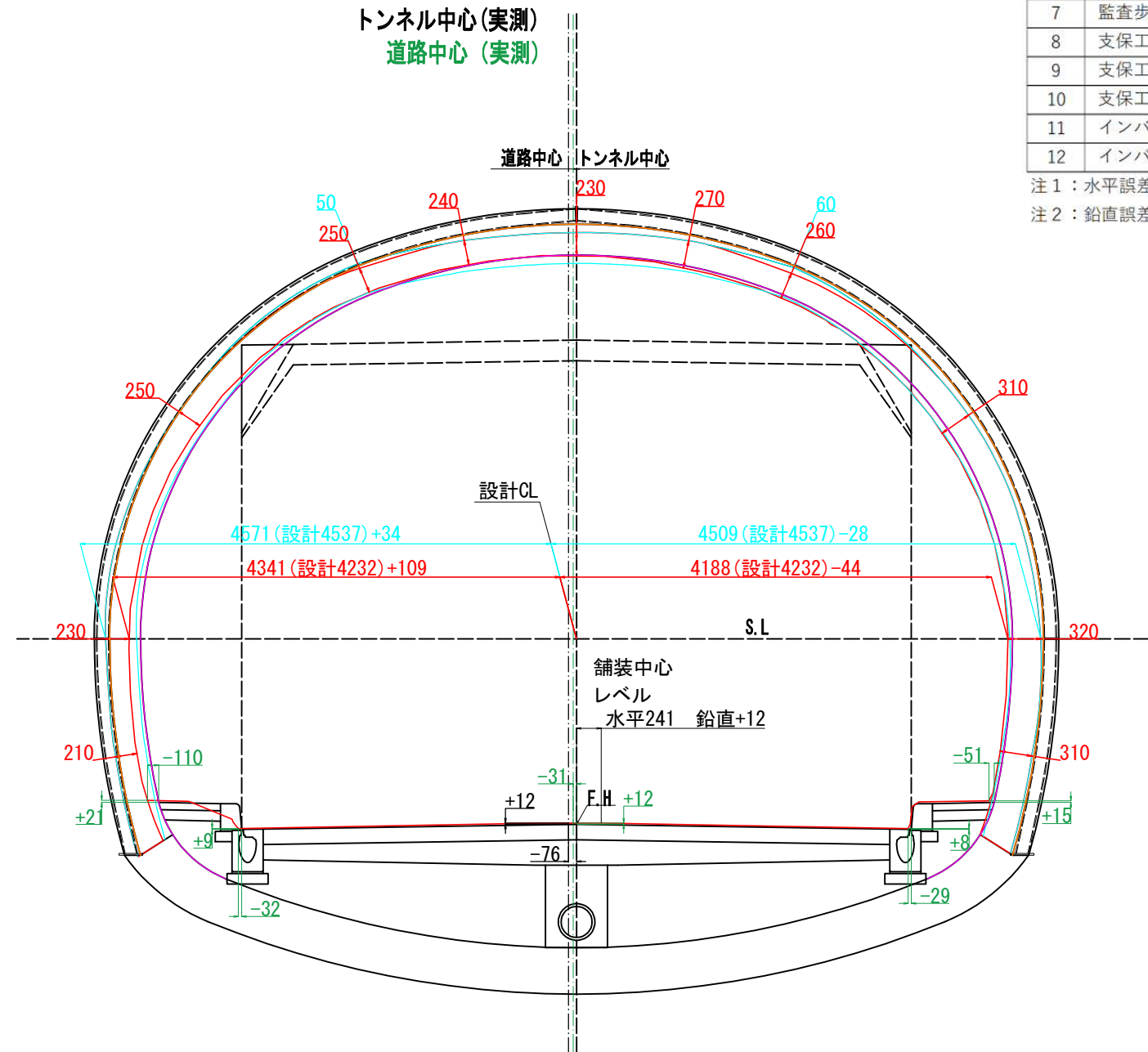
NO. 132

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-76	+12	
2	道路中心	-31	+12	
3	舗装中心	+241	+12	センターから右に241mmレベル
4	道路端 (右)	-29	+8	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-32	+9	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-51	+15	
7	監査歩廊 (左端)	-110	+21	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (25)

S=1:30

断面 DI-b-1

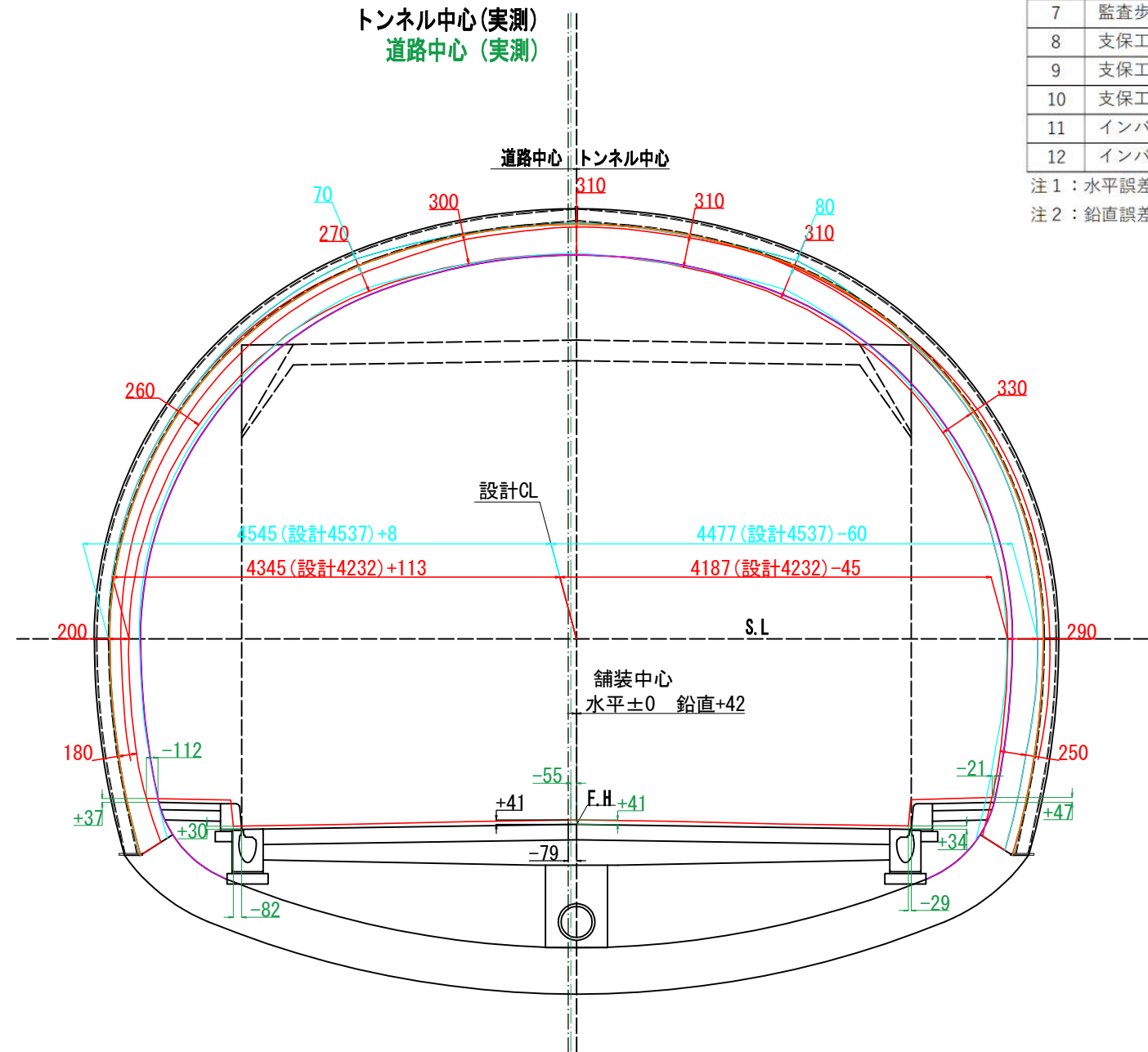
NO. 133

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-79	+41	
2	道路中心	-55	+41	
3	舗装中心	±0	+42	
4	道路端 (右)	-29	+34	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-82	+30	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-21	+47	
7	監査歩廊 (左端)	-112	+37	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (26)

S=1:30

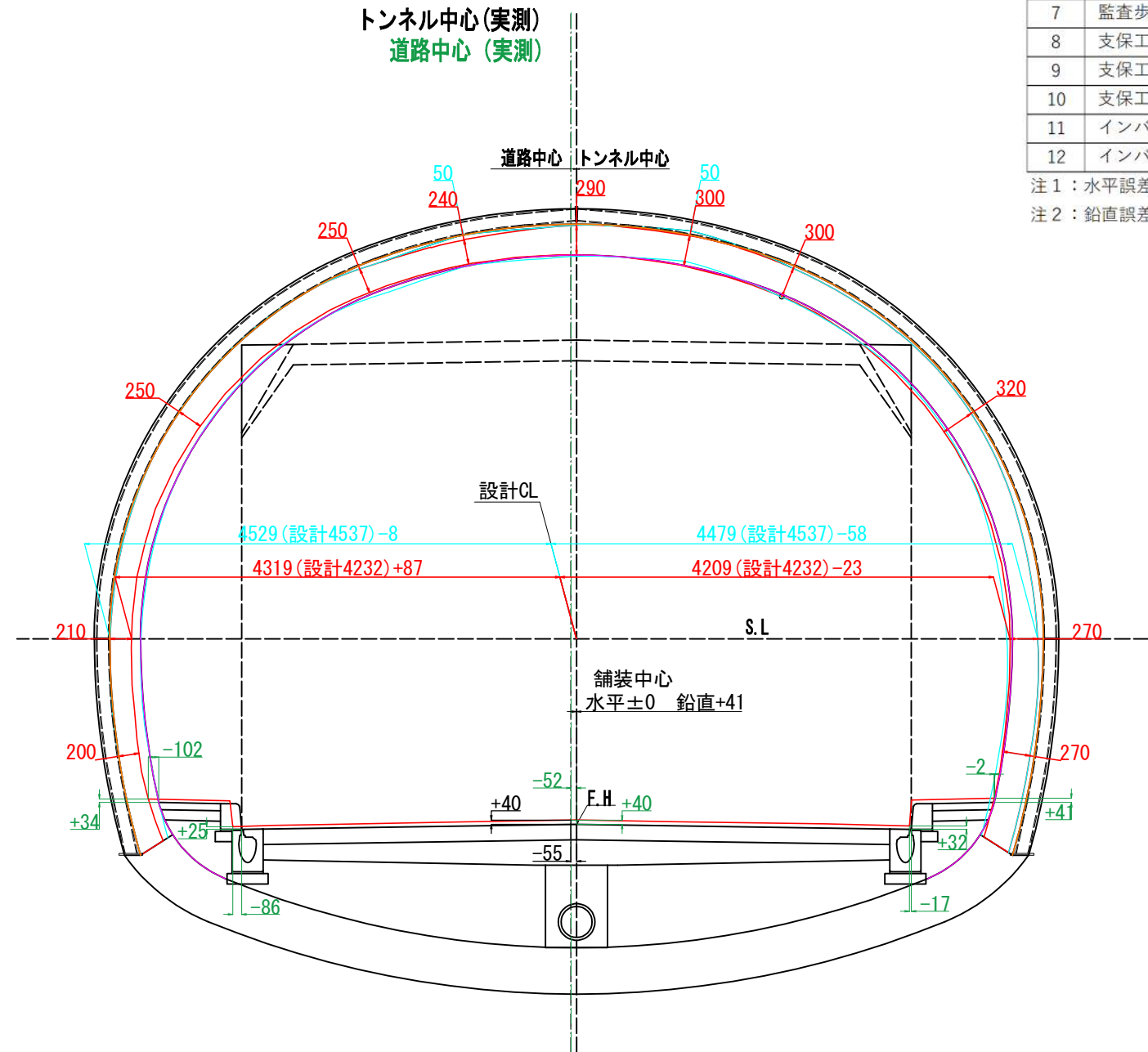
断面 DI-b-1

NO. 134

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-55	+40	
2	道路中心	-52	+40	
3	舗装中心	±0	+41	
4	道路端 (右)	-17	+32	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-86	+25	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-2	+41	
7	監査歩廊 (左端)	-102	+34	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (27)

S=1:30

断面 DI-b-1

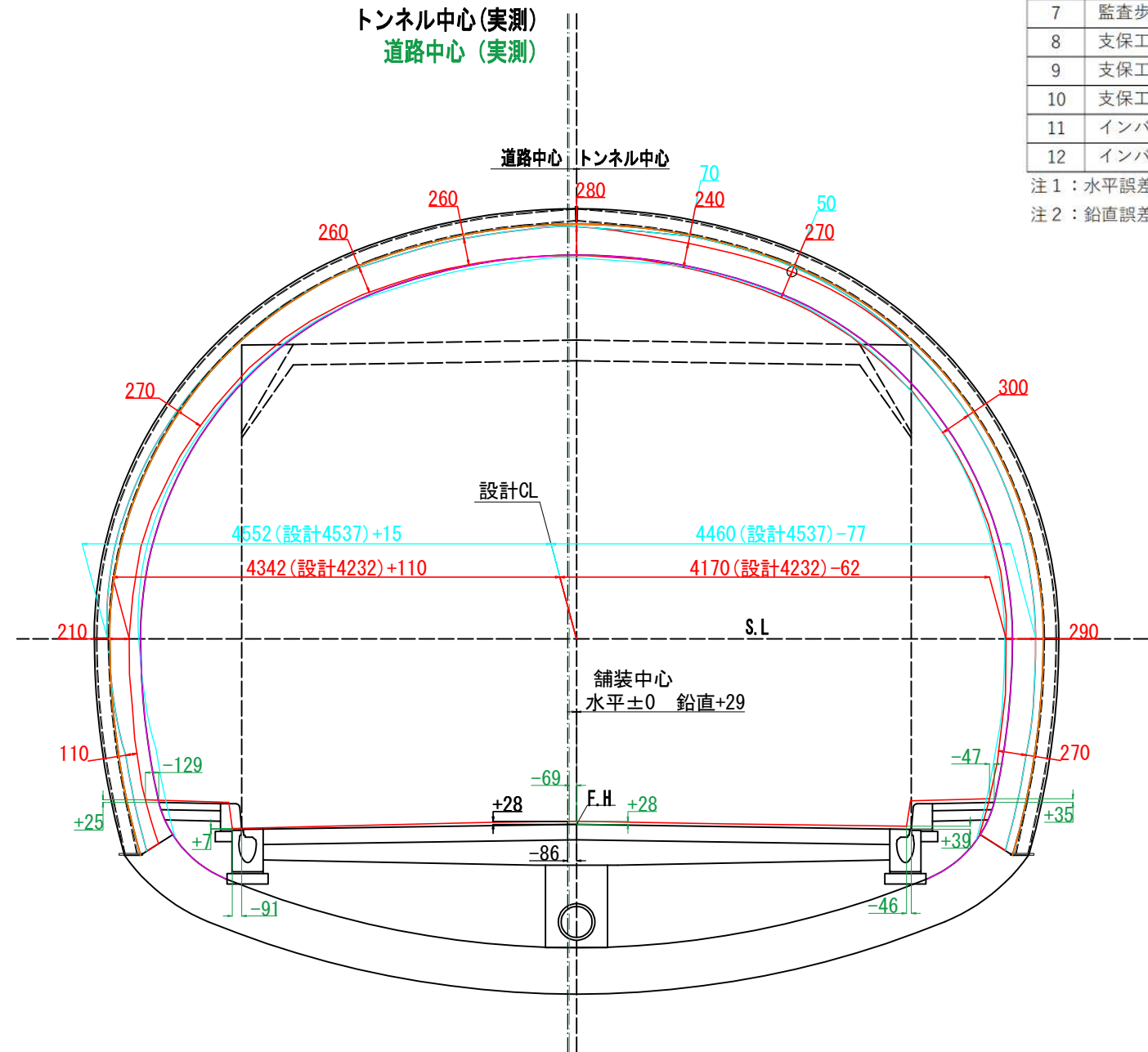
NO. 135

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-86	+28	
2	道路中心	-69	+28	
3	舗装中心	±0	+29	
4	道路端 (右)	-46	+39	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-91	+7	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-47	+35	
7	監査歩廊 (左端)	-129	+25	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (28)

S=1:30

断面 DI-b-1

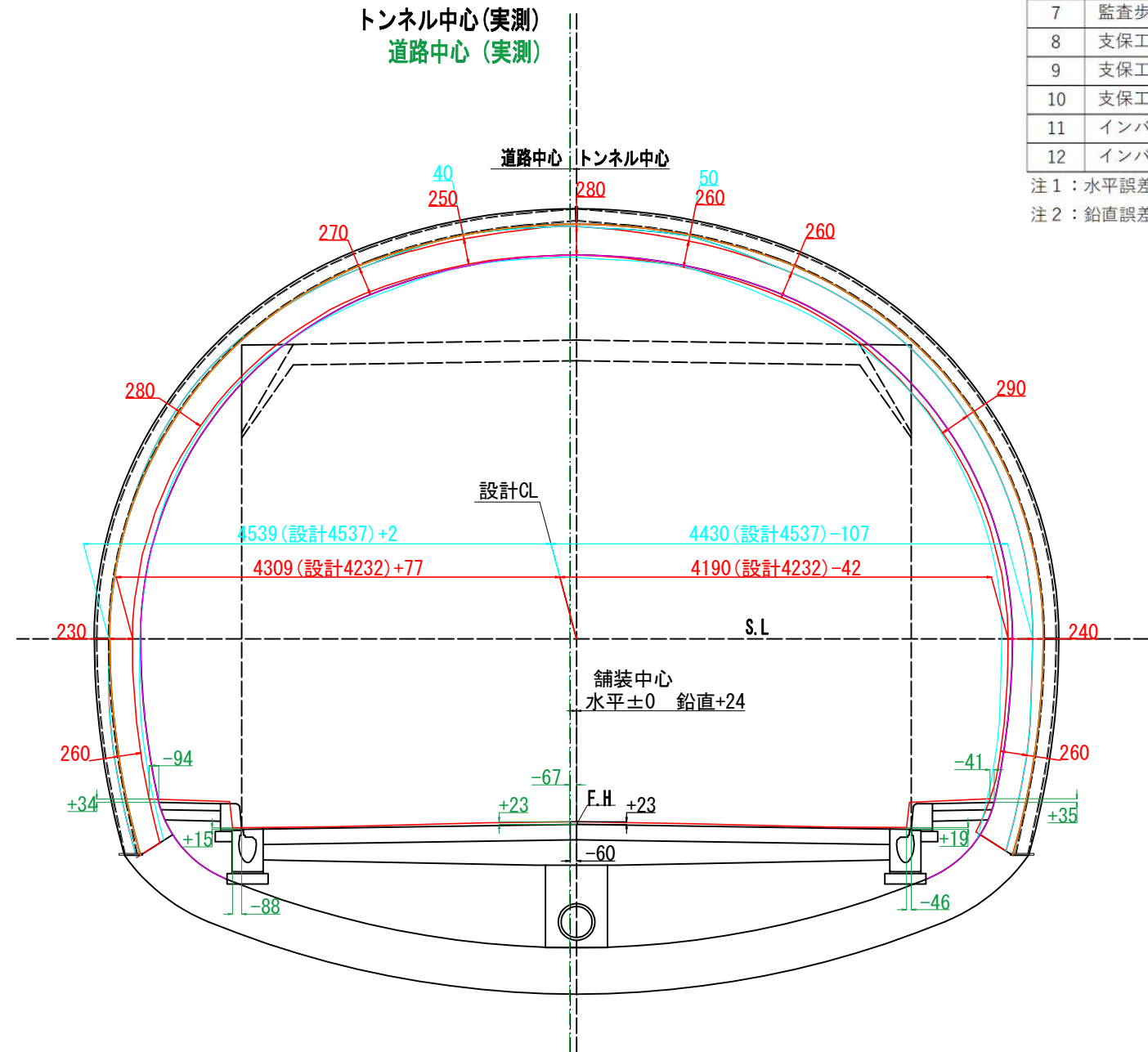
NO. 136

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-60	+23	
2	道路中心	-67	+23	
3	舗装中心	±0	+24	
4	道路端 (右)	-46	+19	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-88	+15	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-41	+35	
7	監査歩廊 (左端)	-94	+34	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (29)

S=1:30

断面 DI-b-1

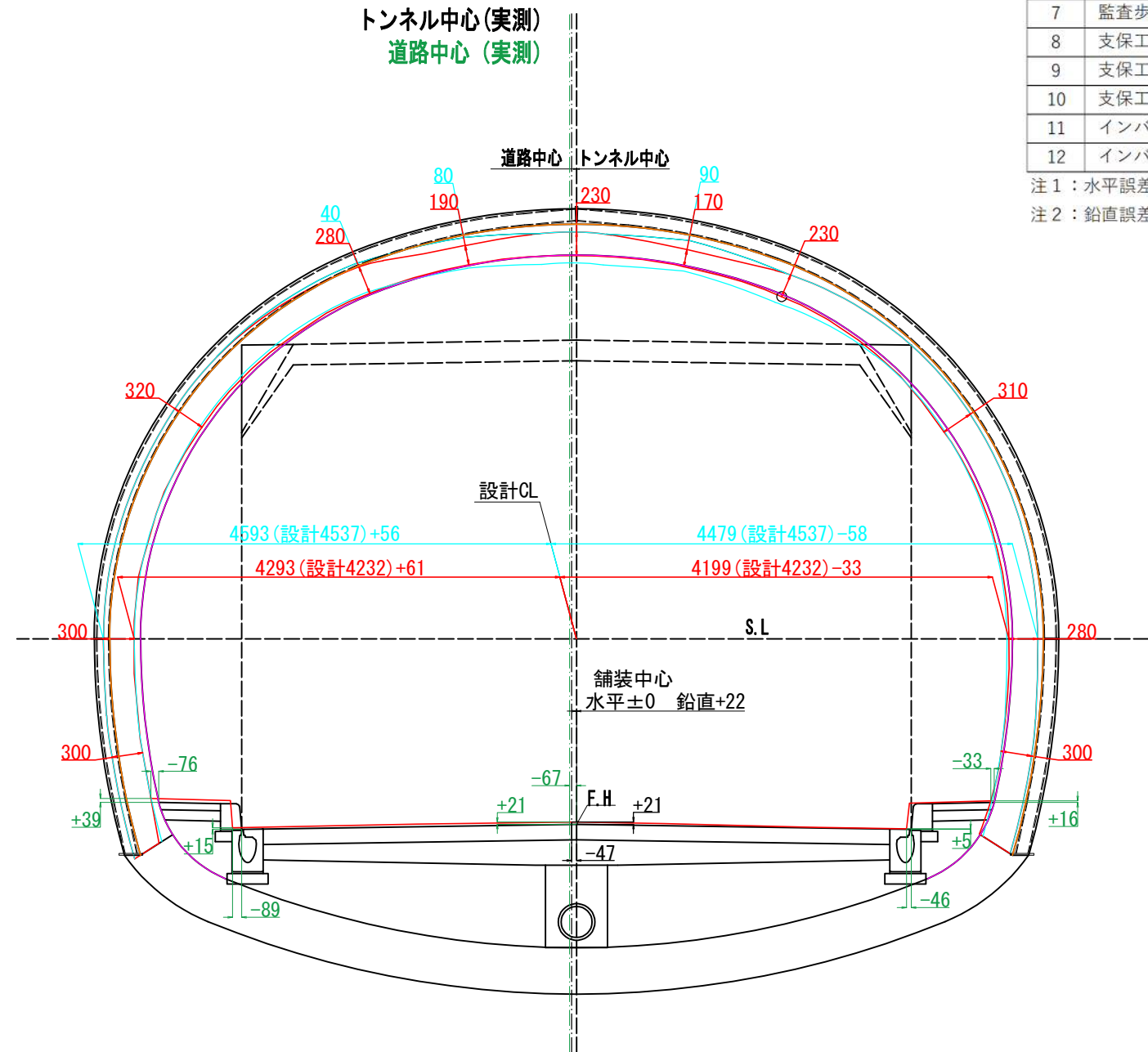
NO. 137

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-47	+21	
2	道路中心	-67	+21	
3	舗装中心	±0	+22	
4	道路端 (右)	-46	+5	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-89	+15	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-33	+16	
7	監査歩廊 (左端)	-76	+39	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



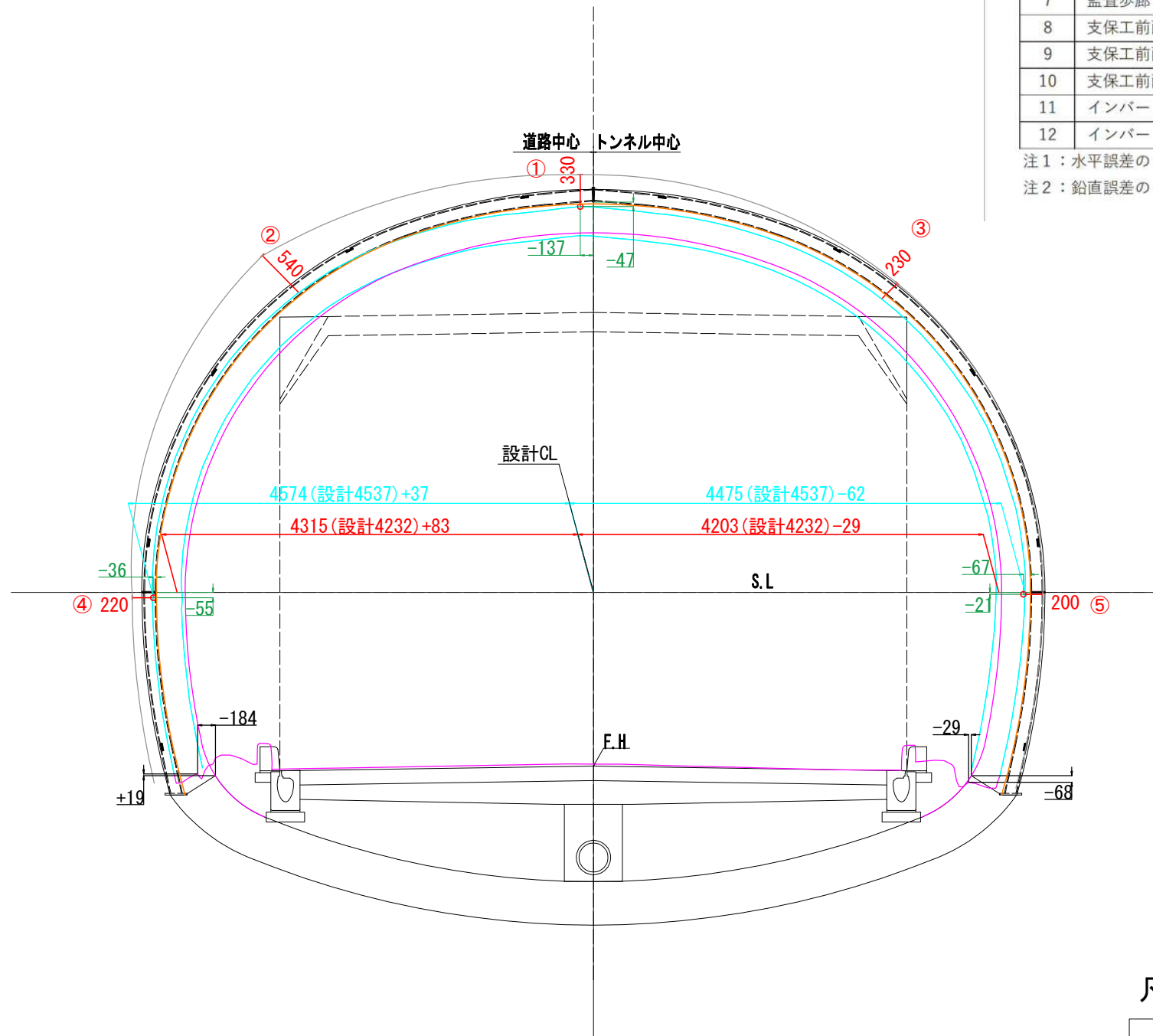
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (13) S=1:30

断面 DI-b-1

S055-1  
NO. 137+1.934



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-67	-21	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-36	-55	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-137	-47	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-29	-68	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-184	+19	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

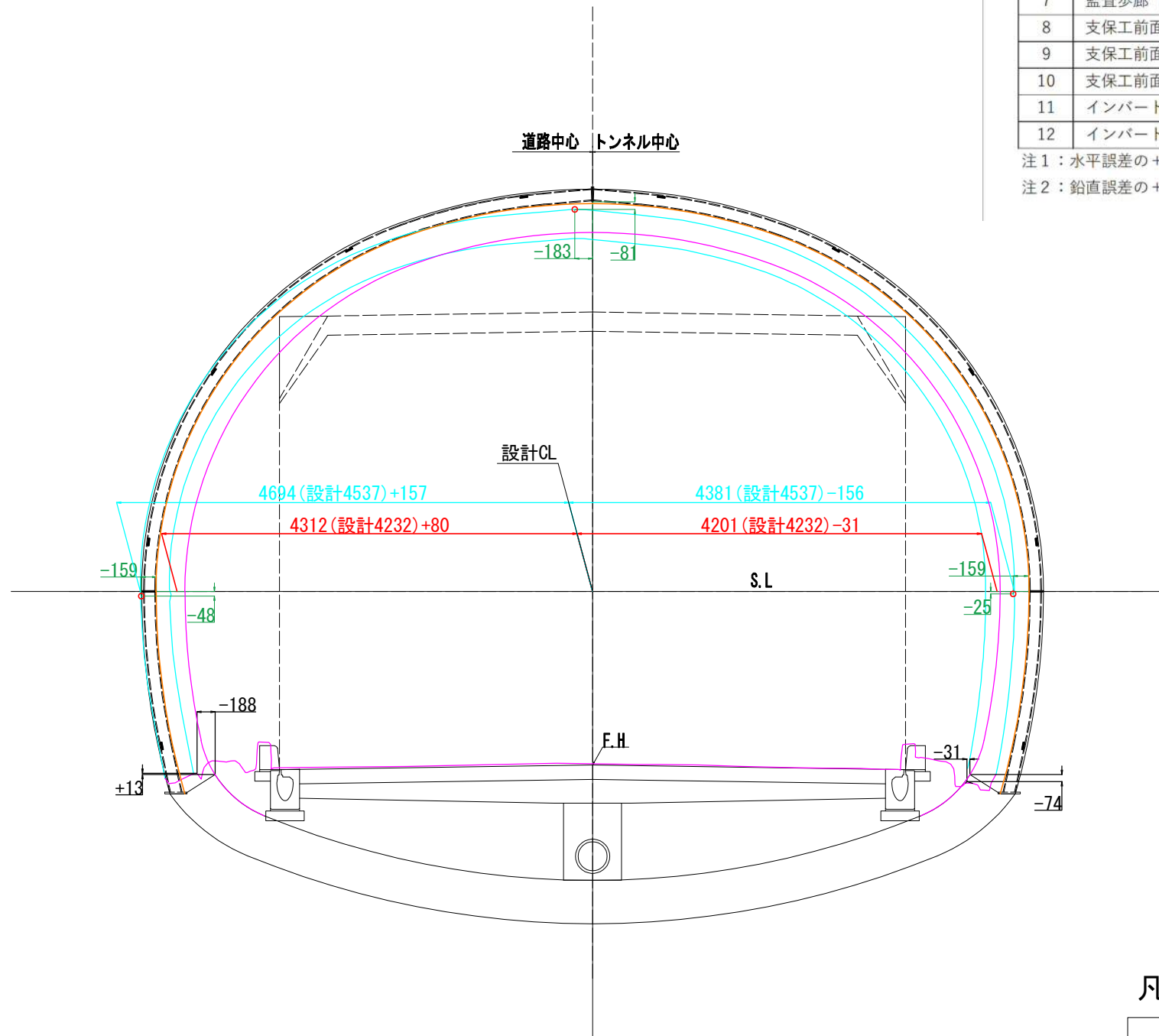
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 支保工形状断面図 (14) S=1:30

断面 DI-b-1

S055-2  
NO. 137+2.940



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-159	-25	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-159	-48	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-183	-81	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-31	-74	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-188	+13	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

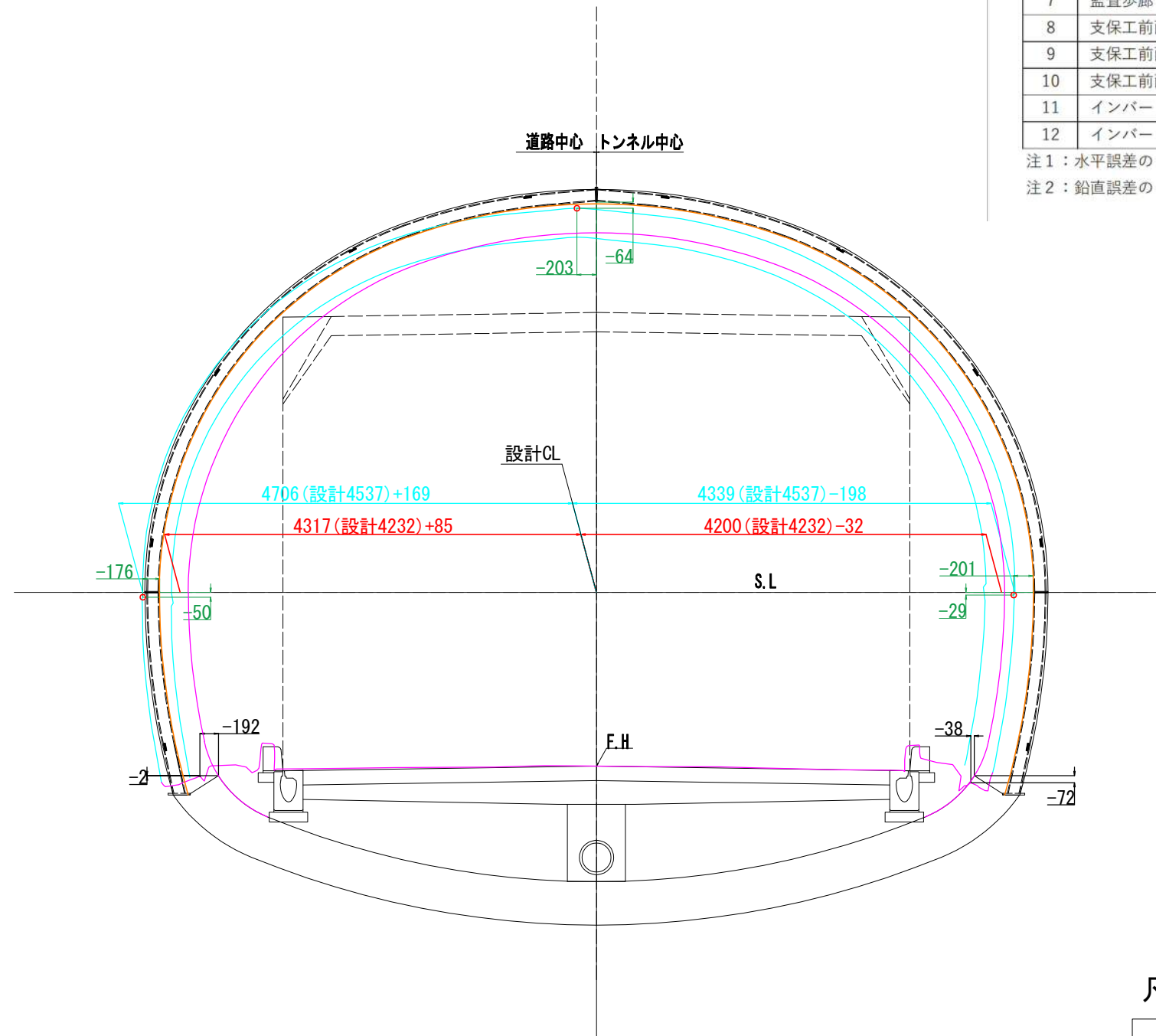
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (15) S=1:30

断面 DI-b-1

S055-3  
NO. 137+3.933



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-201	-29	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-176	-50	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-203	-64	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-38	-72	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-192	-2	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (30)

S=1:30

断面 DI-b-1

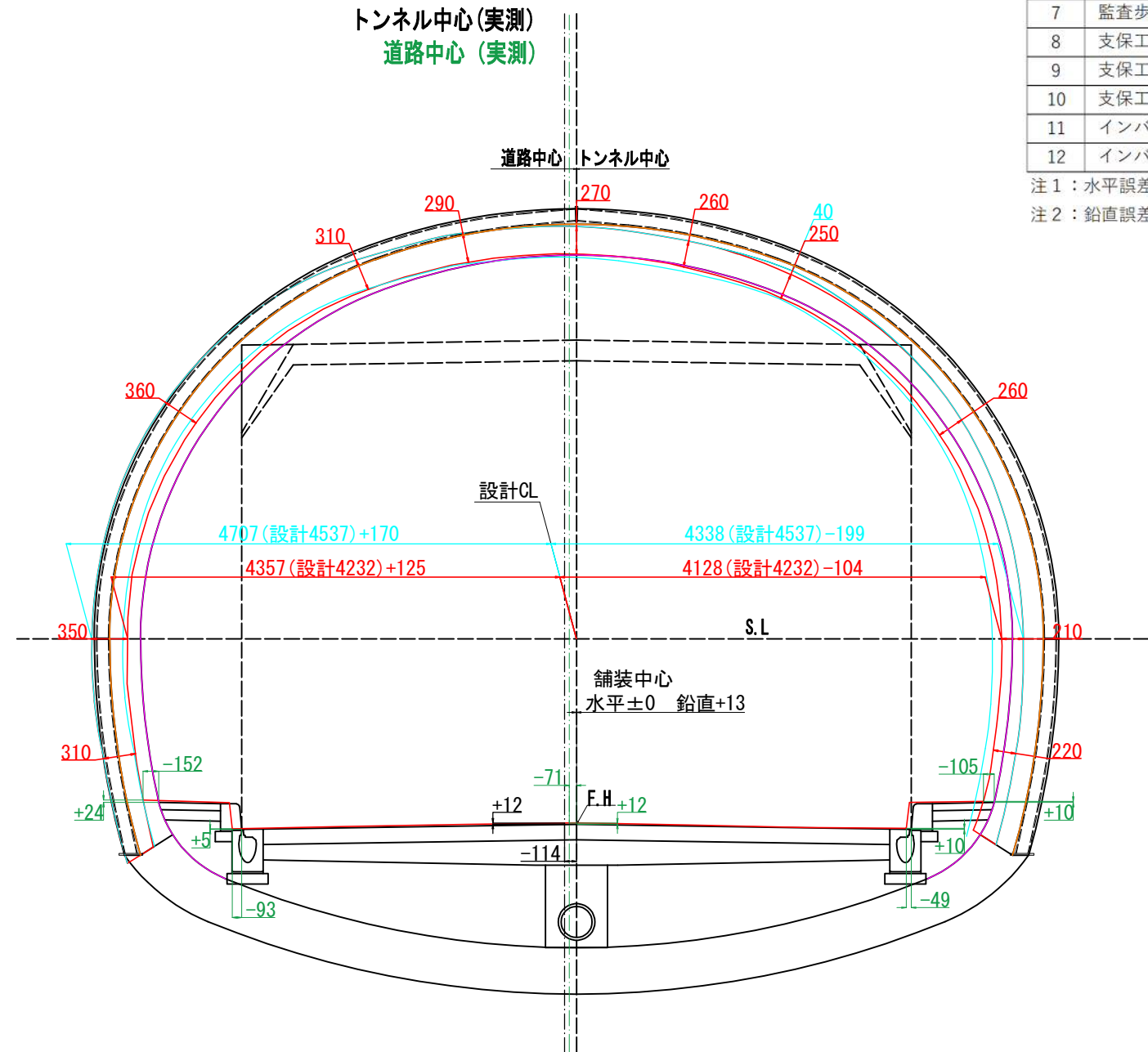
NO. 138

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-144	+12	
2	道路中心	-71	+12	
3	舗装中心	±0	+13	
4	道路端 (右)	-49	+10	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-93	+5	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-105	+10	
7	監査歩廊 (左端)	-152	+24	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 断面図 (32)

S=1:30

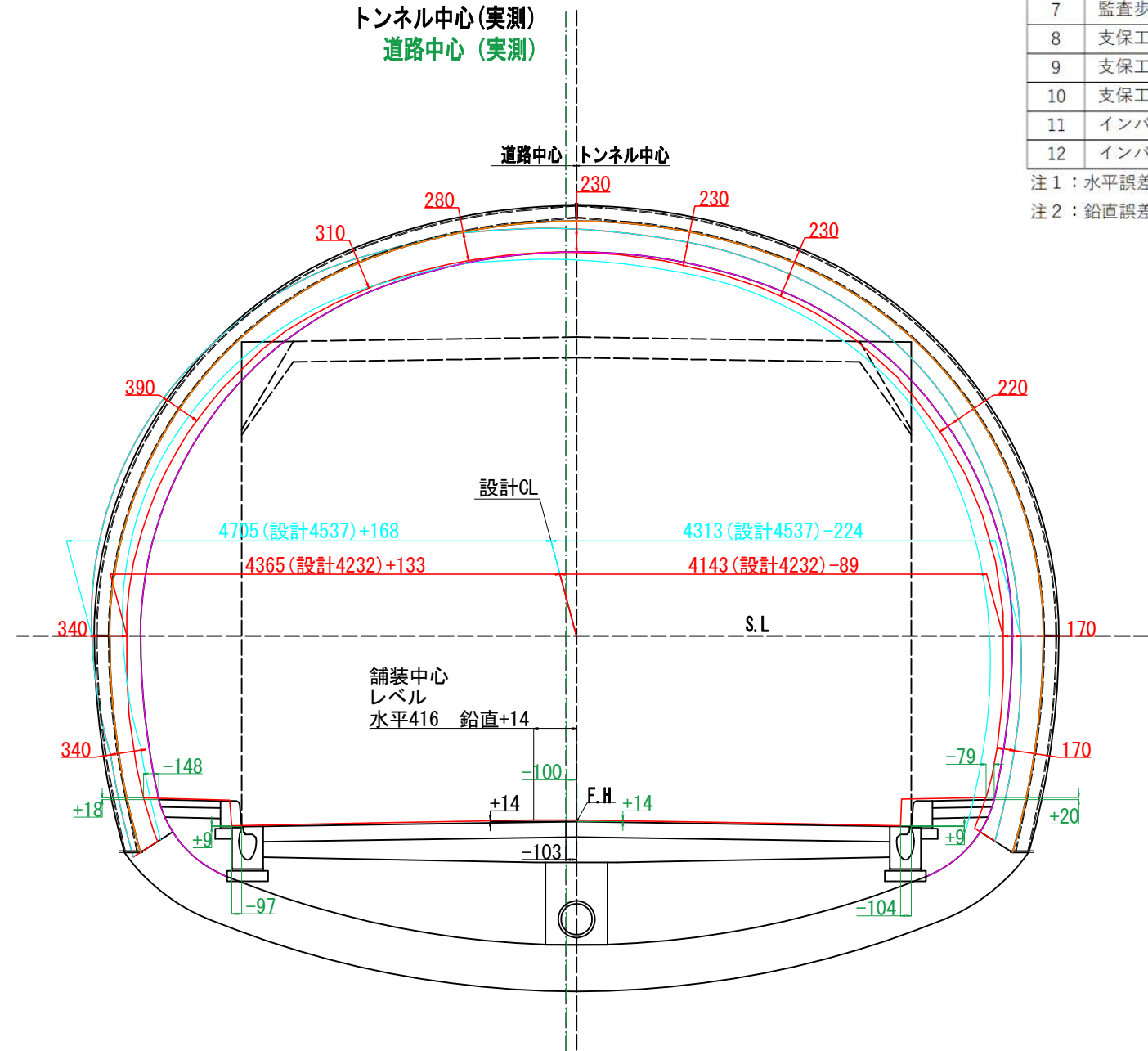
断面 DI-b-1

NO. 140

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-103	+14	
2	道路中心	-100	+14	
3	舗装中心	-416	+14	センターから左に416mmレベル
4	道路端 (右)	-104	+9	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-97	+9	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-79	+20	
7	監査歩廊 (左端)	-148	+18	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (33)

S=1:30

断面 D1-b-2

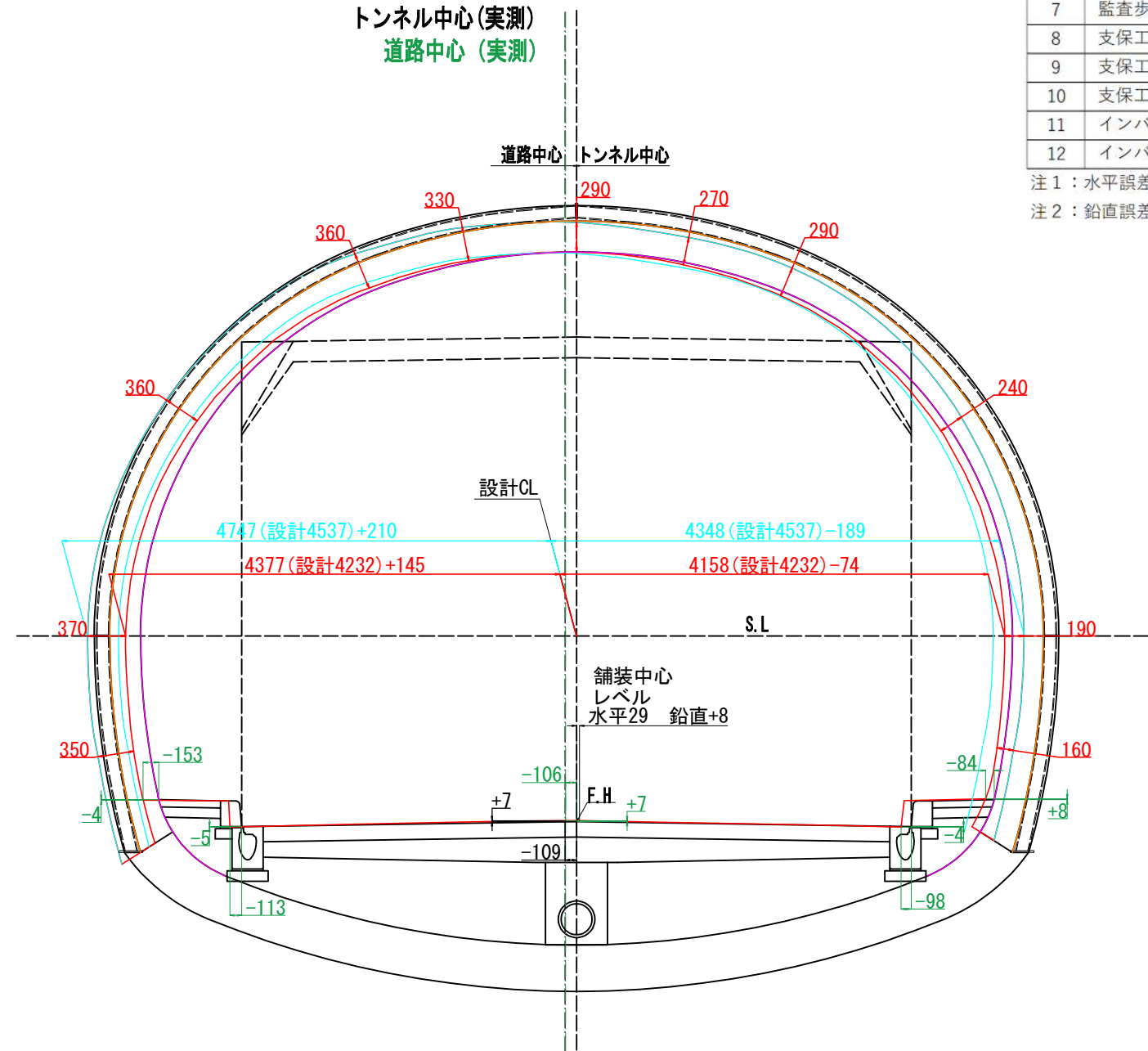
NO. 141

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-109	+7	
2	道路中心	-106	+7	
3	舗装中心	+29	+8	センターから美技に29mmレベル
4	道路端 (右)	-98	-4	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-113	-5	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-84	+8	
7	監査歩廊 (左端)	-153	-4	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



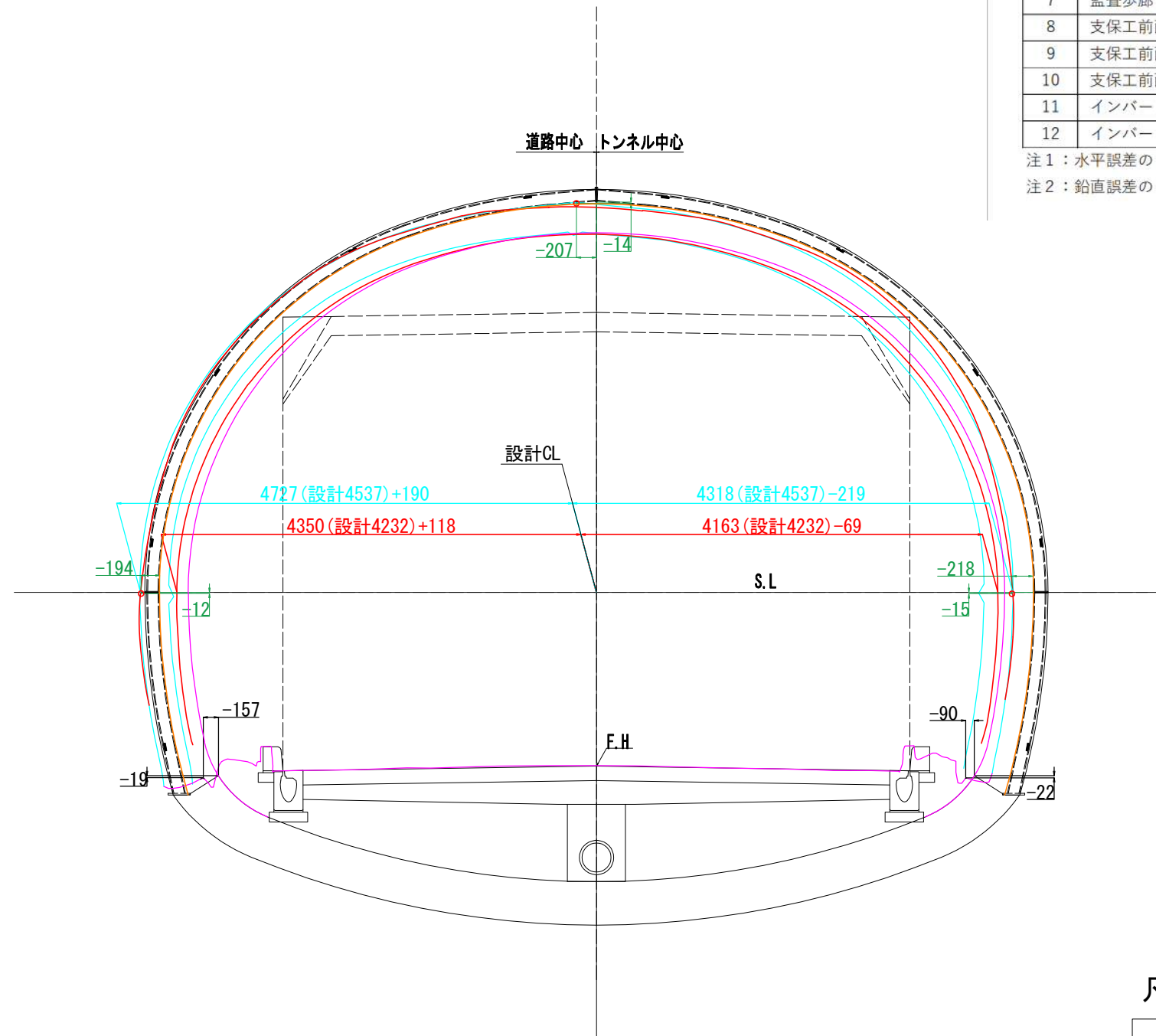
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (16) S=1:30

断面 DI-b-2

S063-1  
NO. 141+11.065



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-218	-15	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-194	-12	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-207	-14	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-90	-22	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-157	-19	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

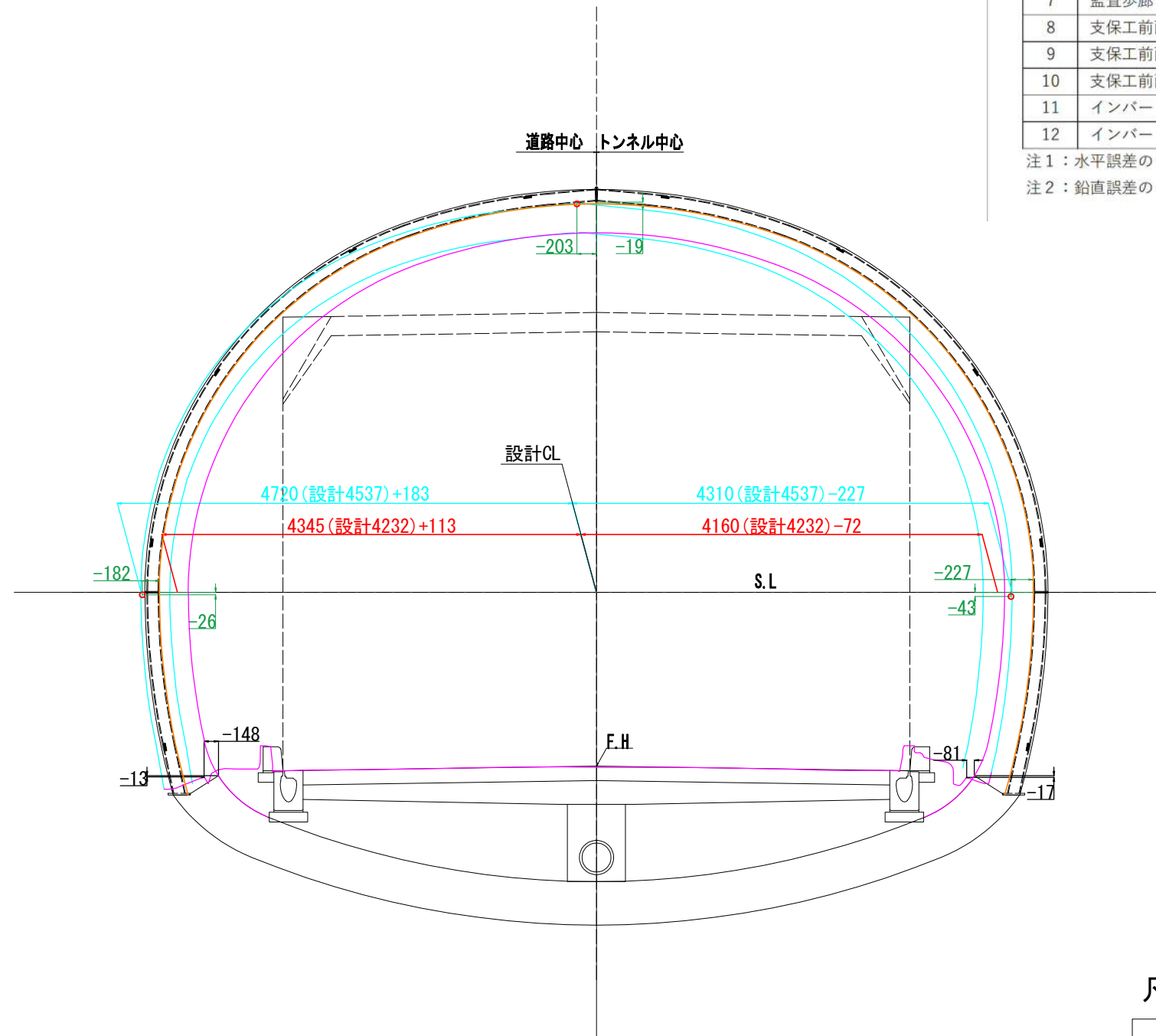
## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図 (17) S=1:30

断面 DI-b-2

S063-2  
NO. 141+12.063



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-227	-43	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-182	-26	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-203	-19	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-81	-17	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-148	-13	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

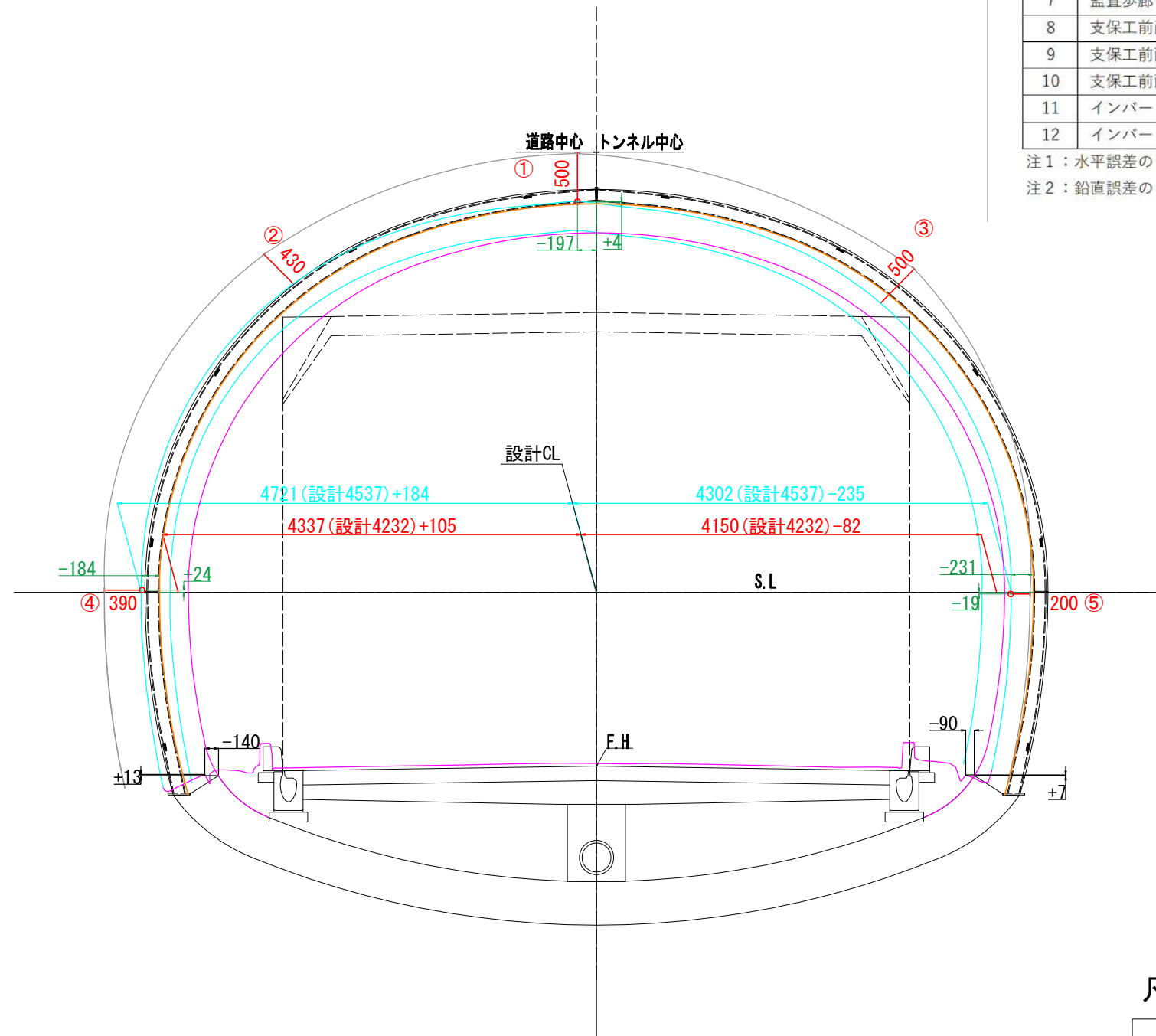
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート



# 支保工形状断面図 (18) S=1:30

断面 DI-b-2

S063-3  
NO. 141+13.071



出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-	-	
2	道路中心	-	-	
3	舗装中心	-	-	
4	道路端 (右)	-	-	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-	-	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-	-	
7	監査歩廊 (左端)	-	-	
8	支保工前面 (右端)	-231	-19	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-184	+24	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-197	+4	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-90	+7	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-140	+13	覆工撤去箇所のみ

注1: 水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2: 鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。

## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆工コンクリート

# 断面図 (34)

S=1:30

断面 D1-b-2

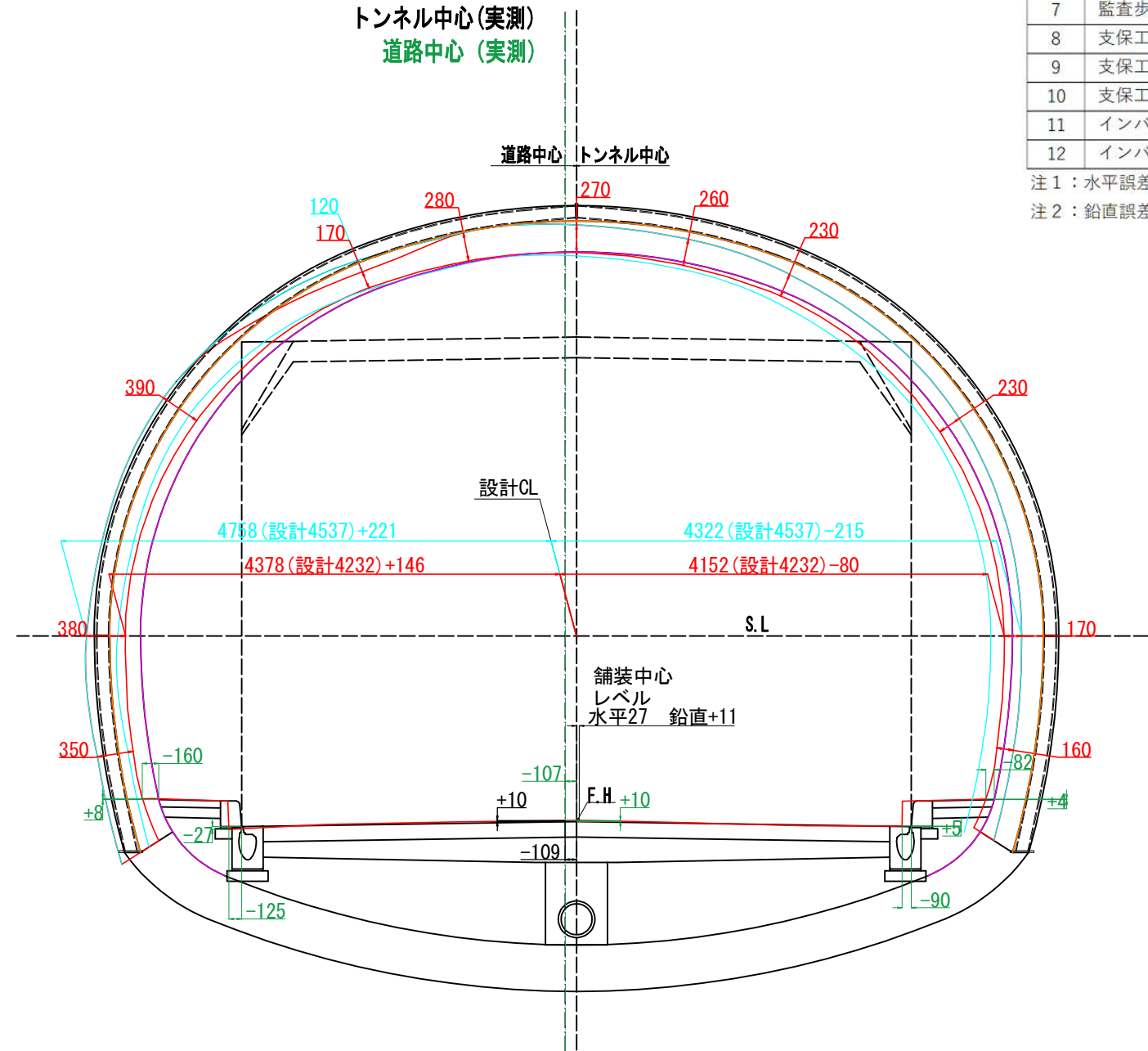
NO. 142

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-109	+10	
2	道路中心	-107	+10	
3	舗装中心	+27	+11	センターから右に27mmレベル
4	道路端 (右)	-90	+5	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-125	-27	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-82	+4	
7	監査歩廊 (左端)	-160	+8	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (35)

S=1:30

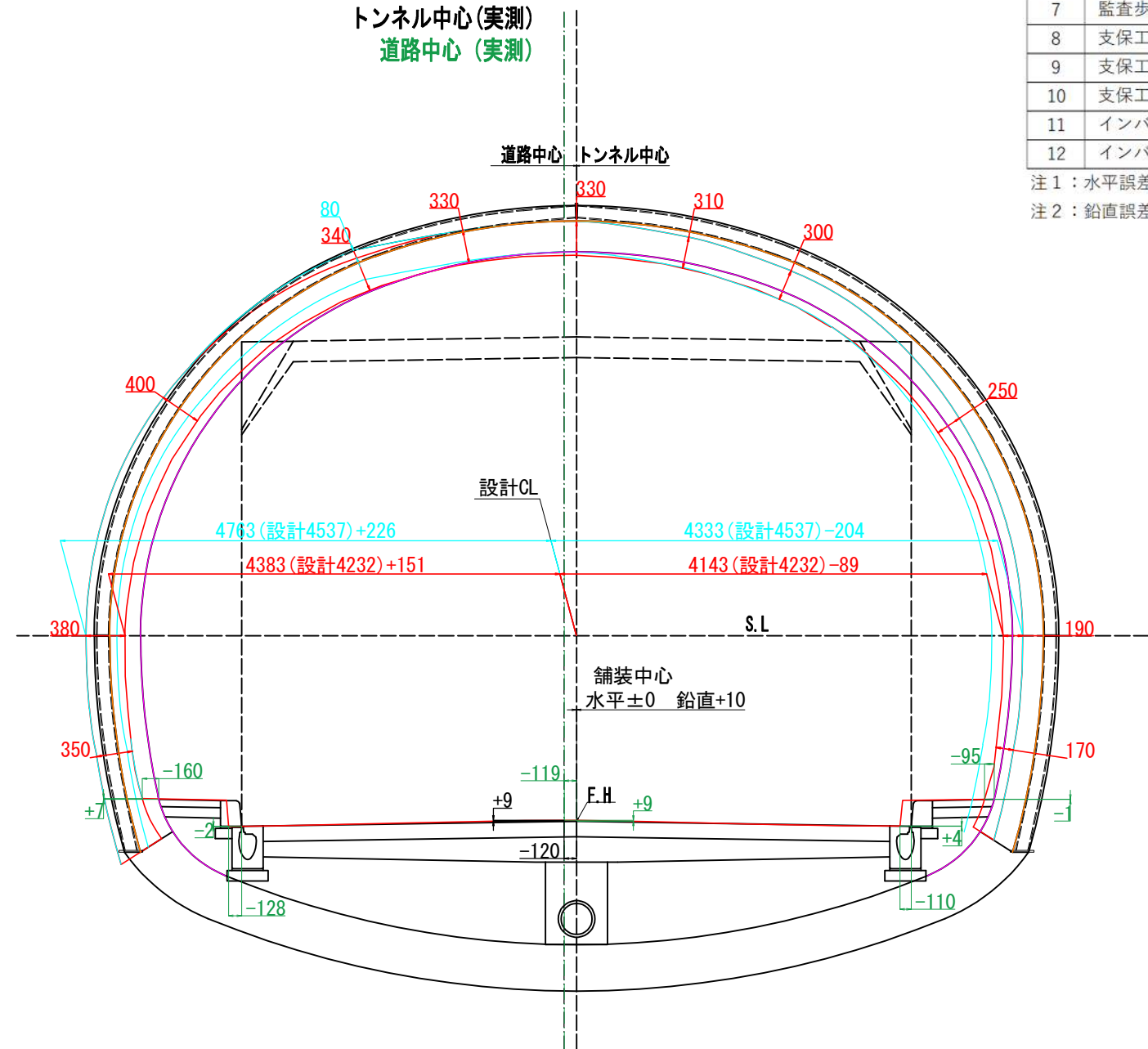
断面 D1-b-2

NO. 143

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-120	+9	
2	道路中心	-119	+9	
3	舗装中心	±0	+10	
4	道路端 (右)	-110	+4	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-128	-2	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-95	+1	
7	監査歩廊 (左端)	-160	+7	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。  
注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 現況覆エコンクリート

# 断面図 (36)

S=1:30

断面 DIII-3

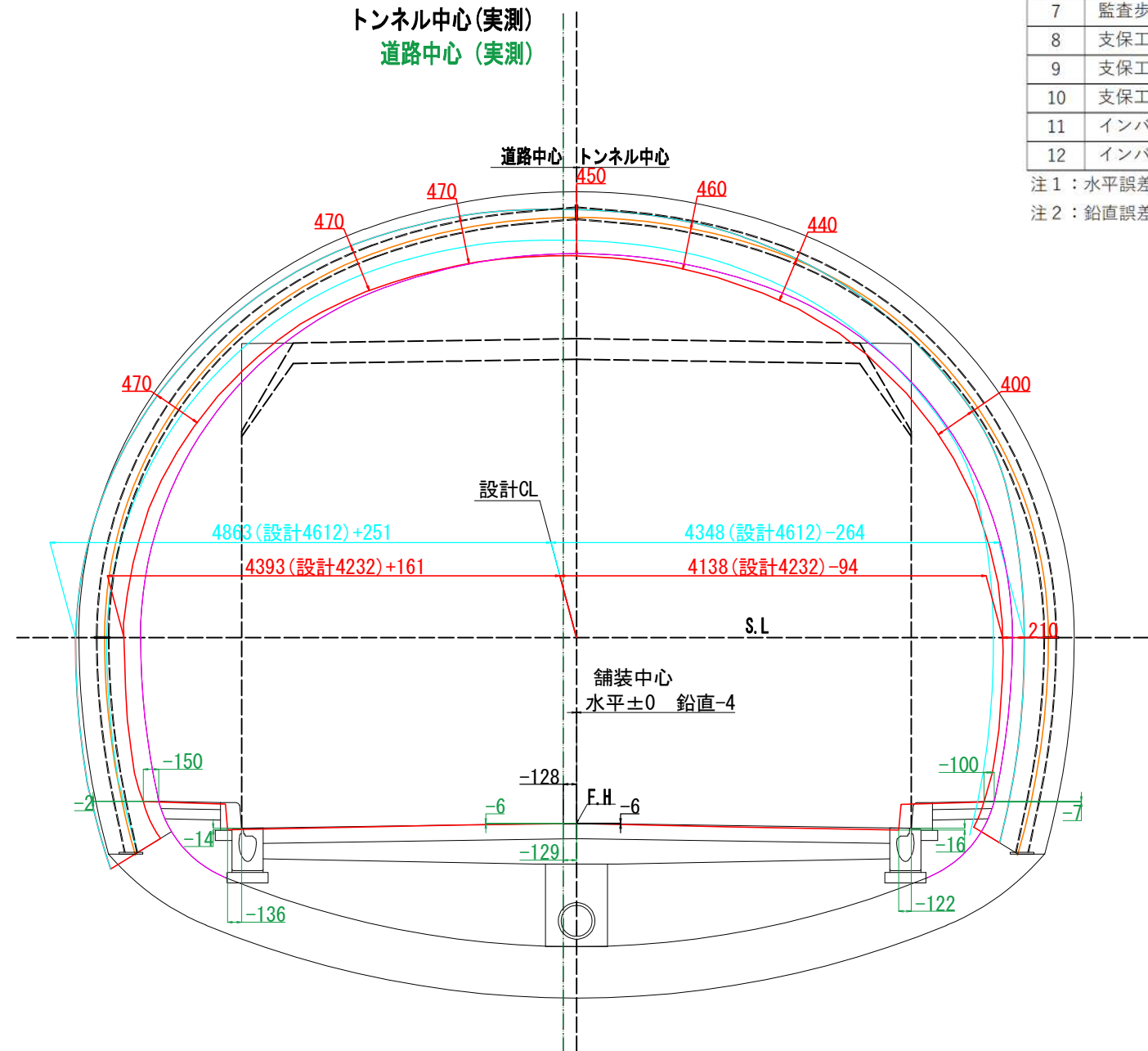
NO. 144

出来形計測結果一覧表

No.	項目	誤差		備考
		水平	鉛直	
1	トンネル中心	-128	-6	
2	道路中心	-129	-6	
3	舗装中心	±0	-4	
4	道路端 (右)	-122	-16	側溝と縁石の交点
5	道路端 (左)	-136	-14	側溝と縁石の交点
6	監査歩廊 (右端)	-100	-7	
7	監査歩廊 (左端)	-150	-2	
8	支保工前面 (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
9	支保工前面 (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
10	支保工前面 (天端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
11	インバート (右端)	-	-	覆工撤去箇所のみ
12	インバート (左端)	-	-	覆工撤去箇所のみ

注1：水平誤差の+は右ズレ、-は左ズレを示す。

注2：鉛直誤差の+は上ズレ、-は下ズレを示す。



## 凡例

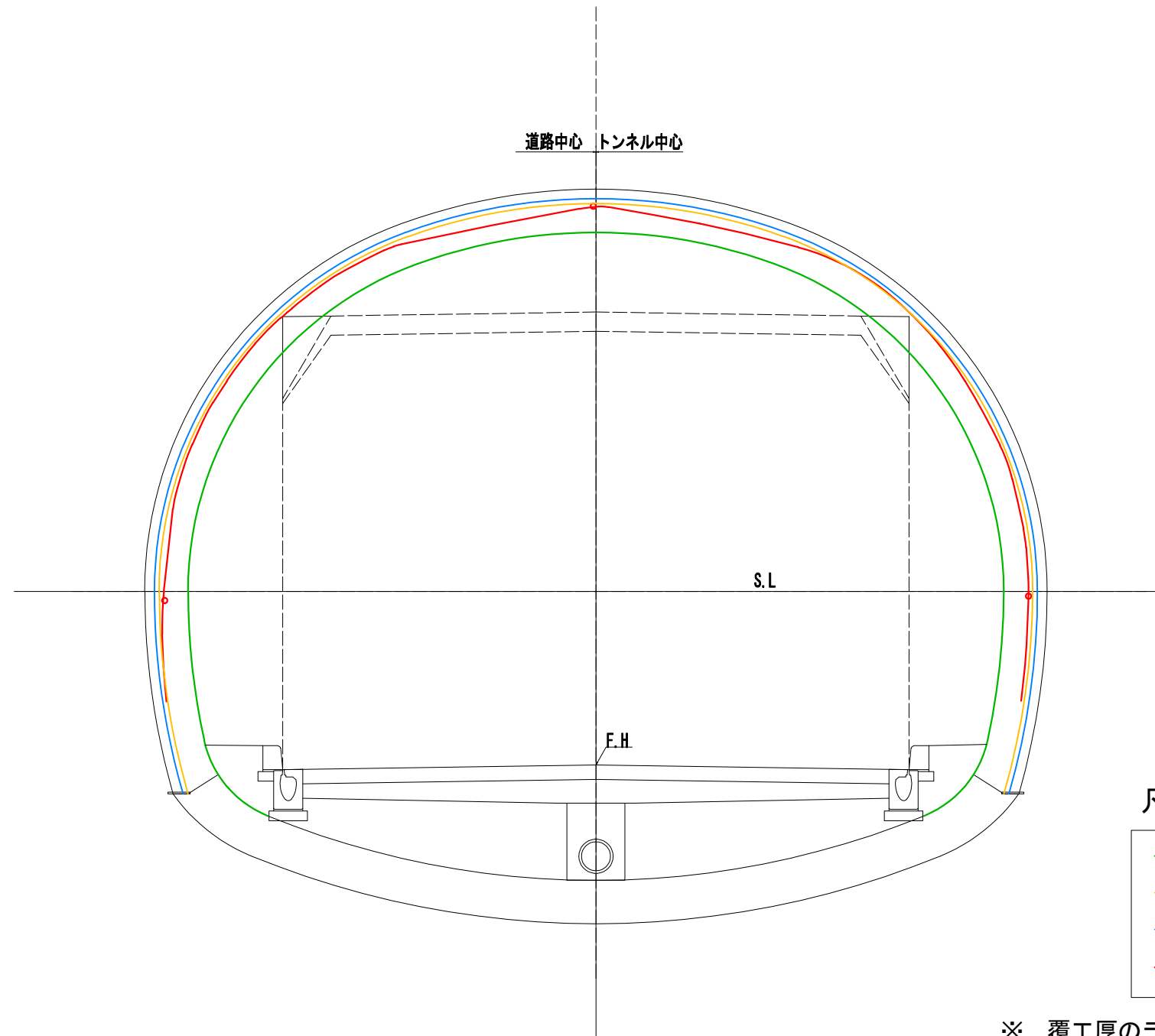
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=350
- : 現況覆エコンクリート

# 支保工形状断面図（1） S=1:30

- ※ 現況覆工背面に、覆工厚300mmが全断面で干渉する。
- ※ 350mmは、施工誤差余裕を考慮した覆工背面位置を想定。

断面 DI-b-1

S014-1  
NO. 115+10.011

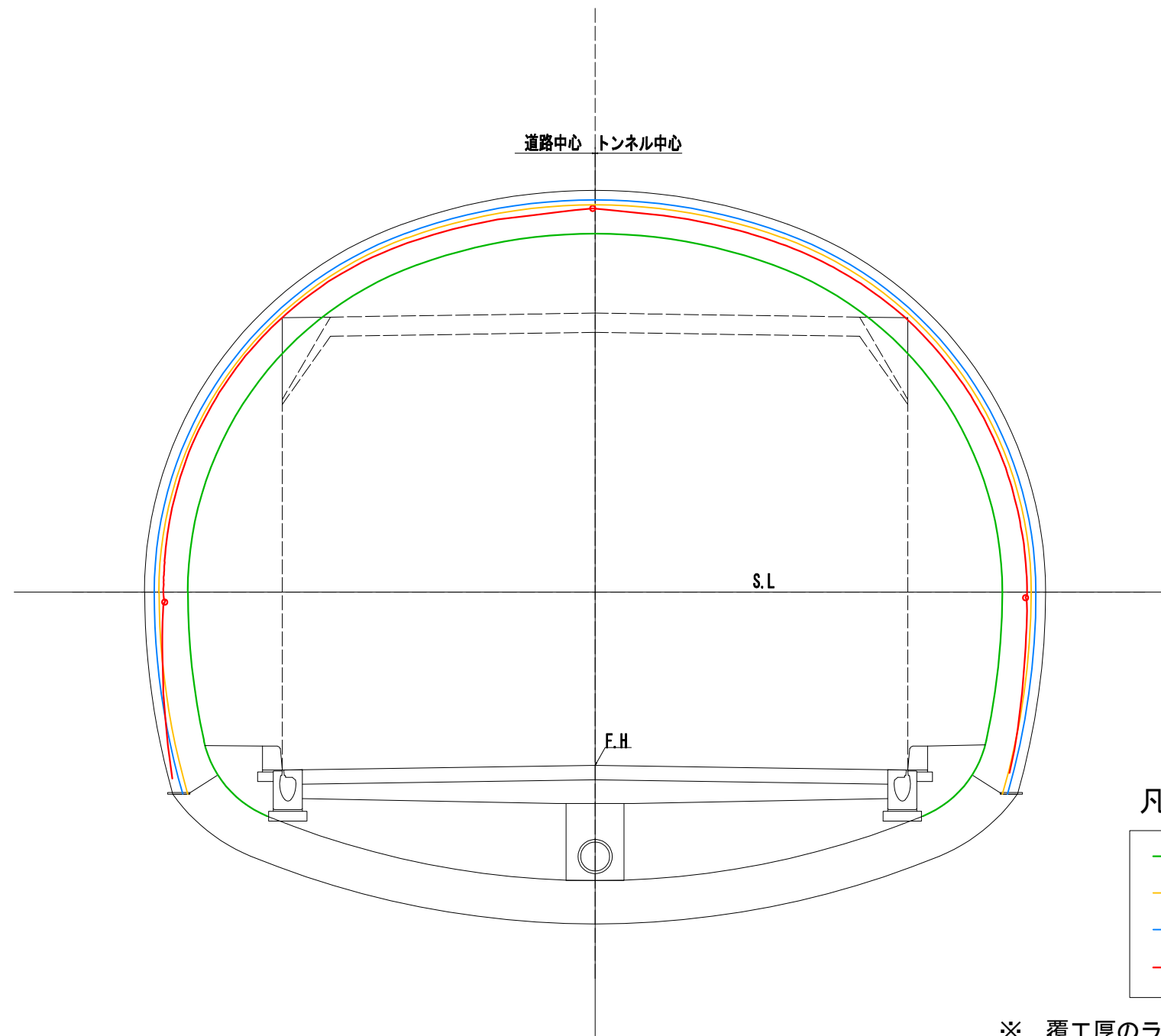


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (2) S=1:30

断面 DI-b-1

S014-2  
NO. 115+11.026

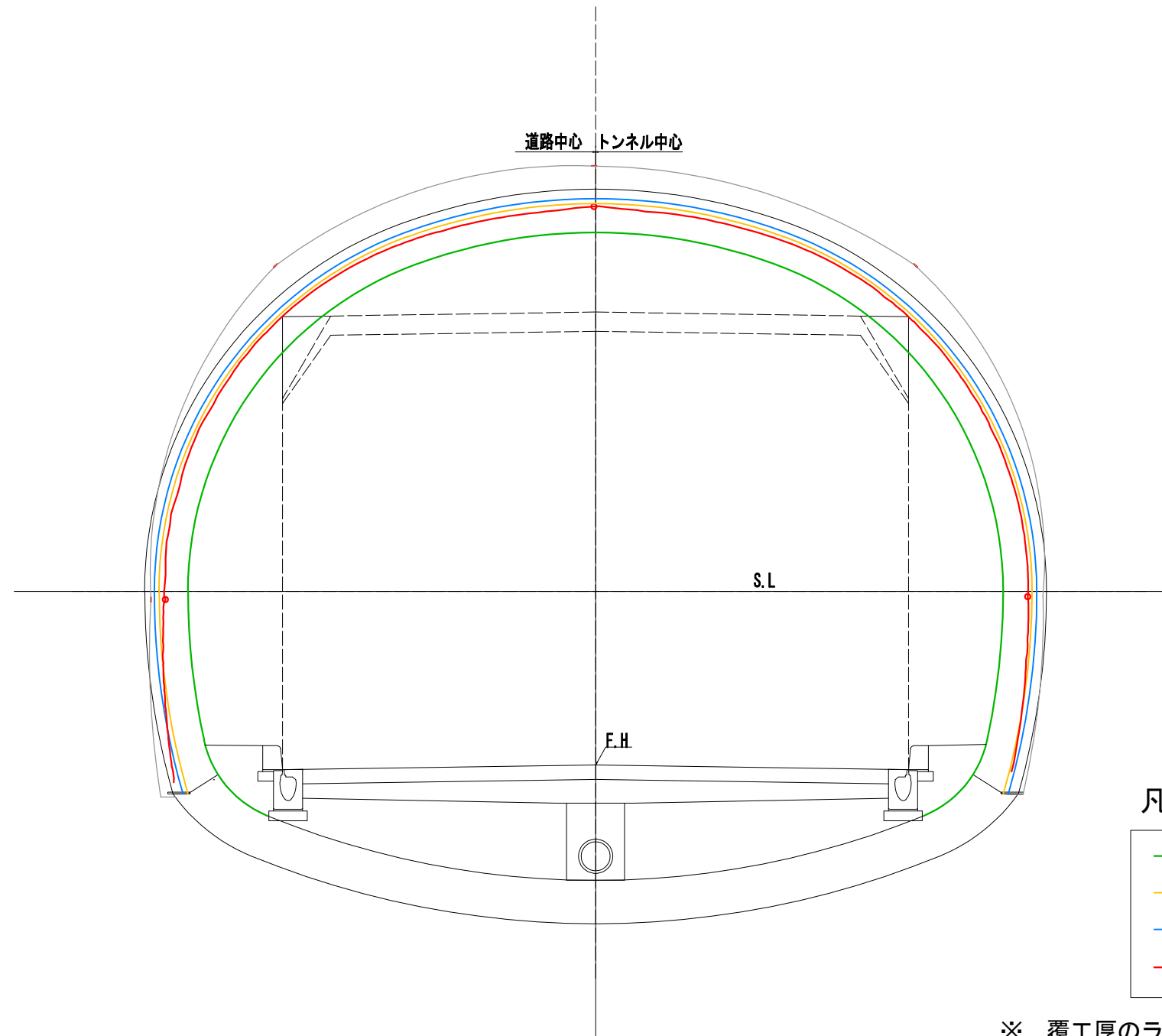


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (3) S=1:30

断面 DI-b-1

S014-3  
NO. 115+12.023

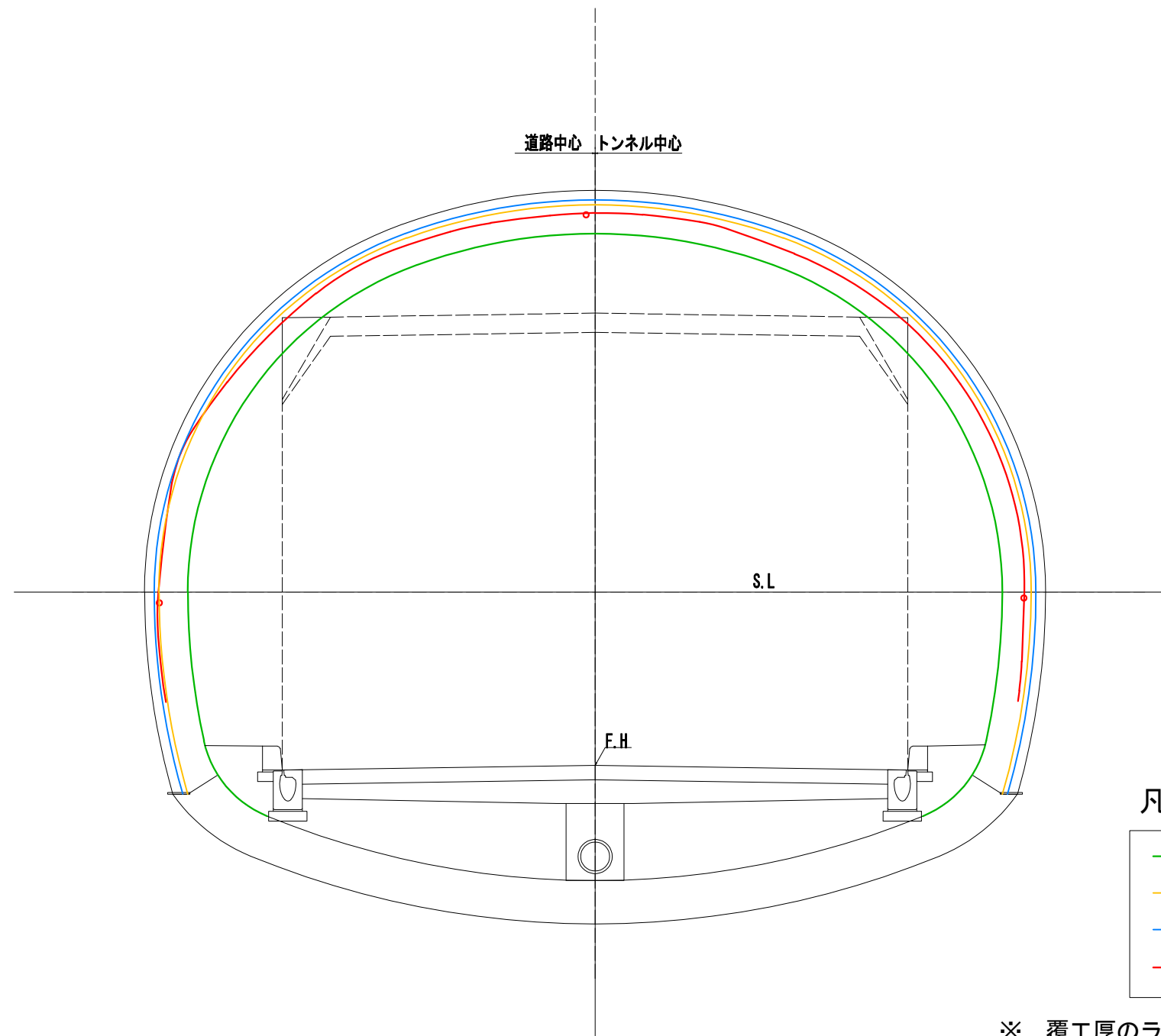


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (4) S=1:30

断面 DI-b-1

S021-1  
NO. 119+10.774



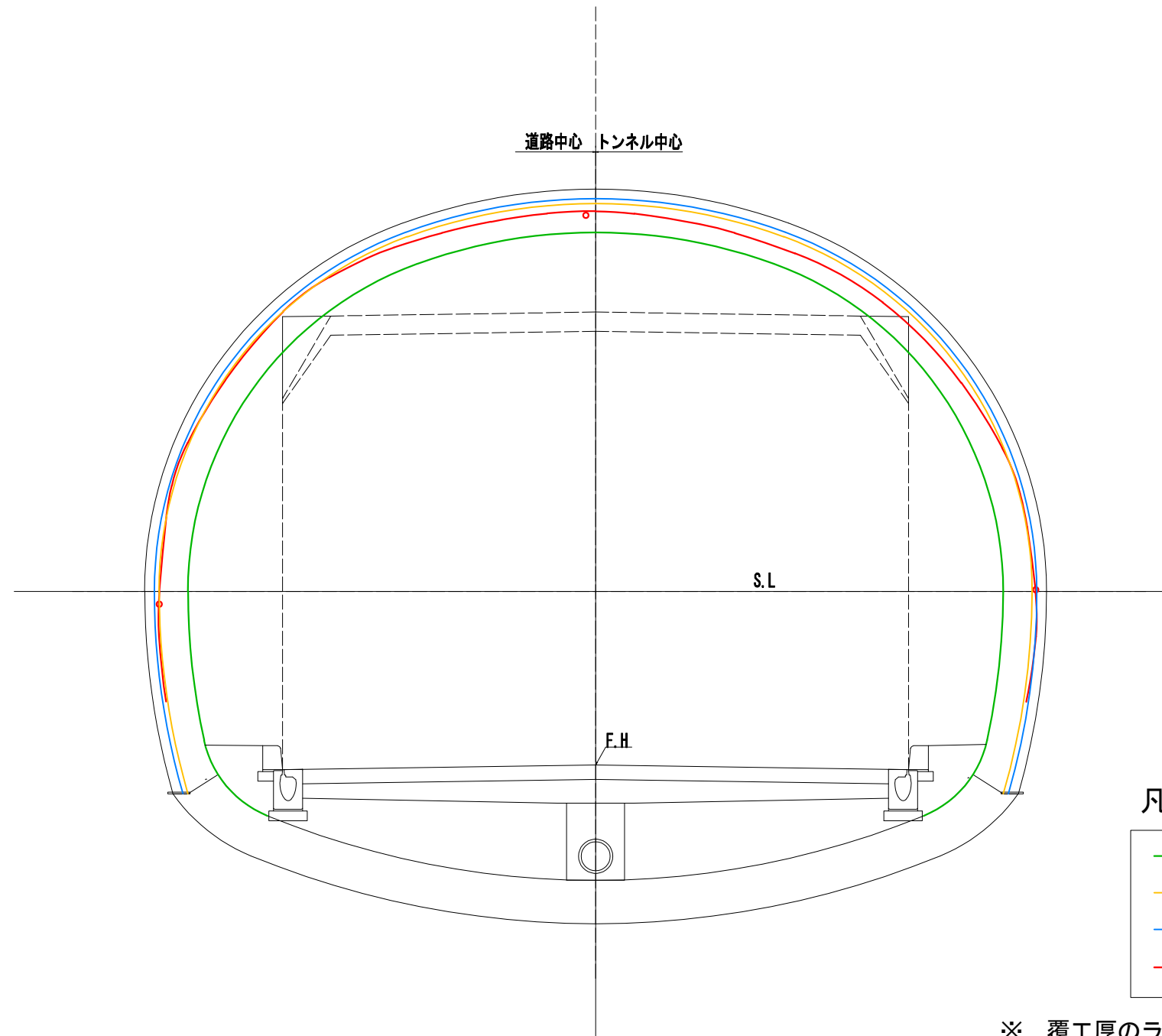
※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。



# 支保工形状断面図 (5) S=1:30

断面 DI-b-1

S021-2  
NO. 119+11.681

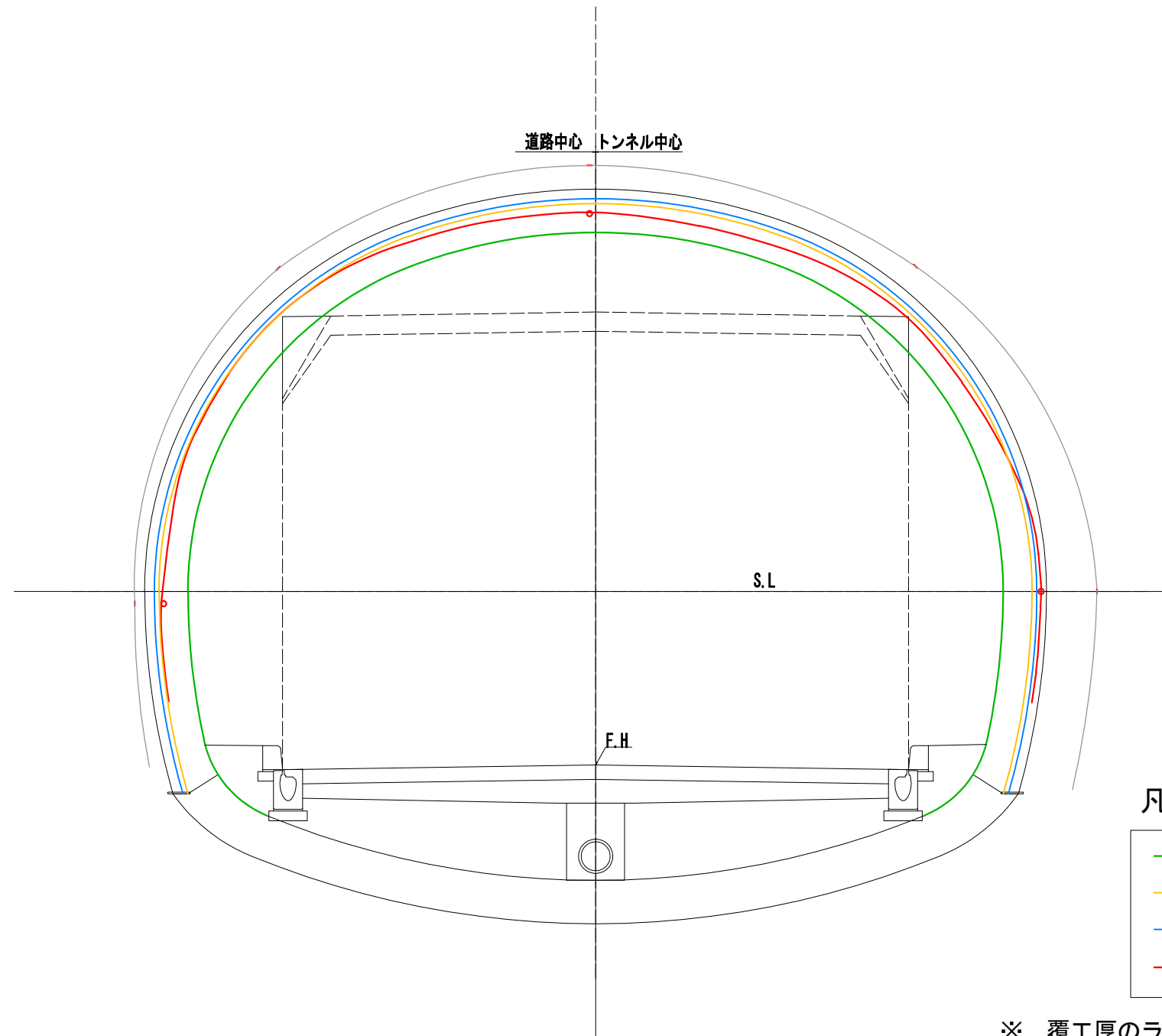


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (6) S=1:30

断面 DI-b-1

S021-3  
NO. 119+12.661

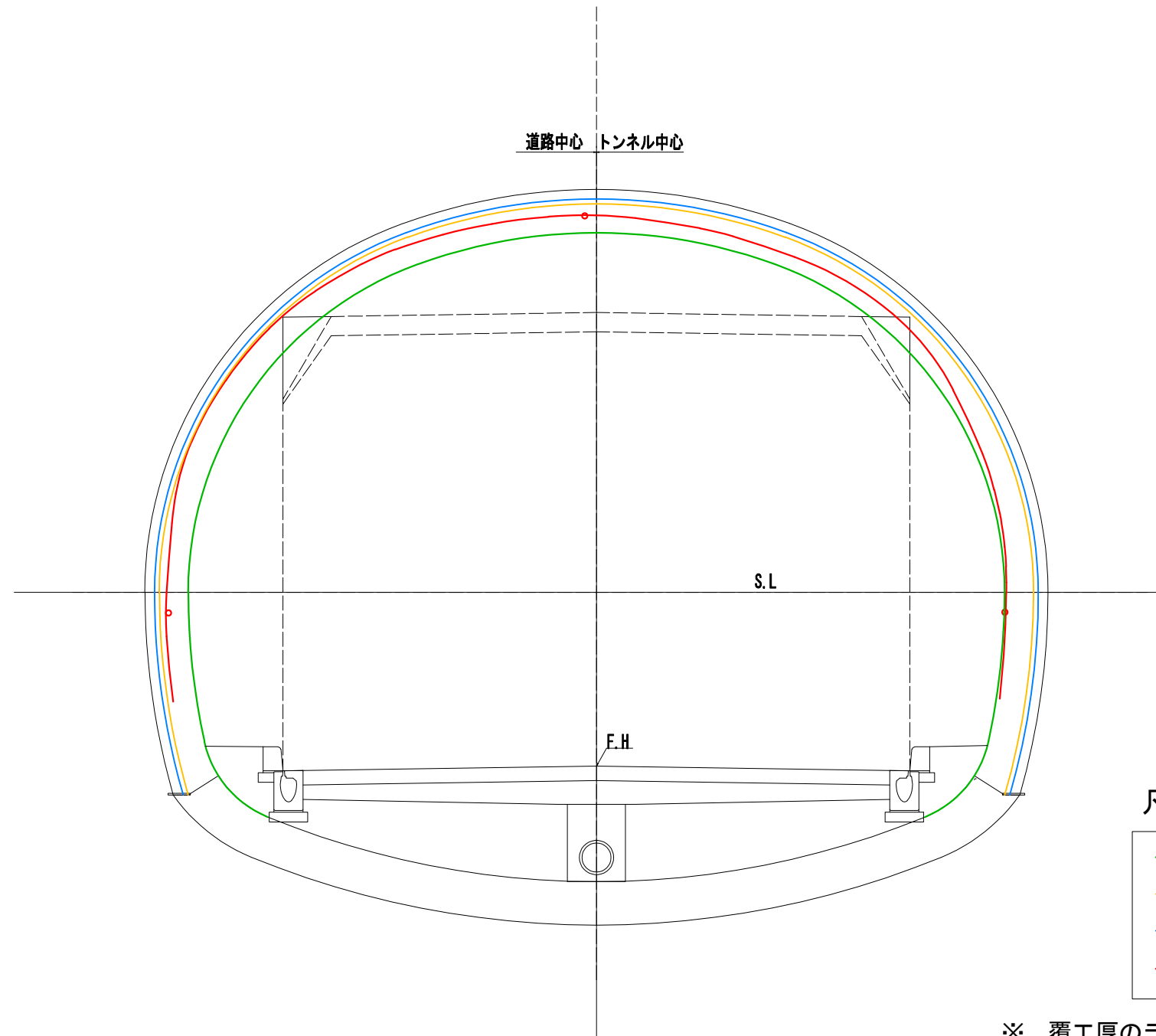


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (7) S=1:30

断面 DI-b-1

S031-1  
NO. 124+8.715



## 凡例

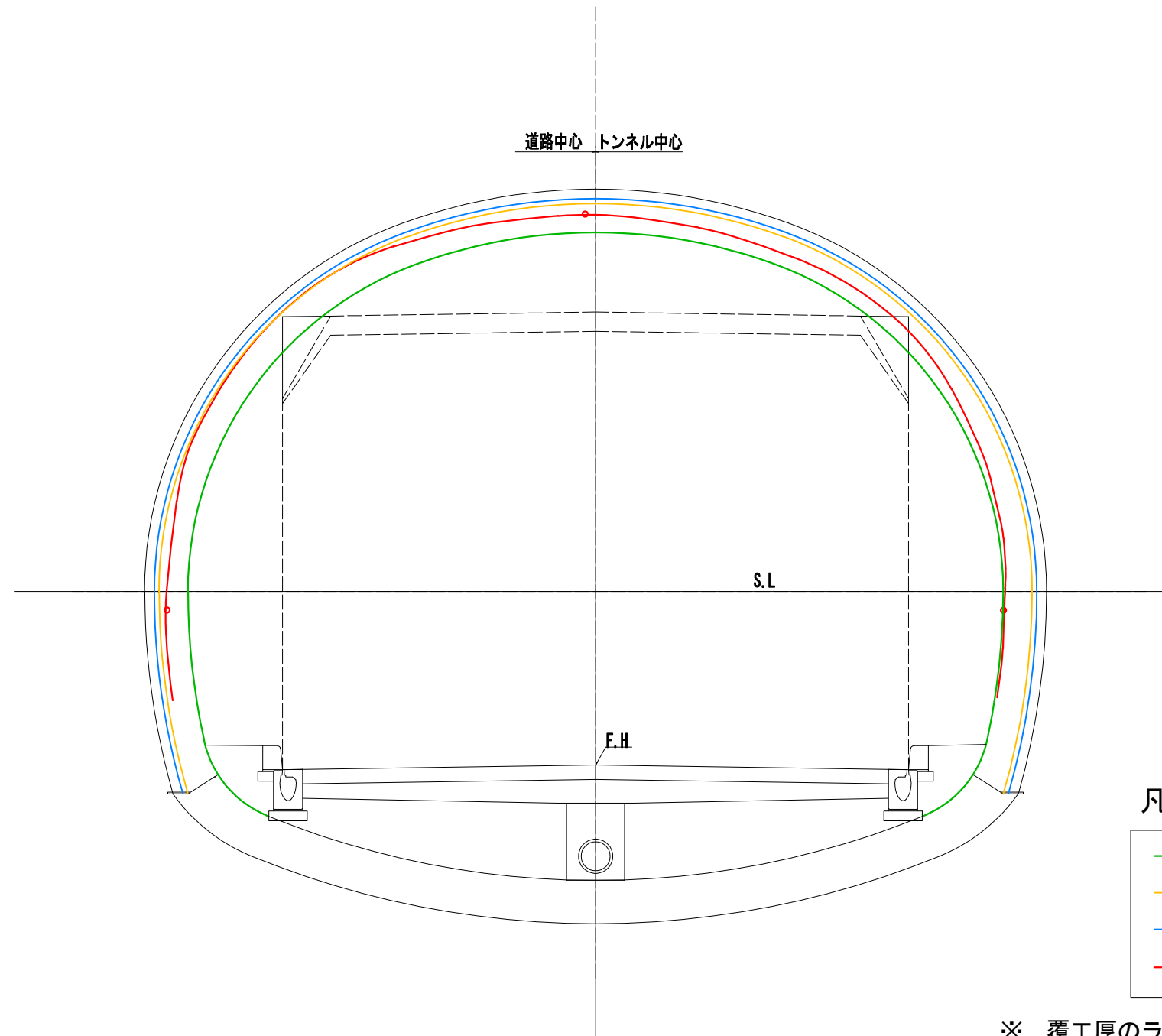
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 覆工厚 t=350
- : 現況覆工背面

※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (8) S=1:30

断面 DI-b-1

S031-2  
NO. 124+9.725



## 凡例

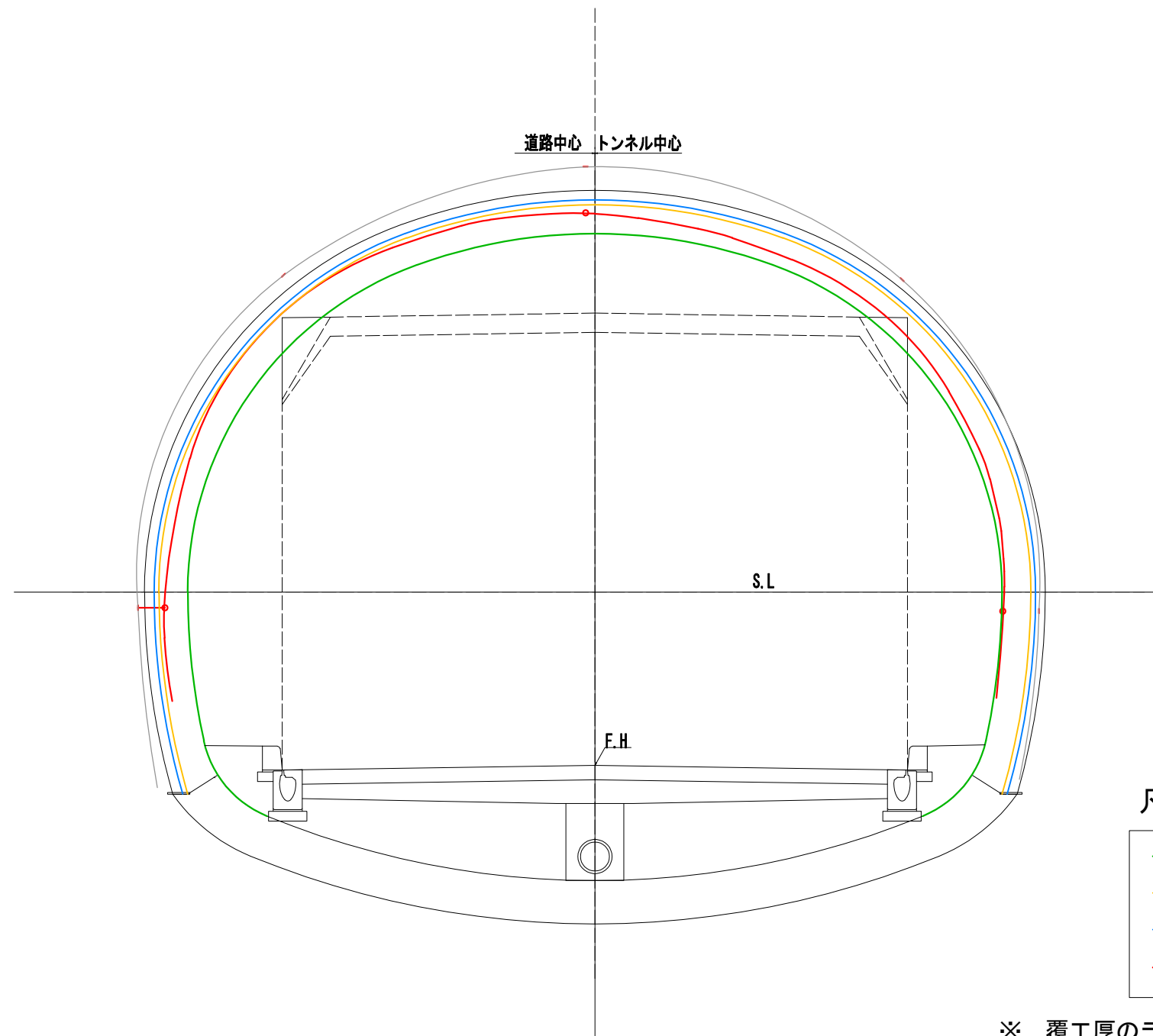
- : 設計内空面
- : 覆工厚 t=300
- : 覆工厚 t=350
- : 現況覆工背面

※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (9) S=1:30

断面 DI-b-1

S031-3  
NO. 124+10.729



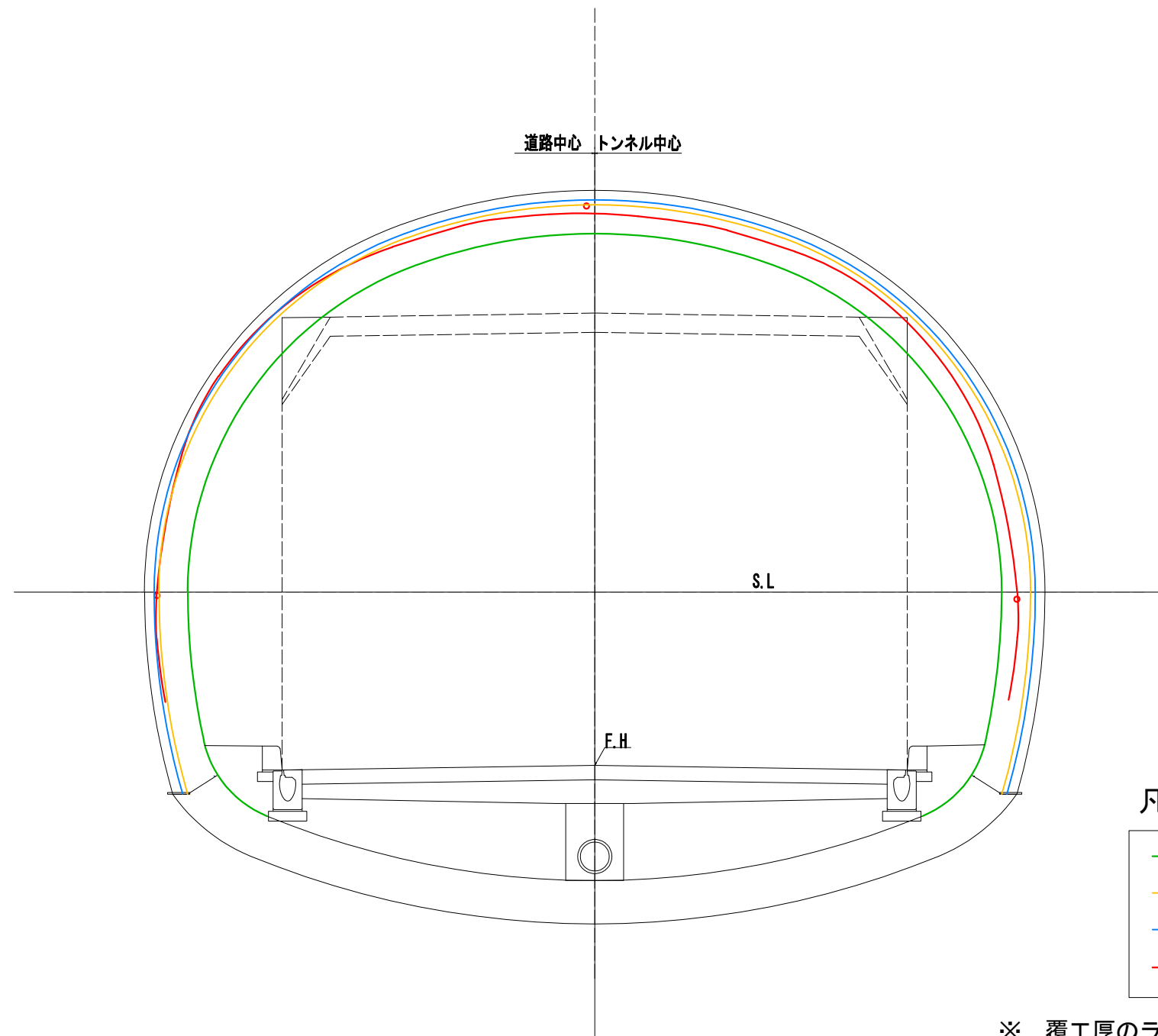
※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (10) S=1:30

断面 DI-b-1

S034-1

NO. 125+19.666

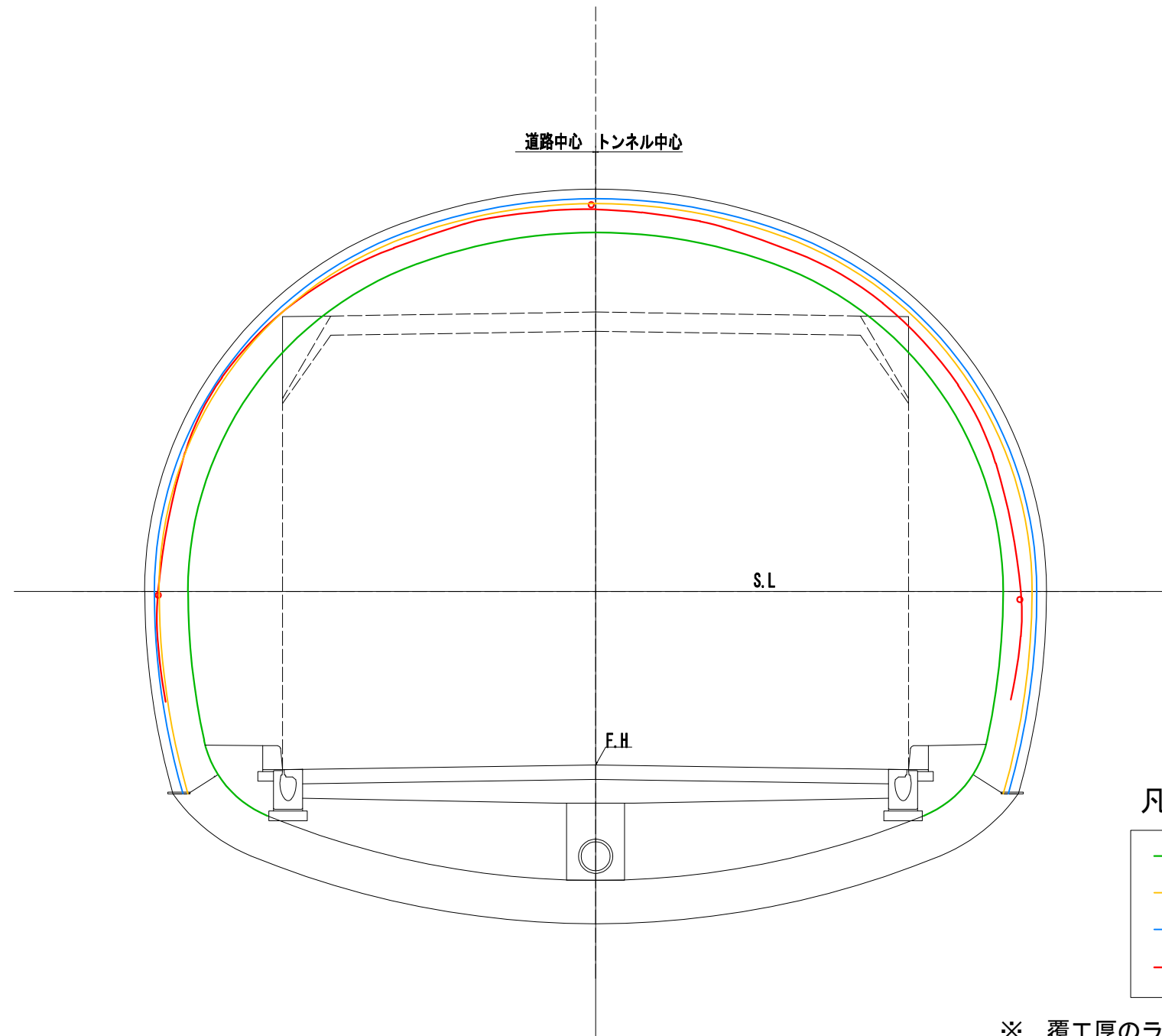


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (11) S=1:30

断面 DI-b-1

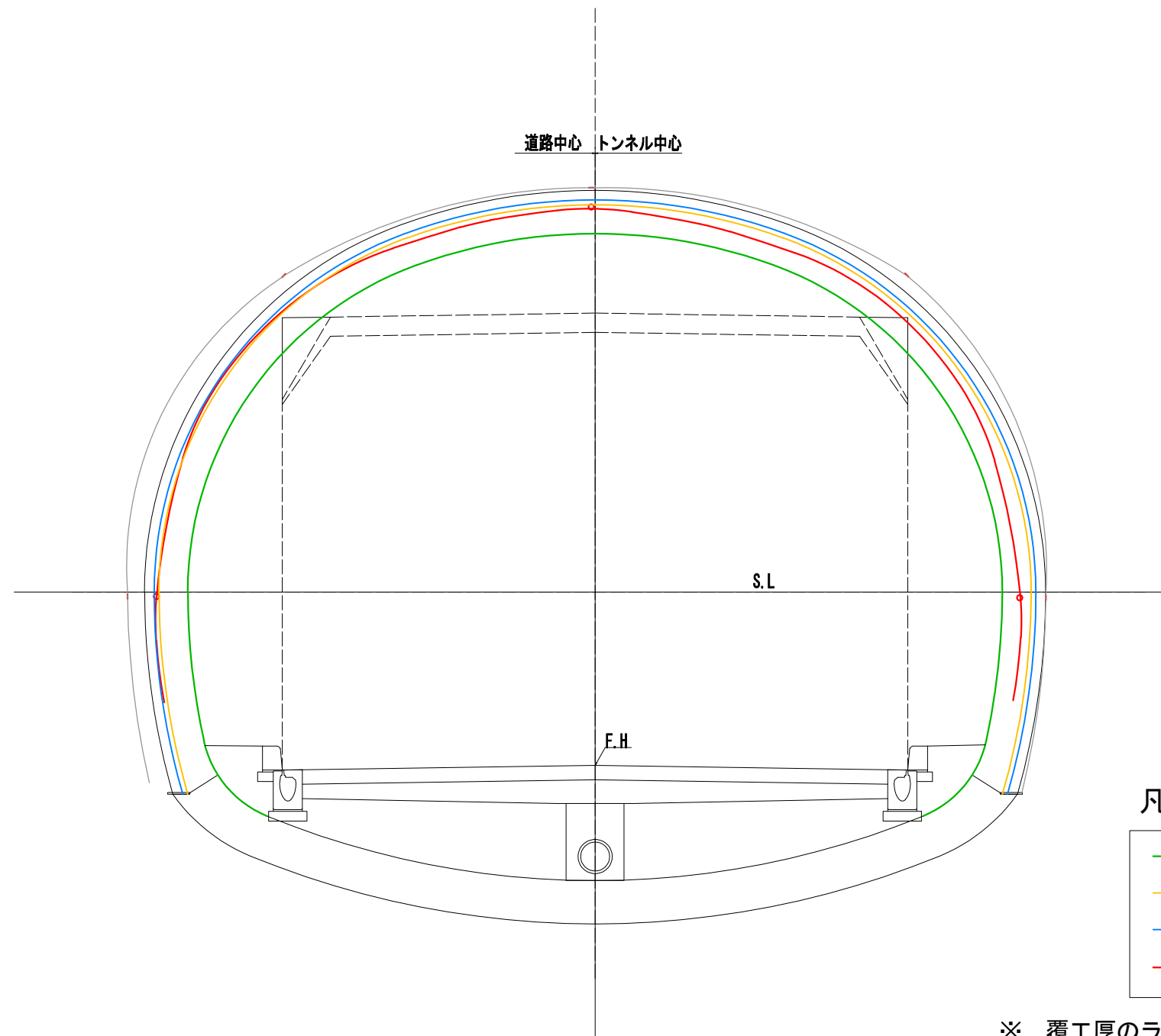
S034-2  
NO. 126+0.699



# 支保工形状断面図 (12) S=1:30

断面 DI-b-1

S034-3  
NO. 126+1.702



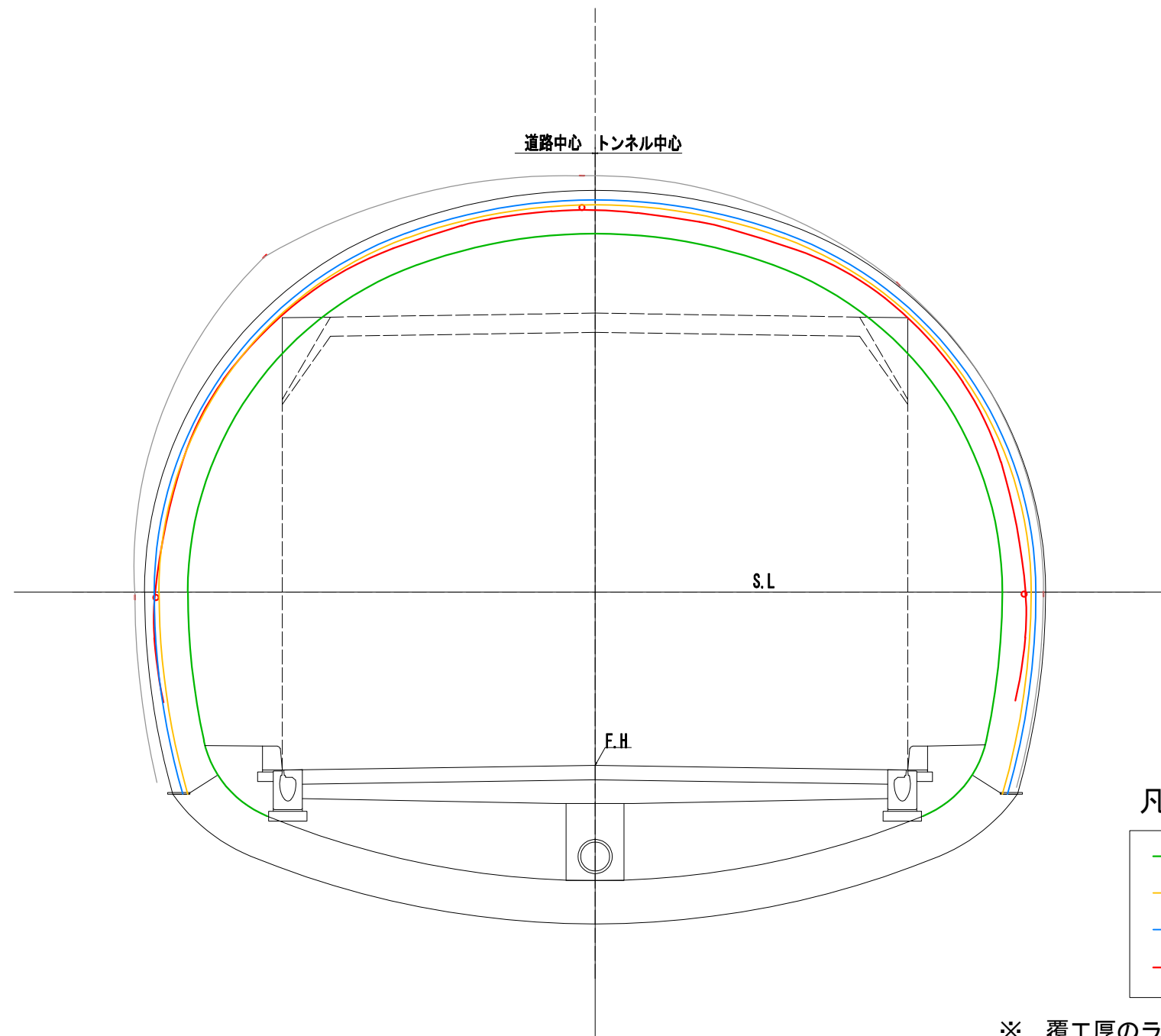
※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。



# 支保工形状断面図 (13) S=1:30

断面 DI-b-1

S055-1  
NO. 137+1.934

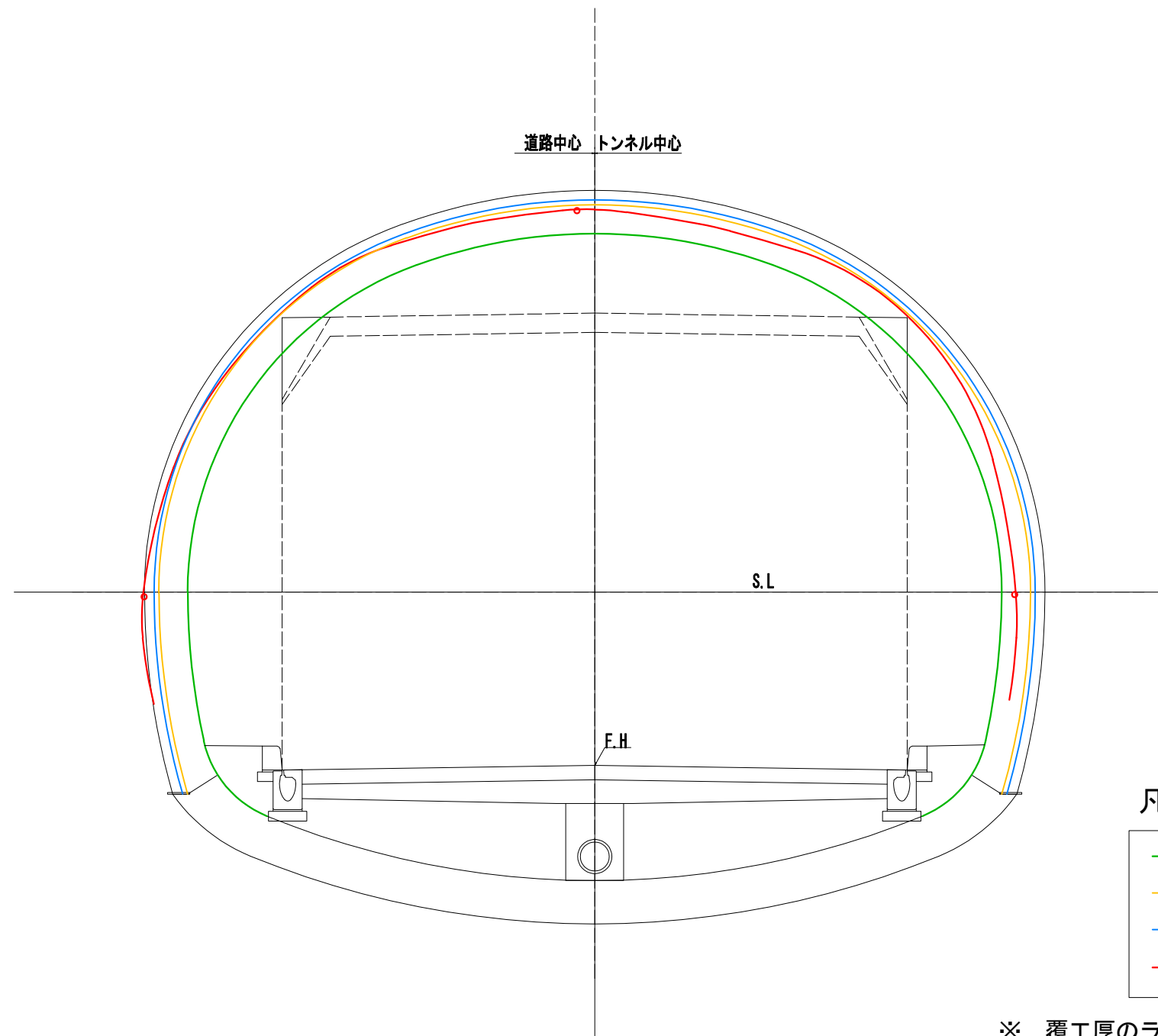


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (14) S=1:30

断面 DI-b-1

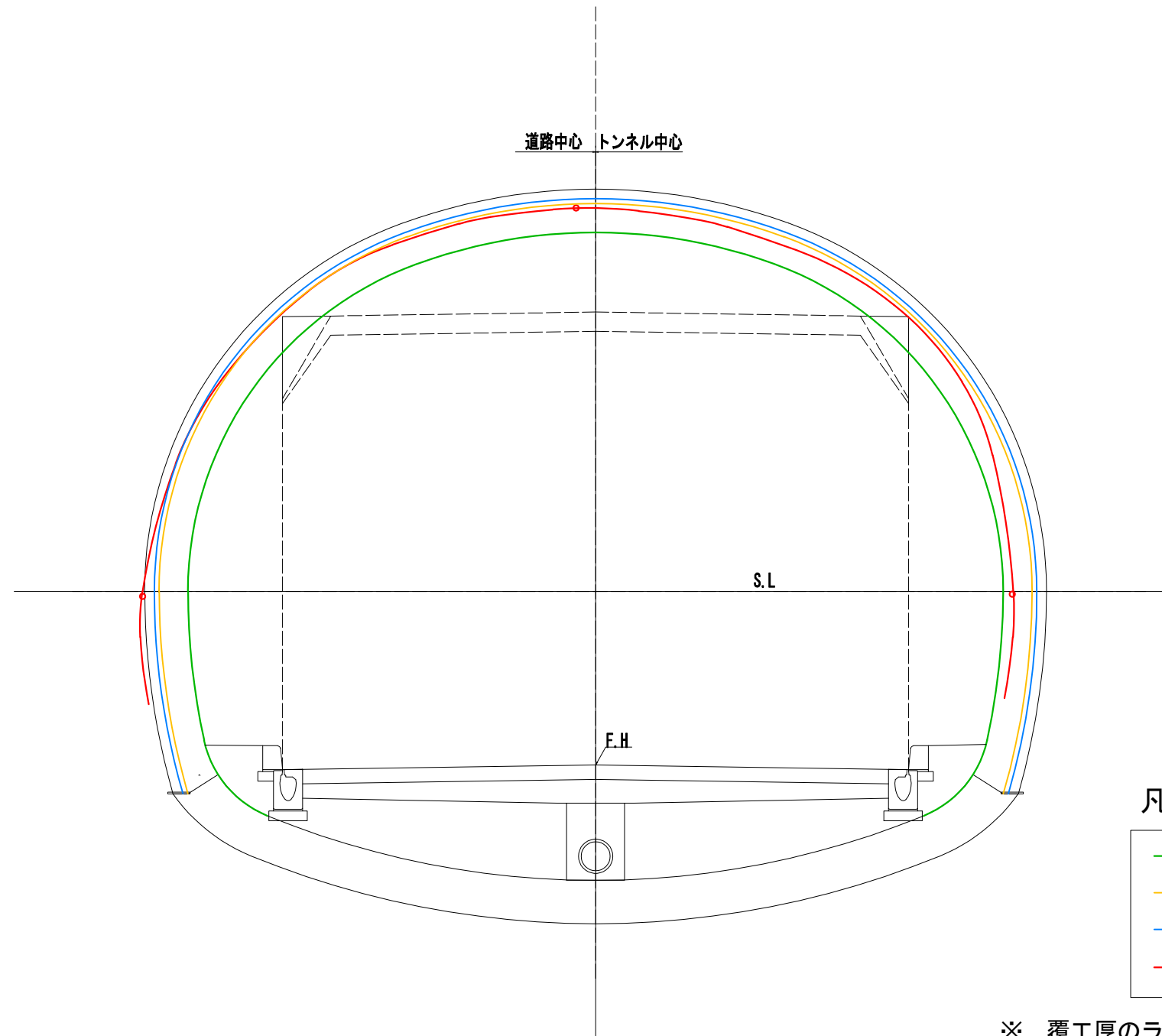
S055-2  
NO. 137+2.940



# 支保工形状断面図 (15) S=1:30

断面 DI-b-1

S055-3  
NO. 137+3.933



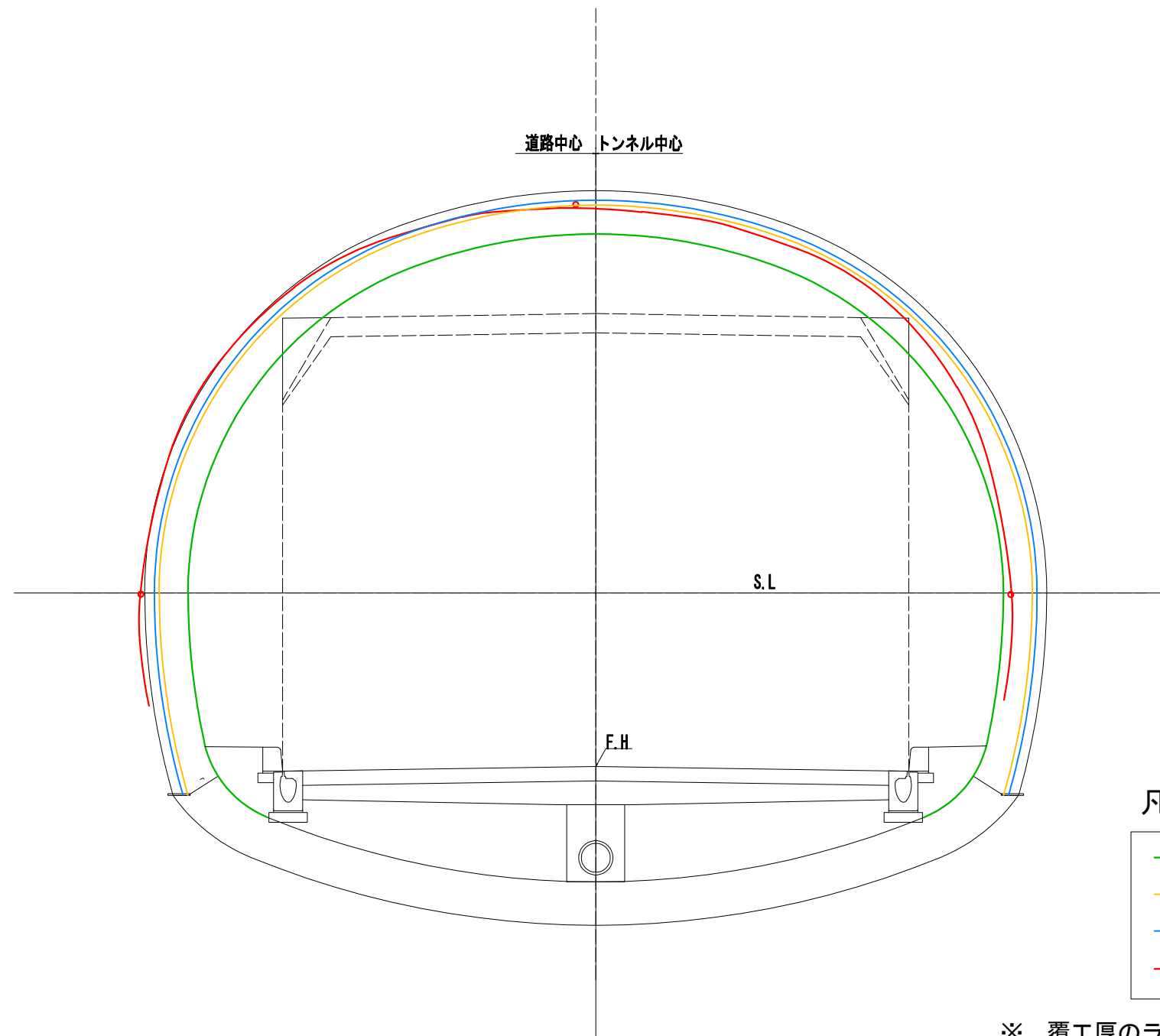
※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (16) S=1:30

断面 DI-b-2

S063-1

NO. 141+11.065

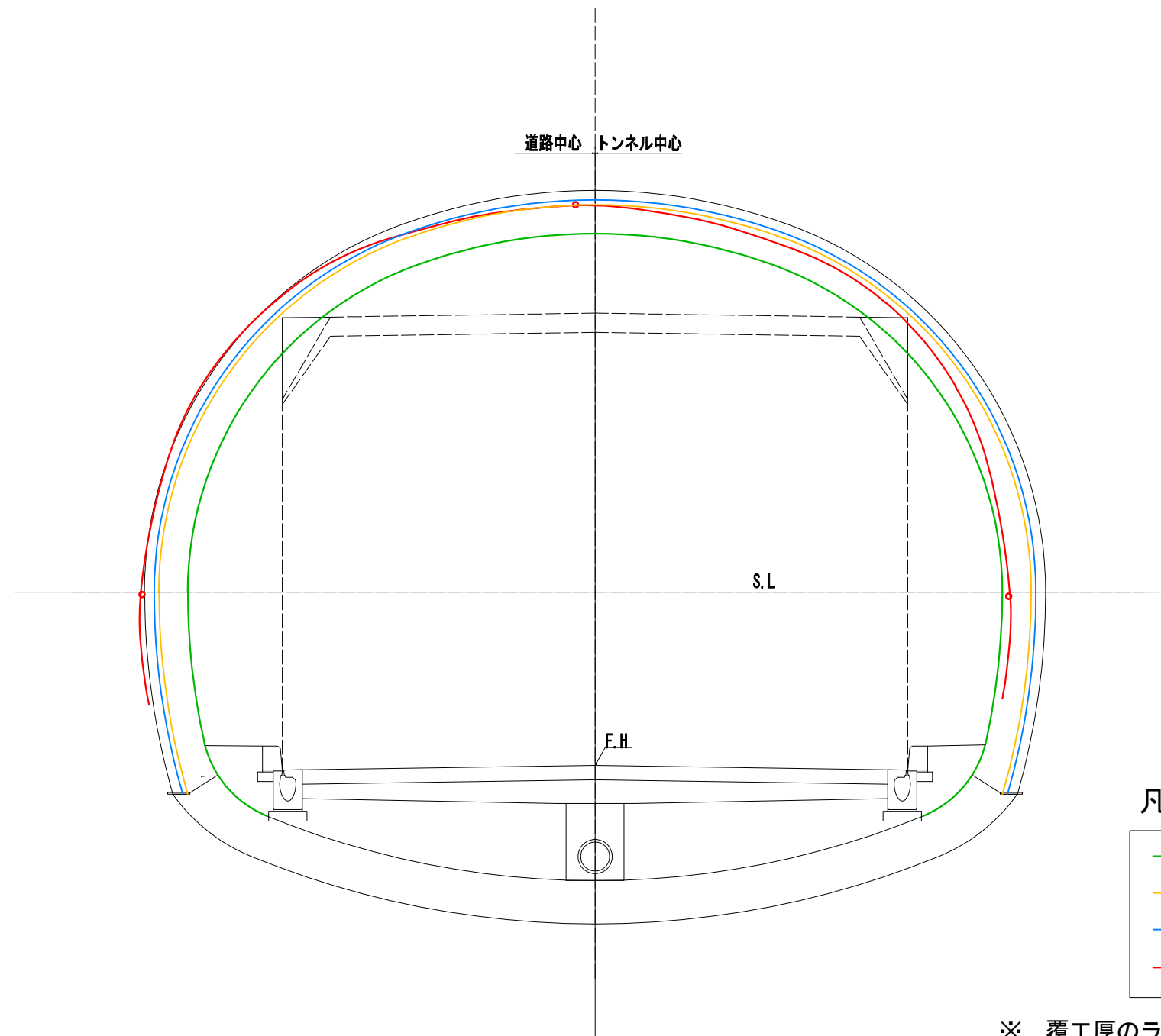


※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (17) S=1:30

断面 DI-b-2

S063-2  
NO. 141+12.063



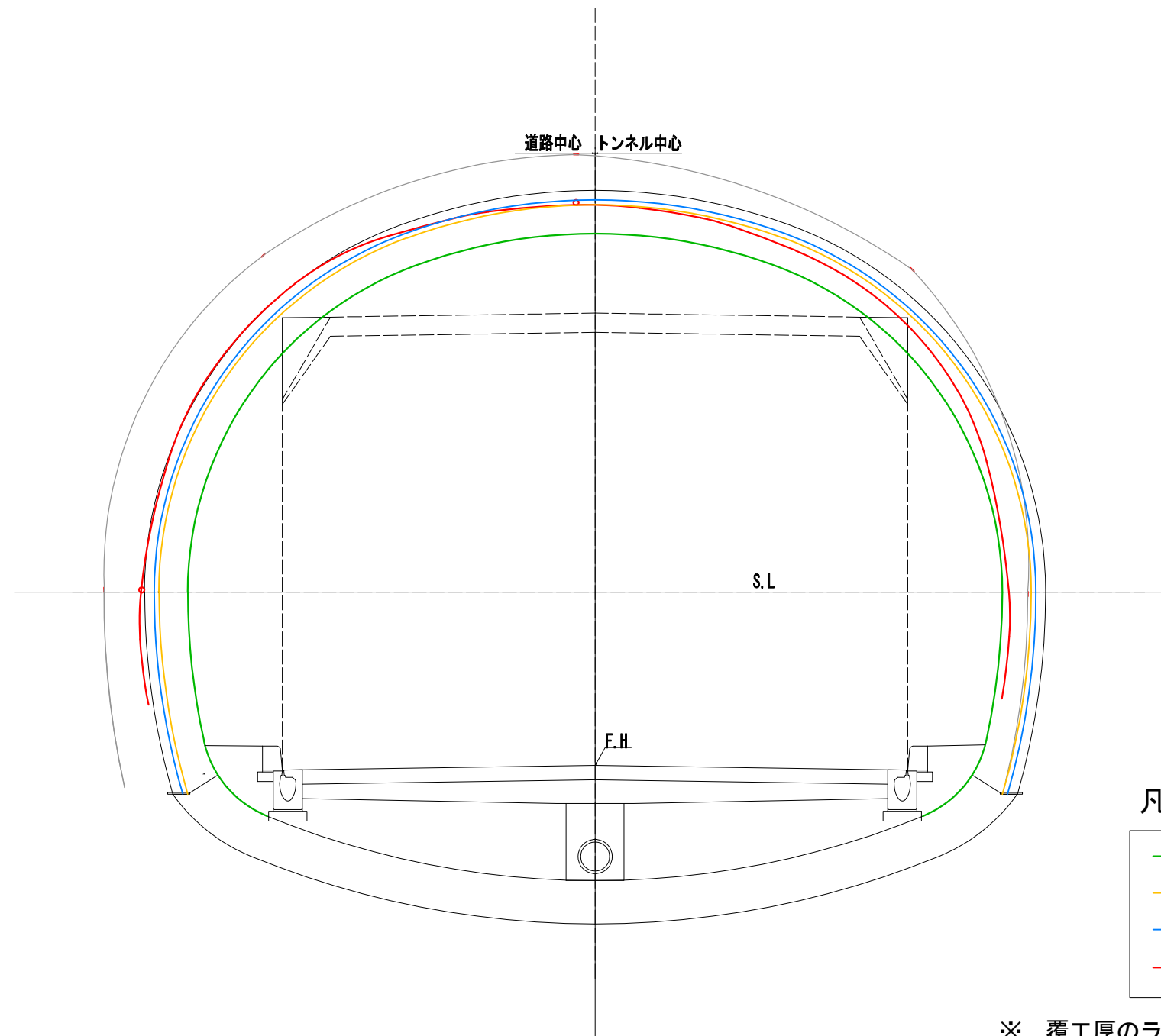
※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。

# 支保工形状断面図 (18) S=1:30

断面 DI-b-2

S063-3

NO. 141+13.071



※ 覆工厚のラインは、設計における覆工背面の位置を示している。